

令和元年度

事業実績報告書



社会福祉法人 尚生会

〈本部〉

〒309-1611

茨城県笠間市笠間1635-2

TEL 0296-73-5562

FAX 0296-73-5563

URL <http://www.shoseikai.com>

目次

社会福祉法人 尚生会

- 1 社会福祉法人 尚生会

かさまグリーンハウス

- 6 特別養護老人ホーム
かさまグリーンハウス
- 11 認知症対応型通所介護センター
かさまグリーンハウス
- 14 認知症高齢者グループホーム
(共用型認知症対応型通所介護センター)
かさまグリーンハウス

グリーンハウスみと

- 18 特別養護老人ホーム グリーンハウスみと
- 23 通所介護センター グリーンハウスみと
- 26 居宅介護支援事業所 グリーンハウスみと
- 29 水戸市常澄高齢者支援センター

グリーンハウスひたちなか

- 35 特別養護老人ホーム
グリーンハウスひたちなか
- 41 認知症対応型通所介護センター
グリーンハウスひたちなか
- 44 健康維持通所型サービス
グリーンハウスひたちなか
- 46 訪問看護ステーション
グリーンハウスひたちなか

ケアハウスかさま

- 49 軽費老人ホーム ケアハウスかさま
- 52 訪問介護センターかさま
- 55 通所介護センターかさま
- 58 認知症高齢者グループホームかさま
- 61 居宅介護支援センター
かさまグリーンハウス

グリーンハウスとちぎ

- 68 訪問入浴介護センター
グリーンハウスとちぎ
- 70 訪問介護センター グリーンハウスとちぎ
- 73 認知症高齢者グループホーム
(共用型認知症対応型通所介護センター)
グリーンハウスとちぎ
- 77 小規模多機能型居宅介護
グリーンハウスやまうち

グリーンハウスともべ

- 80 通所介護センター グリーンハウスともべ

ケアセンターいずみ

- 84 サービス付き高齢者向け住宅
ケアセンターいずみ
- 86 通所介護 ケアセンターいずみ

グリーンハウス陣屋

- 88 認知症対応型通所介護センター
グリーンハウス陣屋
- 91 小規模多機能型居宅介護
グリーンハウス陣屋
- 94 認知症高齢者グループホーム
グリーンハウス陣屋
- 98 居宅介護支援センター
グリーンハウス陣屋

グリーンハウスおおつか

- 100 多機能型重症児デイサービス
グリーンハウスおおつか
- 103 訪問看護ステーション
グリーンハウスみと

社会福祉法人 尚生会 事業所一覧

事業所		開始年月日
法人本部		平成24年 4月 1日
かさまグリーンハウス	特別養護老人ホーム	昭和63年 4月14日
	認知症対応型通所介護センター	平成21年 7月 1日
	認知症高齢者グループホーム	平成12年 4月 1日
	共用型認知症対応型通所介護センター	平成26年 4月 1日
グリーンハウスみと	特別養護老人ホーム	平成15年 7月 1日
	通所介護センター	平成15年 7月 1日
	居宅介護支援事業所	平成16年 5月 1日
	訪問看護ステーション	平成21年 4月15日
	水戸市常澄高齢者支援センター	平成27年 4月 1日
グリーンハウスひたちなか	特別養護老人ホーム	平成26年 4月 1日
	認知症対応型通所介護センター	平成26年 4月 1日
	健康維持通所型サービス	平成28年 6月 1日
	訪問看護ステーション	平成27年 5月 1日
ケアハウスかさま	軽費老人ホーム	平成10年 6月 2日
	訪問介護センター	平成11年 4月 1日
	通所介護センター	平成29年 4月 1日
	認知症高齢者グループホーム	平成29年 4月 1日
	居宅介護支援センター	平成11年10月 1日
グリーンハウスとちぎ	訪問入浴介護センター	平成12年 7月 1日
	訪問介護センター	平成13年12月 1日
	認知症高齢者グループホーム	平成15年12月 1日
	共用型認知症対応型通所介護センター	平成26年 4月 1日
	小規模多機能型居宅介護センター	平成19年 4月 1日
グリーンハウスともべ	通所介護センター	平成17年 5月 1日
ケアセンターいずみ	サービス付き高齢者向け住宅	平成27年10月 1日
	通所介護ケアセンター	平成27年10月 1日
グリーンハウス陣屋	認知症対応型通所介護センター	平成29年 4月 1日
	小規模多機能型居宅介護センター	平成29年 4月 1日
	認知症高齢者グループホーム	平成29年 4月 1日
	居宅介護支援センター	平成30年 4月 1日
グリーンハウスおおつか	多機能型重症児デイサービス	平成30年 9月 1日

社会福祉法人 尚生会

評議員会・理事会開催録

区分	回数	日時	出席者	内容
理事会	133	R1.5.23 pm6:00～	理事 6名 監事 1名	<ul style="list-style-type: none"> 平成30年度 社会福祉法人尚生会 各会計決算について 社会福祉法人 尚生会 理事長の互選について(理事会) 社会福祉法人 尚生会 事務局長の互選について(理事会) 令和元年度 社会福祉法人 尚生会 第1次補正予算(案)について 評議員会(第73回)の招集(案)について(理事会)
評議員会	73	R1.6.13 pm6:00～	評議員 7名 監事 1名	<ul style="list-style-type: none"> 理事長専決事項について(理事会) 監督官庁が実施した検査又は調査の結果 その他報告が必要と認められる事項 グリーンハウスやまうち 岩下幸子介護職員の褒章受章について 事業実績報告書について
理事会	134	R1.11.20 pm6:00～	理事 6名 監事 2名	<ul style="list-style-type: none"> 事業の廃止(案)について 就業規則の一部改正(案)について(理事会) 経理規程の一部改正(案)について(理事会) 令和元年度 社会福祉法人尚生会 第2次補正予算(案)について 社会福祉法人尚生会 役員等に対する報酬及び旅費規程の一部改正(案)について
評議員会	74	R1.12.4 pm6:00～	評議員 5名 監事 2名	<ul style="list-style-type: none"> 評議員会(第74回)の招集(案)について(理事会) 理事長専決事項について(理事会) 監督官庁が実施した検査又は調査の結果(改善指示がある場合は、その改善状況) その他報告が必要と認められる事項 被災者支援ボランティア活動の報告について 技能実習生の報告について
理事会	135	R2.2.27 pm6:00～	理事 6名 監事 2名	<ul style="list-style-type: none"> 令和元年度 社会福祉法人尚生会 第3次補正予算(案)について 施設長等の任免その他重要な人事の決定(案)について(理事会) 事業の廃止(案)について ひたちなか市大島中学校区地域包括支援センターの事業計画(案)について 経理規程の一部改正(案)について(理事会) 役員退職慰労積立金取崩(案)について
評議員会	75	R2.3.12 pm6:00～	評議員 6名 監事 2名	<ul style="list-style-type: none"> 令和2年度 社会福祉法人尚生会 事業計画(案)について 令和2年度 社会福祉法人尚生会 予算(案)について 定款の一部改正(案)について 評議員会(第75回)の招集(案)について(理事会) 監督官庁が実施した検査又は調査の結果及び改正状況について その他報告が必要と認められる事項 グリーンハウスみと 保護観察職員のその後の様子について 訪問看護グリーンハウスみと 求人について グリーンハウスひたちなか 技能実習生のその後の様子について ケアハウスかさま 生活保護支援者受入について コロナウィルス対策について

尚生会連絡会議

年月日	回数	出席人数	場所	内容
H31. 4. 23	108	36	法人本部 (多目的ホール)	事業進行管理・相談員会議報告
R1. 7. 22	109	36	法人本部 (多目的ホール)	事業進行管理・相談員会議報告
R1.10. 21	110	34	法人本部 (多目的ホール)	事業進行管理・相談員会議報告
R2. 1. 29	111	37	法人本部 (多目的ホール)	事業進行管理・相談員会議報告

職員研修

年月日	場所	内容
H31. 4. 1	法人本部	新卒採用育成プログラム オリエンテーション、講義「認知症の理解」
H31. 4. 2 ～ 4. 3	グリーンハウス ひたちなか	新卒採用育成プログラム 演習「移動・移乗・入浴介助・排せつ・食事介助」
H31. 4. 4 ～ 4. 5	法人本部	新卒採用育成プログラム 緊急時対応、高齢者体験、講義「社会人としての心構え」
R1. 6. 19	法人本部	新卒採用フォローアップ 講義「認知症ケアについて」
R1. 7. 7	グリーンハウス ひたちなか	新卒採用フォローアップ 演習「情報収集、コミュニケーション、移動・移乗」
R1. 9. 13	尚生会本部	(採用1年職員対象) 講義「交通安全について」
R1.10. 3	茨城県総合 福祉会館	(全職員対象) 講演「虐待について考える」
R1.11. 20	法人本部	(採用2年職員対象) 講義「認知症介護の基本」
R2. 1. 15	法人本部	(管理者クラス対象) 講義「運営方針及び事業計画の意味と重要性」
R2. 2. 19	グリーンハウス みと	(採用3年職員対象) 講義・演習「こころとからだの運動療法」

苦情解決状況 (意見要望を含む)

月日	件数	事業所	苦情内容	再発防止対策

※令和元年度なし

有資格者数

事業所	社会福祉士	介護支援専門員	介護福祉士	社会福祉主事	看護師	理学療法士 作業療法士	訪問介護員 (初任者研修修了者含)
合計	6	54	162	29	37	7	163

障害者雇用状況

事業所	人数	内容	事業所	人数	内容
かさまグリーンハウス	1名	H20.6.2採用 (10年9ヶ月)	グリーンハウス ひたちなか	2名	H5.4.1採用 (24年)
ケアハウスかさま	1名	H23.4.1採用 (8年)			H30.4.1採用 (1年)
グリーンハウス みと	2名	H26.4.1採用 (5年)	グリーンハウス 陣屋	1名	H29.4.1採用 (2年)
		H30.4.16採用 (11ヶ月)	合計	7名	

実習生受入れ状況

学校名	施設	かさま	みと	ひたちなか	ケアハウス	陣屋
学校法人八文字学園 水戸看護福祉専門学校	延べ人数			54		
	実人数			4		
大原医療福祉専門学校	延べ人数			20		
	実人数			1		
常磐大学	延べ人数			5		
	実人数			1		
茨城県社会福祉協議会	延べ人数		15			
	実人数		3			
介護労働安定センター	延べ人数		2			
	実人数		1			
茨城県立那珂湊高等学校	延べ人数		32			
	実人数		2			
リリーこども&スポーツ専門学校	延べ人数		44			
	実人数		2			
茨城県水戸高等特別支援学校	延べ人数		11			
	実人数		3			
茨城キリスト教大学	延べ人数	15		15		
	実人数	3		3		
アール医療福祉専門学校	延べ人数	70				
	実人数	2				
つくば栄養医療調理製菓専門学校	延べ人数			10		
	実人数			2		
茨城県社会福祉協議会	延べ人数			10		
	実人数			1		
明星大学	延べ人数			5		
	実人数			1		
茨城県立笠間高等学校	延べ人数				12	
	実人数				4	
茨城県立協和特別支援学校	延べ人数					20
	実人数					5
合計	延べ人数	85	104	119	12	20
	実人数	5	11	13	4	5

処遇改善加算金

支給日	支給対象事業所	支給延人数	合計支給額
R1. 5.15 R1. 6.17 R1. 7.16 R1. 8.15 R1. 9.17 R1.10.15 R1.11.15 R1.12.16 R2. 1.15 R2. 2.17 R2. 3.16 R2. 4.15	か さ ま：介護老人福祉施設、通所介護センター、グループホーム、訪問介護 ケアハウス：訪問介護、通所介護、グループホーム と ち ぎ：グループホーム、介護センター、訪問入浴、小規模多機能型居宅介護 み と：介護老人福祉施設、通所介護センター と も べ：通所介護センター ひたちなか：介護老人福祉施設、通所介護センター い ず み：通所介護センター 陣 屋：グループホーム、小規模多機能型居宅介護、通所介護センター おおつか：児童発達支援	2,862	11,815,907

特定処遇改善加算金

支給日	支給対象事業所	支給延人数	合計支給額
R1.10.15 R1.11.15 R1.12.16 R2. 1.15 R2. 2.17 R2. 3.16 R2. 4.15	か さ ま：介護老人福祉施設、通所介護センター、グループホーム、訪問介護 ケアハウス：訪問介護、通所介護、グループホーム と ち ぎ：グループホーム、介護センター、訪問入浴、小規模多機能型居宅介護 み と：介護老人福祉施設、通所介護センター と も べ：通所介護センター ひたちなか：介護老人福祉施設、通所介護センター い ず み：通所介護センター 陣 屋：グループホーム、小規模多機能型居宅介護、通所介護センター おおつか：児童発達支援	1,842	16,007,150

本部地域貢献活動

項目	参加延人数	内容
多目的ホール貸出	1,356	ステップ・ピラティス・ヨガ
健康プラン21	132	ヨガ
ゴミ拾い等	30	笠間市内周辺・ハーフマラソンボランティア

年間サービス実施目標

目標	6月評価	9月評価	12月評価	3月評価	年間評価
①各施設・事業所との情報共有、円滑な業務を図るために、定期的に訪問を行う 【訪問回数…S:5件・A:4件・B:3件・C:2件・D:1件】	S	S	A	A	A
②データや情報の提供をし、法人全体で経費削減を徹底する。 【削減・提供出来た件数…S:5件・A:4件・B:3件・C:2件・D:1件】	S	S	A	B	A
③定期的に各自業務の内容や進行状況を話し合い業務の見える化を行い、共有できるものを提案し、効率化を図る。 【効率化できた件数…S:5件・A:4件・B:3件・C:2件・D:1件】	S	S	S	C	A
④各施設、事業所へ財務状況を周知、理解を促し具体的対応策による指導を行うことで黒字化を図る。 【黒字事業所割合…S:100%・A:80%以上・B:60%以上・C:40%以上・D:40%未満】	B	B	B	B	B
⑤制度に関する事・地域情報・有益な講演会やセミナー案内等、タイムリーな情報提供を行う 【3ヵ月情報発信数…S:7回以上・A:5回以上・B:3回以上・C:1回以上・D:0回】	C	A	S	S	A
⑥ハローワーク求人票を毎月1日(土日祝日の場合は翌日)遅延なく更新実施する 【求人業務の遅延…S:遅延なし・A:遅延1日・B:遅延2日・C:遅延3日・D:遅延4日以上】	B	A	S	S	A

総括

【総務課】

これまで行っていた業務の見直しを行い、簡素化できる方法を考え変更することができました。今までの固定概念にとらわれることなく、見直しをすることで働き方改革につながると実感しました。また、各事業所と連携し情報共有に努めました。

【企画課】

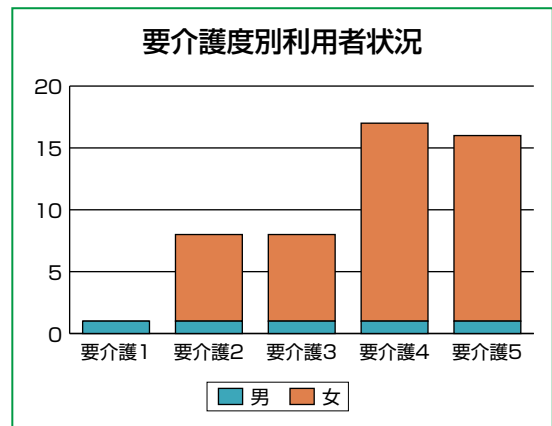
2019年11月、法人として準備をしていた「外国人技能実習生」4名がベトナムから来日、実習先は特養グリーンハウスひたちなかです。施設での技能実習以外にも日本語の勉強会や地域での生活支援、住環境整備をサポートしたいと思います。また2020年秋以降には特養かさまグリーンハウスでも技能実習生を予定しています。

その他に新卒者採用は、2020年4月にはベトナム人介護福祉士2名を含む12名を採用することが出来ました。

特別養護老人ホーム かさまグリーンハウス

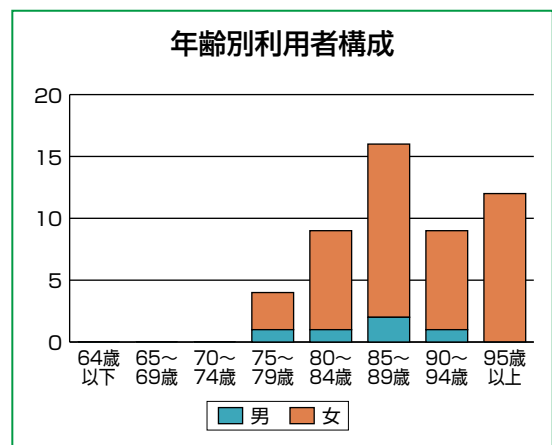
要介護度別利用者状況

要介護 性別	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合計
男	1	1	1	1	1	5
女	0	7	7	16	15	45
計	1	8	8	17	16	50
平均 介護度	3.8					



年齢別利用者構成

年齢別 性別	64歳 以下	65 ～ 69歳	70 ～ 74歳	75 ～ 79歳	80 ～ 84歳	85 ～ 89歳	90 ～ 94歳	95歳 以上	合計
男	0	0	0	1	1	2	1	0	5
女	0	0	0	3	8	14	8	12	45
計	0	0	0	4	9	16	9	12	50



年齢 性別	最高	最低	平均
男	92	75	85
女	100	75	89
全体	100	75	88.6

市町村別利用者状況

市町村 性別	笠間市	桜川市	筑西市	合計
男	4	1	0	5
女	43	1	1	45
計	47	2	1	50

障害高齢者の日常生活自立度（寝たきり度）状況

自立度	障害無	生活自立		準寝たきり		寝たきり				合計
		J1	J2	A1	A2	B1	B2	C1	C2	
男	0	0	0	0	0	3	0	0	2	5
女	0	0	0	2	3	15	9	3	13	45
計	0	0	0	2	3	18	9	3	15	50

認知症高齢者の日常生活自立度

自立度	認知症無	I	II a	II b	III a	III b	IV	M	合計
男	0	0	0	0	2	0	3	0	5
女	0	1	1	3	12	3	25	0	45
計	0	1	1	3	14	3	28	0	50

余暇活動状況

内容	年間 実施回数	年間 延参加人数	実施内容
書道クラブ	11	88	書道の先生にご指導いただきながら、季節の言葉を書いていただきました。
生花クラブ	20	175	生花の先生にご指導いただきながら、季節の花や植物を生けていただきました。
茶道クラブ	10	76	茶道の先生にご指導いただきながら、作法の練習を行いました。
音楽クラブ	5	62	季節の歌や童謡などを歌ったり、楽器を演奏しました。また、入所者様の誕生会を行いました。
料理クラブ	2	9	職員と一緒に季節のお菓子を作りました。
レクリエーションクラブ	3	39	ボールや風船を使用して、体や頭を使ったレクリエーションを行いました。

ボランティア受入状況

月	延人数	内容	月	延人数	内容
4	11	書道、生花、茶道、レク、音楽	10	9	書道、生花、茶道、レク
5	16	書道、生花、茶道、レク	11	6	書道、生花、茶道
6	9	書道、生花、茶道、レク、音楽	12	16	書道、生花、茶道、レク、清掃、そば打ち
7	15	書道、生花、茶道、レク	1	7	書道、生花、茶道、レク、音楽
8	9	書道、生花、茶道、レク	2	6	書道、生花、茶道
9	6	生花、茶道、音楽	3	10	書道、生花、茶道、レク

会議・委員会

	年間 実施回数	年間 延参加人数	実施内容
職員会議	6	99	ケース検討、行事検討、サービス向上、勉強会
主任会議	6	42	入所検討委員会、身体拘束廃止、感染症対策、他職種間連絡事項
サービス担当者会議	12	187	介護サービス計画の作成・評価、安全対策
給食会議	12	72	入所者の喫食状況、献立・調理内容の確認、調理員会議

研修報告

年月日	参加者	場所	内容
H31. 4. 16	岡野 望	茨城県職業人材育成センター	ビジネスマナー強化セミナー
R1. 5. 7	米川 明美	茨城県総合福祉会館	リスクマネジメント研修
R1. 5. 21	秋山 美奈子	茨城県民文化センター	茨城県栄養士会総会
R1. 5. 23	小薬 猛	茨城県総合福祉会館	茨城県社会福祉法人経営青年会
R1. 6. 5	菅谷 ひとみ	ザ・ヒロサワ・シティ会館	外国人技能実習制度における養成講習
R1. 6. 19	長谷川 崇	茨城県民文化センター	外国人技能実習指導員講習
R1. 6. 20	長谷川 崇	笠間市友部公民館	第1回地域づくり研修会
R1. 6. 20	森田 理恵	茨城県トラック総合会館	リーダーのための接遇マナー研修
R1. 6. 20	小薬 猛	茨城県総合福祉会館	施設長・管理者(労務管理)研修会
R1. 6. 26	小島 和希	茨城県立健康プラザ	論理的思考習得研修
R1. 7. 31	横山 とし子	地域医療センター	医科・歯科連携講演会
R1. 8. 6	森田 理恵	茨城県総合福祉会館	チームビルディング研修
R1. 8. 7			
R1. 8. 27	鬼澤 美穂	茨城県総合福祉会館	社会福祉施設等中堅職員研修
R1. 9. 8	根矢 千秋	駿優教育会館	日本褥瘡学会セミナー
R1. 9. 15	横山 とし子	つくば国際会議場	全国介護・終末期リハ・ケア研究会
R1. 9. 30	森田 理恵	老健すみれ	食事介助法
R1.11. 7	鈴木 陽子	茨城県総合福祉会館	身体拘束廃止取り組み職員向け研修
R1.11.24	秋山 美奈子	茨城県看護協会	令和元年度生涯教育研修会
R1.11.30	根矢 千秋	土浦協同病院	感染予防教育講座
R1.12.17	秋山 美奈子	茨城県歴史館	令和元年度茨城栄養学術講習会
R1.12.17 ～21	長谷川 崇	ロフォス湘南	社会福祉施設長資格認定講習課程(スクーリング)
R1.12.19	鈴木 由美子	茨城県立健康プラザ	感染症予防研修会
R2. 2. 2	秋山 美奈子	茨城県看護協会	令和元年度生涯教育研修会

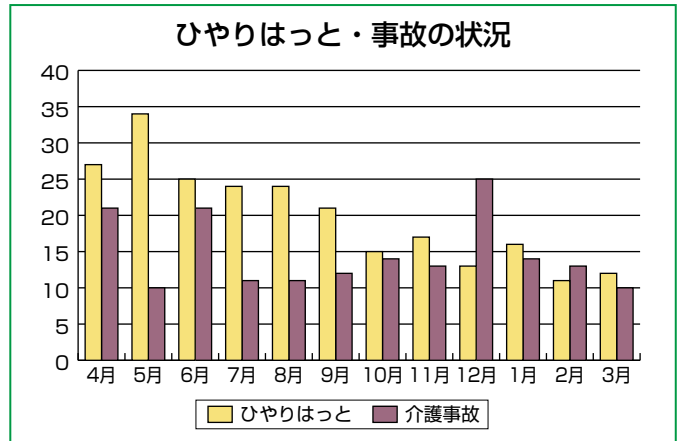
地域貢献事業

年月日	参加人数	内容
H31. 4. 20	3	笠間地区(本部周辺)ゴミ拾い
R1. 6. 21	2	笠間小学校第4学年児童 福祉体験
R1. 6. 23	3	笠間地区(かさまグリーンハウス周辺)ゴミ拾い
R1. 6. 27	1	稲田中学校 3学年 福祉体験
R1.10.12	3	友部地区(グリーンハウスともべ周辺)ゴミ拾い
R1.12.15	2	笠間市ハーフマラソン

ひやりはっと・事故の状況

項目 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
ひやりはっと	27	34	25	24	24	21
介護事故	21	10	21	11	11	12

項目 \ 月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ひやりはっと	15	17	13	16	11	12
介護事故	14	13	25	14	13	10



職員勉強会

年月日	人数	内容
H31. 4. 12	11	高齢者の尊厳を守る①
R1. 5. 13	24	危険予知
R1. 6. 10	13	口腔ケアについて
R1. 8. 5	13	救急法

年月日	人数	内容
R1. 9. 9	14	高齢者の尊厳を守る②
R1.12. 9	12	高齢者の食事について
R2. 1. 10	18	リスクマネジメントについて
R2. 3. 9	12	感染症対策

年間サービス実施目標

目標	6月評価	9月評価	12月評価	3月評価	年間評価
①高齢者の尊厳 【高齢者に関わる苦情件数…S:0件・C:1件以上】	S	S	S	S	S
②余暇活動の充実 【実施回数…S:月5回以上・A:月4回・B:月3回・C:月2回以下】	A	A	A	B	A
③入所者個々の生活環境の見直し(快適な空間づくり) 【改善件数…S:4件以上・A:3件・B:2件・C:1件以下】	A	A	A	A	A
④入院の削減 【入院者率…S:7%以下・A:7~8%・B:8~9%台・C:10%以上】	S	B	S	B	A
⑤低リスク者の体重維持管理 【中リスク移行割合…S:0%・A:1~5%・B:6~10%・C:11%以上】	A	A	A	A	A

短期入所利用実績 (定員10名)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
目標	285	295	285	295	295	285	
平均	9.5	9.5	9.5	9.5	9.5	9.5	
実績	317	332	313	318	261	293	
平均	10.5	10.7	10.4	10.2	8.4	9.7	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
目標	295	285	295	295	276	295	3,477
平均	9.5	9.5	9.5	9.5	9.5	9.5	9.50
実績	289	275	269	276	303	306	3,552
平均	9.3	9.1	8.6	8.9	10.4	9.8	9.67

総括

入所については、入所者の重度化・認知症の進行がみられ、身体介助(特に食事介助)が必要となる方が増加しております。食事摂取の一部介助から全介助への移行者が増加したことを踏まえて、食事介助に関する勉強会を実施し、適切な介助方法や食事形態の選び方等を学びました。また、昨年度に引き続き『高齢者の尊厳』に関する勉強会を行い、適切な言葉遣いや接し方等を職員間で共通理解を図っております。

今年度も入院者が多く、長期入院による退所者もありました。今後も、入所者の健康管理について、異常の早期発見、早期受診対応を行い、長期入院とならないように日々の身体状況の観察、医療機関との連携を図ってまいります。

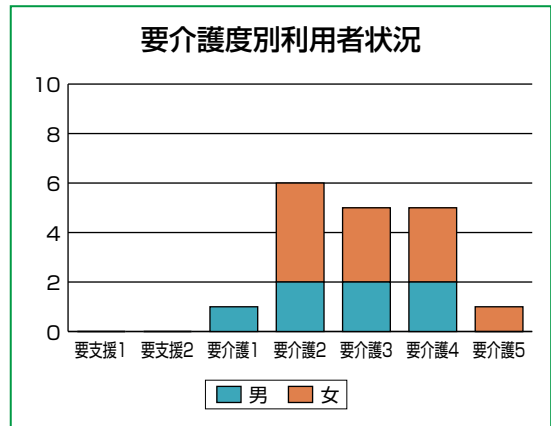
令和2年3月に、開設当初より入所されていた方が施設で最期を迎えられました。約31年に渡り、職員の成長をやさしく見守っていただき、時には口喧嘩のような事もあり、本当の家族のような存在でした。今回の件は、施設で最期を迎える事について深く考えさせられる出来事で、たくさんの事を学ばせていただきました。

短期入所については、施設入所者の入院ベッドを活用し、柔軟な受け入れに努めてまいりました。今年度目標もクリアしておりますが、入所や入院等によるキャンセルもあるため、継続的に居宅ケアマネへの空床情報の提供を行ってまいります。

認知症対応型通所介護センター かさまグリーンハウス

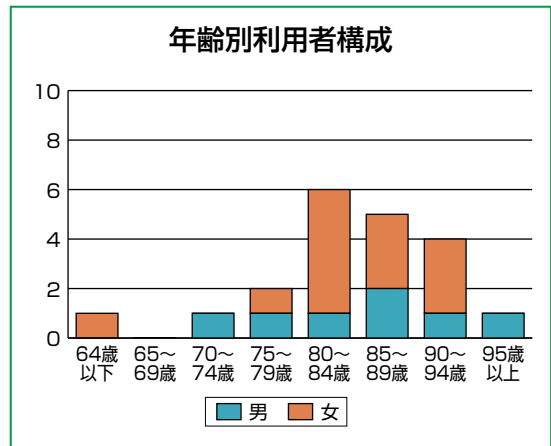
要介護度別利用者状況

要介護 性別	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
男	0	0	1	2	2	2	0	7
女	0	0	2	4	3	3	1	13
計	0	0	3	6	5	5	1	20
平均 介護度	3.0							



年齢別利用者構成

年齢別 性別	64歳以下	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95歳以上	合計
男	0	0	1	1	1	2	1	1	7
女	1	0	0	1	5	3	3	0	13
計	1	0	1	2	6	5	4	1	20



年齢 性別	最高	最低	平均
男	95	71	84.1
女	93	58	76.4
全体	99	58	79.8

認知症認知症高齢者の日常生活自立度

自立度	I	Ⅱ a	Ⅱ b	Ⅲ a	Ⅲ b	Ⅳ	M	合計
男	0	1	2	2	1	1	0	7
女	0	2	2	4	3	1	1	13
計	0	3	4	6	4	2	1	20

会議

内容	年間 実施回数	年間 延参加人数	実施内容
職員会議	12	76	安全対策、個別ケア、業務連絡、伝達事項等

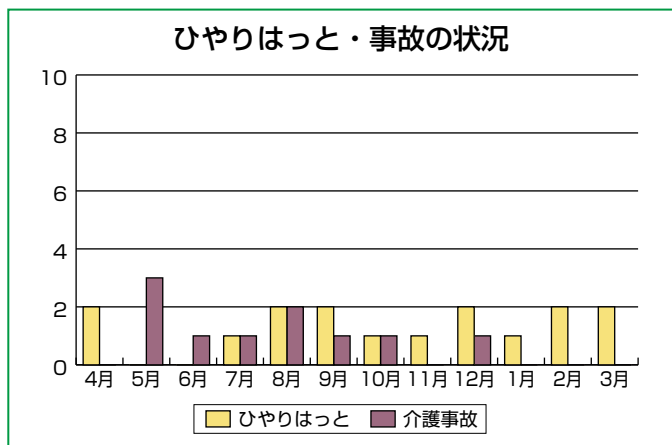
研修報告

年月日	参加者	場所	内容
R1. 7. 20	松本 智美	小山商工会議所	認知症ケア専門士 事例検討会
R1.12.10	松本 智美	茨城県総合福祉会館	認知症ケア専門士 事例検討会
R2. 2. 19	枝川 庄五	ザ・ヒロサワ・シティ会館	安全管理者研修

ひやりはっと・事故の状況

項目	月					
	4月	5月	6月	7月	8月	9月
ひやりはっと	2	0	0	1	2	2
介護事故	0	3	1	1	2	1

項目	月					
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ひやりはっと	1	1	2	1	2	2
介護事故	1	0	1	0	0	0



職員勉強会

年月日	人数	内容
H31. 4. 19	7	虐待防止について
R1. 5. 14	6	認知症高齢者の落ち着ける空間作りについて
R1. 6. 13	7	認知症ケア実践について
R1. 7. 18	6	食中毒・感染症予防について
R1. 8. 19	6	救急対応について
R1. 9. 19	6	認知症ケアについて①

年月日	人数	内容
R1.10.18	6	認知症ケアについて②
R1.11.14	6	認知症ケアについて③
R1.12.17	7	嚥下機能について
R2. 1. 16	6	個別支援の実施方法について①
R2. 2. 15	6	個別支援の実施方法について①
R2. 3. 19	7	感染症予防について

年間サービス実施目標

目標	評価				
	6月	9月	12月	3月	年間
①高齢者の尊厳 【尊厳に関わる苦情件数…S:0件・C:1件以上】	S	S	S	S	S
②在宅生活の継続 個々の行動及び心理状態を把握し、症状の緩和・防止を図る。また、家族の立場にも寄り添い、在宅生活を継続していけるよう必要な援助・助言をする。 【登録者廃止…S:0件・A:1件・B:2件・C:3件以上】	C	C	B	C	C
③利用者の尊厳を守り利用者本位の支援が行なえるよう、研修や講習会に参加し知識・技術の向上に繋げる。 【3ヶ月での勉強会、内外研修・講習会への参加等…S:3回以上・C:2回以下】	S	S	S	S	S

認知通所利用実績 (定員12名)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
31年度 目標	233	244	213	244	233	223	
実績	200	216	193	228	207	198	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
31年度 目標	243	223	223	212	212	233	2,736
実績	192	195	185	168	176	205	2,363

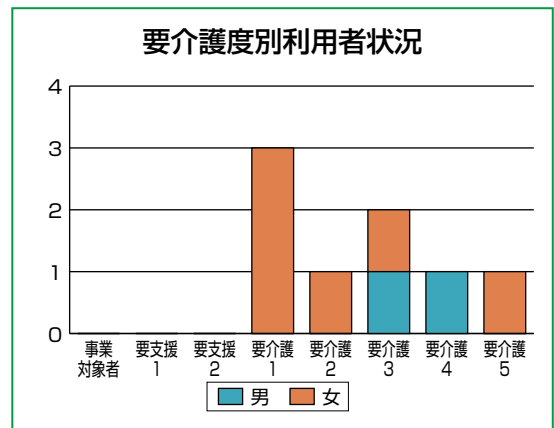
総括

昨年度と比較して、身体的重度化により介助を要する方及び他事業所併用利用者が多く見受けられ、デイサービスとしての利用は減少傾向にありました。全ての利用者に対応できるよう職員間はもちろんの事、各関係機関と連携し介助方法の共有に努めてまいりました。また、今年度は認知症ケアを充実させる為に、事例検討会で疑問点の解決策を導き出し実践を繰り返す事や専門的なプログラムを取り入れ、利用者一人ひとりに合った支援及び要望に沿った支援(夢や希望を叶えます)に重点を置く事、認知症状の緩和を促しご家族の介護負担を軽減できるようにも努めてまいりました。今後も、職員一人ひとりが認知症に対する意識を高め、利用者本位の個別支援や行事等を取り入れ「認知症に特化」「認知症高齢者のため」のデイサービス作りに努めてまいりたいと思います。

認知症高齢者グループホーム（共用型認知症対応型通所介護センター） かさまグリーンハウス

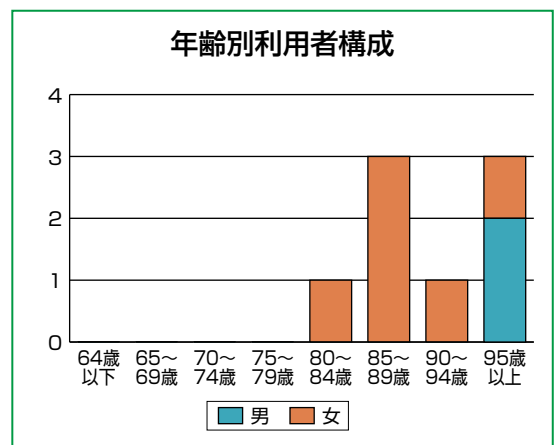
要介護度別利用者状況

要介護 性別	事業 対象者	要 支援 1	要 支援 2	要 介護 1	要 介護 2	要 介護 3	要 介護 4	要 介護 5	合計
男	0	0	0	0	0	1	1	0	2
女	0	0	0	3	1	1	0	1	6
計	0	0	0	3	1	2	1	1	8
平均 介護度	2.5								



年齢別利用者構成

年齢別 性別	64歳 以下	65歳 ～ 69歳	70歳 ～ 74歳	75歳 ～ 79歳	80歳 ～ 84歳	85歳 ～ 89歳	90歳 ～ 94歳	95歳 以上	合計
男	0	0	0	0	0	0	0	2	2
女	0	0	0	0	1	3	1	1	6
計	0	0	0	0	1	3	1	3	8



年齢 性別	最高	最低	平均
男	97	96	96.5
女	100	84	92
全体	98.5	90	94.3

障害高齢者の日常生活自立度（寝たきり度）状況

自立度	障害無	生活自立		準寝たきり		寝たきり				合計
		J1	J2	A1	A2	B1	B2	C1	C2	
男	0	0	0	2	0	0	0	0	0	2
女	0	0	1	5	0	0	0	0	0	6
計	0	0	1	7	0	0	0	0	0	8

認知症高齢者の日常生活自立度

自立度	認知症無	I	II a	II b	III a	III b	IV	M	合計
男	0	0	0	0	0	1	1	0	2
女	0	0	1	2	1	0	1	1	6
計	0	0	1	2	1	1	2	1	8

会議

内容	年間 実施回数	年間 延参加人数	実施内容
職員会議	12回	76	個別ケア、連絡事項、行事検討他
サービス担当者会議	12回	76	サービス計画の見直しと評価、検討
運営推進会議	5回	61	入所者状況報告、事業計画、事業実績

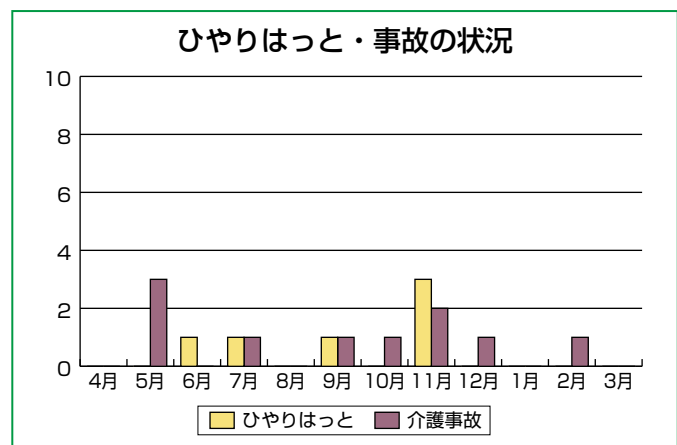
研修報告

年月日	参加者	場所	内容
R 1. 6. 26	友部 誠	茨城県総合福祉会館	茨城県小規模多機能型サービス等計画作成担当者研修
R 1. 8. 31	杉田 遥奈	茨城県看護協会	高齢者の身体の見方
R 1. 9. 28	仲田 浩子	茨城県看護協会	高齢者の緊急時の対応
R 1.11. 5	友部 誠	茨城県看護協会	高齢者のスキンケア
R 1.11. 20	小島 秀子	尚生会本部	2年次研修
R 1.12. 21	池田 正代	茨城県看護協会	摂食嚥下障害
R 2. 1. 11	河原 のぶ代	茨城県看護協会	看取りについて
R 2. 1. 15	友常 春美	尚生会本部	管理者研修
R 2. 2. 19	友部 誠 稲野辺 好江	尚生会本部	3年次研修

ひやりはっと・事故の状況

項目 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
ひやりはっと	0	0	1	1	0	1
介護事故	0	3	0	1	0	1

項目 \ 月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ひやりはっと	0	3	0	0	0	0
介護事故	1	2	1	0	1	0



職員勉強会

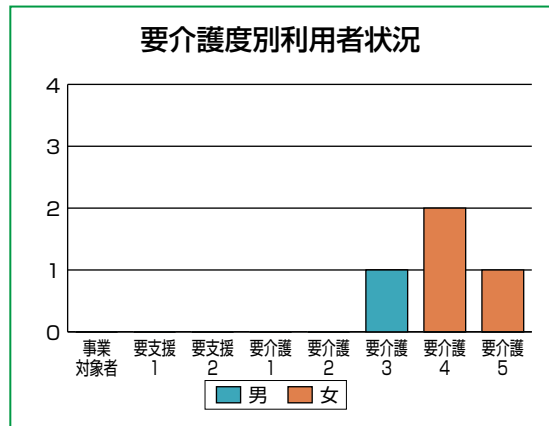
年月日	人数	内容
H31. 4. 22	6	高齢者の尊厳について
R1. 5. 29	5	リスクマネジメントについて
R1. 6. 27	7	認知症ケアについて
R1. 7. 24	7	緊急時対応 (心肺蘇生法)
R1. 8. 26	6	食中毒・感染症予防について
R1. 9. 26	9	個別ケアについて

年月日	人数	内容
R1.10. 30	7	認知症ケアについて
R1.11. 26	6	感染症予防について
R1.12. 25	6	接遇について
R2. 1. 28	6	家族支援について
R2. 2. 24	5	個別ケアについて
R2. 3. 26	7	新年度の事業計画について

共用型認知症対応型通所介護センター

要介護度別利用者状況

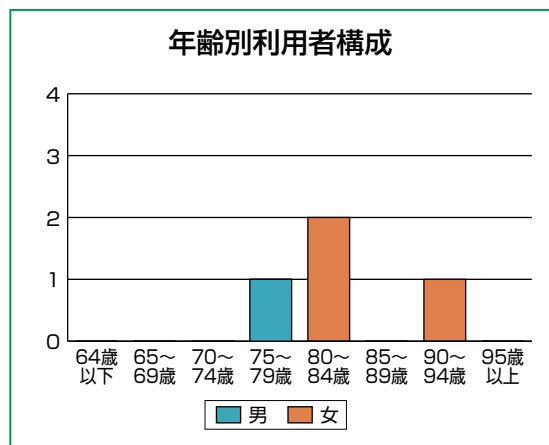
要介護 性別	事業 対象者	要 支援 1	要 支援 2	要 介護 1	要 介護 2	要 介護 3	要 介護 4	要 介護 5	合計
男	0	0	0	0	0	1	0	0	1
女	0	0	0	0	0	0	2	1	3
計	0	0	0	0	0	1	2	1	4
平均 介護度	4.0								



年齢別利用者構成

年齢別 性別	64歳 以下	65 ～ 69歳	70 ～ 74歳	75 ～ 79歳	80 ～ 84歳	85 ～ 89歳	90 ～ 94歳	95歳 以上	合計
男	0	0	0	1	0	0	0	0	1
女	0	0	0	0	2	0	1	0	3
計	0	0	0	1	2	0	1	0	4

年齢 性別	最高	最低	平均
男	90	76	83
女	93	83	88
全体	91.5	79.5	94.3



認知症高齢者の日常生活自立度

自立度	認知症無	I	II a	II b	III a	III b	IV	M	合計
男	0	0	0	2	0	0	0	0	2
女	0	0	0	0	2	0	0	0	2
計	0	0	0	2	2	0	0	0	4

年間サービス実施目標

目標	6月評価	9月評価	12月評価	3月評価	年間評価
①利用者の尊厳 全職員が「尊厳を守ること」について理解し、高齢者の人権と人間性を尊重したケアに努める。 【尊厳に関わる件数…0件：S評価・1件以上：D評価】	S	S	S	S	S
②入所者様の認知症の状態、行動（BPSD）への対応についての理解を深め、また医療知識の向上を図り、介護サービスの質の向上に取り組む 【勉強会の実施。研修参加…S：4回以上・A：3回・B：2回・C：1回以下・D：開催なし】	A	A	S	A	A
③利用者の生きがいある日常生活の向上 【1日平均…S：5名以上・C：2名以上・D：それ以下】	S	S	S	S	S

認知症高齢者グループホーム利用実績（定員9名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
目標	267	276	267	276	276	267	
実績	270	279	257	264	279	270	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
目標	276	267	277	277	249	277	3,252
実績	279	268	256	248	206	248	3,124

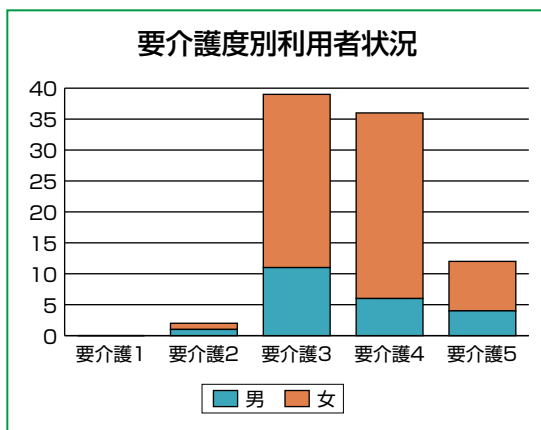
総括

利用者様の高齢化が進み歩行困難、車椅子での生活を送る方の増加により、外出行事が出来ない状況であった。その事を踏まえ新しボランティアの受け入れに重点を置き進めてきました。又、家族交流会は施設で行う事が困難と判断しまして、イオンで食事会を開催し、新しい試みを行いました。中々外に出て行くことが出来ない利用者様は久しぶりの外出で大変喜ばれている姿を拝見出来、行って良かったと感じられました。今後も、新しい物に挑戦して行きながら、ご利用者様が安全、安心に生活を送れますよう援助していきたくと思います。毎日が楽しく笑顔が見られますよう努力していきます。また、ご家族様のご要望に沿えますよう支援します。今後ご協力を頂きながら快適な生活遅れませう目指していきたくと思います。

特別養護老人ホーム グリーンハウスみと

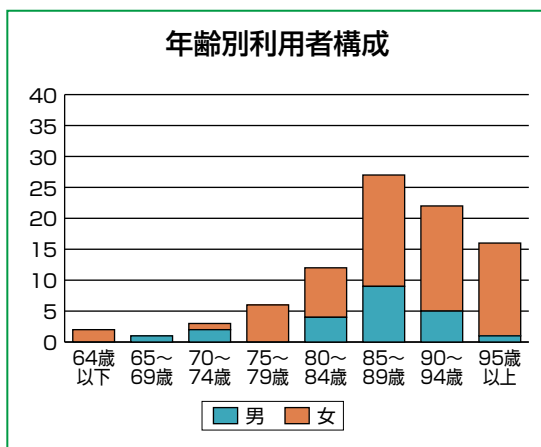
要介護度別利用者状況

要介護	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
性別						
男	0	1	11	6	4	22
女	0	1	28	30	8	67
計	0	2	39	36	12	89
平均介護度	3.7					



年齢別利用者構成

年齢別	64歳以下	65~69歳	70~74歳	75~79歳	80~84歳	85~89歳	90~94歳	95歳以上	合計
性別									
男	0	1	2	0	4	9	5	1	22
女	2	0	1	6	8	18	17	15	67
計	2	1	3	6	12	27	22	16	89



年齢	最高	最低	平均
性別			
男	95	68	85.2
女	101	61	88.3
全体	101	61	87.5

市町村別利用者状況

市町村	水戸市	大洗町	ひたちなか市	鉾田市	城里町	笠間市	東海村	常陸大宮市	岐阜県高山市	合計
性別										
男	19	1	2	0	0	0	0	0	0	22
女	46	9	6	2	1	1	1	1	1	67
計	65	10	8	2	1	1	1	1	1	89

障害高齢者の日常生活自立度(寝たきり度)状況

自立度	障害無	生活自立		準寝たきり		寝たきり				合計
		J1	J2	A1	A2	B1	B2	C1	C2	
男	0	1	0	4	7	4	4	2	0	22
女	0	2	4	7	13	9	18	1	13	67
計	0	3	4	11	20	13	22	3	13	89

認知症高齢者の日常生活自立度

自立度	認知症無	I	II a	II b	III a	III b	IV	M	合計
男	2	0	2	3	11	2	2	0	22
女	4	4	3	22	24	3	7	0	67
計	6	4	5	25	35	5	9	0	89

余暇活動状況

内容	年間実施回数	年間延参加人数	実施内容
生花	10	57	生け花を体験しながら、利用者同士がコミュニケーションを図り、和気あいあいとした楽しい雰囲気の中で行うことができました。
フラワーアレンジメント	10	63	先生にお手伝いをいただき、花の美しさをより引き出すアレンジの方法などを教えていただきました。

ボランティア受入状況

月	延人数	内容	月	延人数	内容
4月	2	生け花・フラワーアレンジメント	10月	2	生け花・フラワーアレンジメント
5月	2	生け花・フラワーアレンジメント	11月	1	フラワーアレンジメント
6月	2	生け花・フラワーアレンジメント	12月	2	生け花・フラワーアレンジメント
7月	2	生け花・フラワーアレンジメント	1月	3	生け花・フラワーアレンジメント
8月	1	フラワーアレンジメント	2月	1	生け花
9月	2	生け花・フラワーアレンジメント	3月	0	

会議・委員会

内容	年間実施回数	年間延参加人数	実施内容
リーダー会議	13	182	委員会活動報告、業務改善、その他連絡事項等
ユニット会議	12	342	ケース検討会、リーダー会議からの伝達、事故報告、業務改善等
安全対策会議	24	96	事故分析について、事例による再発防止検討会
給食委員会	12	108	食事についての要望や問題点及び改善点
入所検討委員会	4	28	入所順位と新入所者検討
身体拘束適正化委員会	12	177	身体拘束の見直し及び解除検討、権利擁護
感染症対策委員会	9	134	感染症の知識について、標準予防策

研修報告

年月日	参加者	場 所	内 容
R1. 5.27 ~R1. 6.14	米川 由香	桜の郷 元気	ユニットリーダー研修
R1. 5.22	安 一義	ケアステーション梅寿園	水戸市老人福祉施設長会議
R1. 5.29	池田 翔太郎	県民文化センター	生活指導員講習
R1. 5.29	安 一義	茨城県総合福祉会館	茨城県老人福祉施設協議会総会
R1. 6.26	安 一義	水戸市福祉ボランティア会館	水戸市社会福祉法人連絡会総会
R1. 6.10 ~11	池田 翔太郎	茨城県総合福祉会館	相談援助業務担当者研修
R1. 6.17 ~18	菱田 修平	茨城県総合福祉会館	福祉職員キャリアパス対応
R1. 7. 3	中村 有佑 寺坂 郁哉 柳橋 瑞希 飯村 竜也 大津 美香	水戸医療センター	正しいスキンケアを身に付けよう
R1. 7. 8	安 一義	ケアステーション梅寿園	水戸市老人福祉施設長会議
R1. 7.30	池田 翔太郎	WHTワークヒル土浦	雇用管理責任者講習
R1. 8.20	塙 史恵	茨城県総合福祉会館	メンタルタフネス研修
R1. 9. 2 ~R1. 9.27	寺坂 郁哉	桜の郷 元気	ユニットリーダー研修
R1. 9. 4	雨谷 隼平	茨城県総合福祉会館	組織におけるハラスメント対策
R1. 9. 4	柳橋 瑞希 木曾 雄大 大津 美香	水戸医療センター	明日から使える褥瘡予防ケア
R1. 9. 9	安 一義	ケアステーション梅寿園	水戸市老人福祉施設長会議
R1. 9.25	池田 翔太郎	茨城県総合福祉会館	相談員・施設介護支援専門員研修会
R1.10. 2	柳橋 瑞希 寺坂 郁哉 大津 美香	水戸医療センター	褥瘡ケアのポイントを知ろう
R1.10.17	麓 真弓	茨城県トラック総合会館	感染対策を実践するために
R1.11. 7	柳橋 瑞希	茨城県総合福祉会館	身体拘束廃止取組職員向け研修
R1.11.24	安 一義	ケアステーション梅寿園	水戸市老人福祉施設長会議
R1.11.25 ~R2. 2. 6	池田 翔太郎	茨城県総合福祉会館	高齢者権利擁護推進研修
R1.12.16	小山 啓雅	茨城県総合福祉会館	認知症ケアの技法ユマニチュード
R1.12.26	太田 彩乃 吉岡 佳世子	茨城県総合福祉会館	認知症ケアの技法ユマニチュード
R2. 1.30	安 一義	ケアステーション梅寿園	水戸市老人福祉施設長会議
R2. 1.23 ~R2. 2.14	林 義之	しらとり	ユニットリーダー研修
R2. 1.25	栗崎 麻美	茨城県総合福祉会館	市民後見制度

地域貢献事業

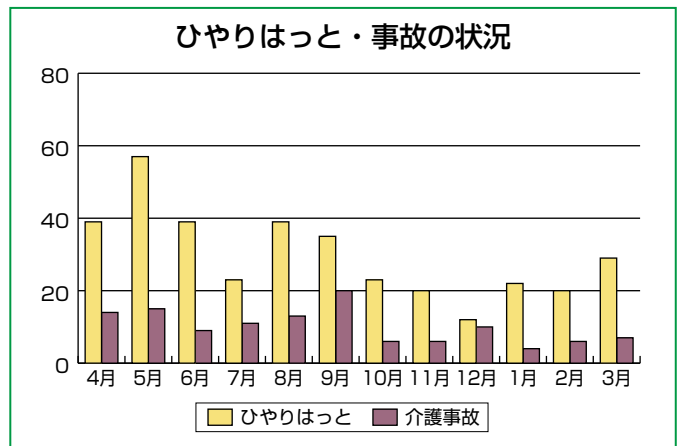
年月日	参加人数	内容
H31. 4. 20	13	ニコニコサロン
R1. 5. 15	5	鹿島線常澄駅周辺のゴミ拾い
R1. 5. 18	17	ニコニコサロン
R1. 6. 22	17	ニコニコサロン
R1. 7. 20	16	ニコニコサロン
R1. 8. 17	14	ニコニコサロン
R1. 9. 21	17	ニコニコサロン

年月日	参加人数	内容
R1.10. 19	18	ニコニコサロン
R1.11. 16	19	ニコニコサロン
R1.12. 21	15	ニコニコサロン
R2. 1. 18	13	ニコニコサロン
R2. 2. 15	12	ニコニコサロン
R2. 2. 10	1	地域ケア会議

ひやりはっと・事故の状況

項目	月					
	4月	5月	6月	7月	8月	9月
ひやりはっと	39	57	39	23	39	35
介護事故	14	15	9	11	13	20

項目	月					
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ひやりはっと	23	20	12	22	20	29
介護事故	6	6	10	4	6	7



職員勉強会

年月日	人数	内容
H31. 4. 17	16	リスクマネジメントについて
R1. 5. 15	14	接遇・マナーについて
R1. 6. 19	15	高齢者体験
R1. 7. 17	14	排泄介助におけるプライバシーについて
R1. 8. 21	15	高齢者の虐待について

年月日	人数	内容
R1.10. 16	14	褥瘡予防について
R1.11. 20	15	24シートについて
R2. 1. 15	13	誤嚥予防について
R2. 2. 12	16	高齢者介護における権利擁護
R2. 3. 18	16	看取りケアについて

年間サービス実施目標

目標	6月評価	9月評価	12月評価	3月評価	年間評価
①高齢者の尊厳 【尊厳に関わる苦情件数…S:0件・D:1件以上】	S	D	S	S	A
②新規・中途採用職員へのフォローアップ 【面談回数…S:7件以上・A:6件・B:3件・C:2件・D:それ以下】	A	A	A	A	A

目標	6月評価	9月評価	12月評価	3月評価	年間評価
③各委員会の活動促進 【業務改善件数…S :5件以上・A :4件・B :3件・C :2件・D :それ以下】	A	A	A	A	A
④入院の削減 【入院者率…S :5%以下・A :5~7%・B :7~9%・C :10%台・D :それ以上】	S	S	S	S	S
⑤低リスク者の体重維持管理 【中リスク移行割合…S :0%・A :3%以下・B :5%以下・C :7%以下・D9%以下】	A	A	A	A	A

短期入所利用実績 (定員10名)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
目標	285	295	285	295	295	285	
平均	9.50	9.50	9.50	9.50	9.50	9.50	
実績	275	290	289	297	280	255	
平均	9.17	9.35	9.63	9.58	9.03	8.50	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
目標	295	285	295	295	280	295	3,485
平均	9.50	9.50	9.50	9.50	9.50	9.50	9.50
実績	301	311	289	278	306	330	3,501
平均	9.70	10.40	9.32	8.97	10.60	10.60	9.57

総括

令和元年度の重点項目「高齢者の尊厳」達成のため勉強会を実施し、ケアの質を高めるために必要な知識や技術の習得に取り組みました。来年度も職員の知識・技術向上に繋がる内部研修を計画的に実施し、ご家族・入居者様の満足いく施設サービスの提供に努めてまいります。

特養については、協力病院や嘱託医と連携した体調管理に努めた結果、入院率は前年比25%の減となり、入居者様の適切な健康維持を図ることができました。

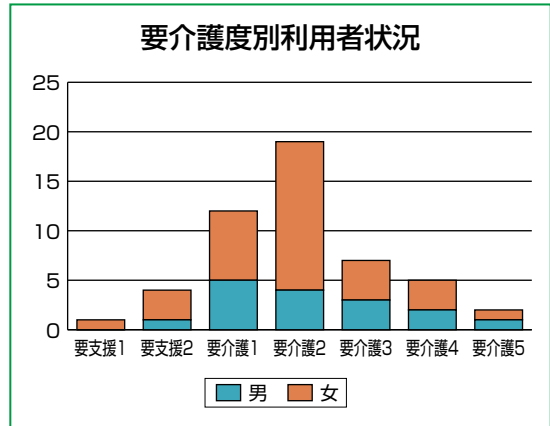
短期については、1年を通して、緊急な利用希望者の柔軟な受け入れや、特養の空床を活用した長期の利用希望者の積極的な受け入れができました。

また、水戸市高齢者支援センターからの依頼により生活管理指導短期宿泊事業（要支援・要介護状態に該当しない生活困難な独居高齢者）の1件と、令和元年東日本台風（台風第19号）により被害を受けた地域の独居高齢者の緊急2件を受け入れました。

通所介護センター グリーンハウスみと

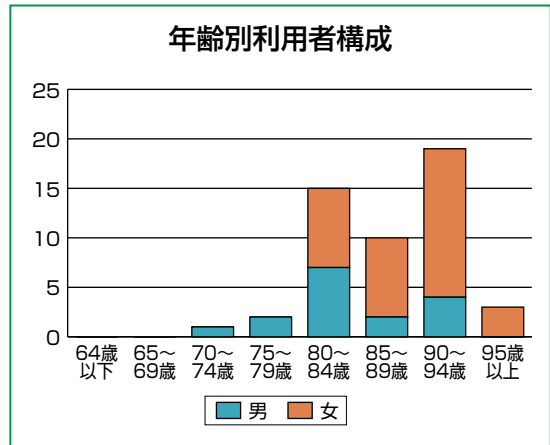
要介護度別利用者状況

要介護 性別	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
男	0	1	5	4	3	2	1	16
女	1	3	7	15	4	3	1	34
計	1	4	12	19	7	5	2	50
平均 介護度	2.1							



年齢別利用者構成

年齢別 性別	64歳以下	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95歳以上	合計
男	0	0	1	2	7	2	4	0	16
女	0	0	0	0	8	8	15	3	34
計	0	0	1	2	15	10	19	2	50



性別	年齢	最高	最低	平均
男		94	71	84.0
女		99	81	88.0
全体		99	71	87.0

会議

内容	年間実施回数	年間延参加人数	実施内容
スタッフ会議	12	108	業務内容の見直し、その他連絡事項
安全対策会議	12	108	事故の分析、再防止検討など

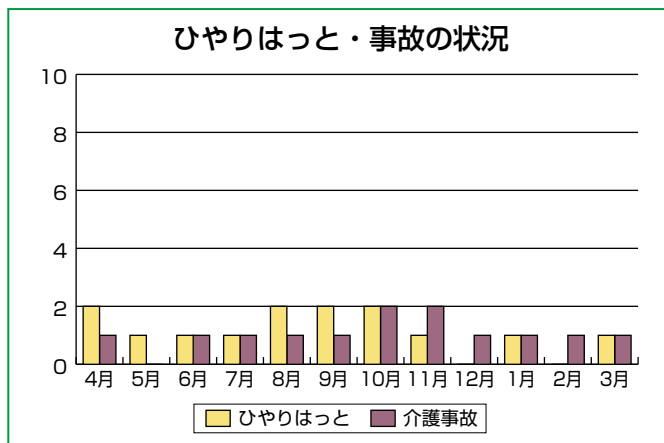
研修報告

年月日	参加者	場所	内容
R1. 9. 20	片岡 美智子	茨城県総合福祉会館	通所介護に求められる「機能訓練の方法 個別機能訓練計画書の作成」

ひやりはっと・事故の状況

項目 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
ひやりはっと	2	1	1	1	2	2
介護事故	1	0	1	1	1	1

項目 \ 月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ひやりはっと	2	1	0	1	0	1
介護事故	2	2	1	1	1	1



職員勉強会

年月日	人数	内容
H31. 4. 17	9	高齢者の尊厳について
R1. 5. 22	9	身体拘束について
R1. 6. 19	9	スピーチロックの具体例
R1. 7. 17	9	言葉遣いについて
R1. 8. 21	9	声の掛け方について
R1. 9. 27	9	介護を行う側は高齢者の尊厳を守る

年月日	人数	内容
R1.10. 23	9	利用者の尊厳を守るケア
R1.11. 21	9	マニキュードについて
R1.12. 19	9	インフルエンザ対策
R2. 1. 28	9	インフルエンザ症状と風邪の違いについて
R2. 2. 25	9	コロナウイルス予防と対策
R2. 3. 25	9	運転時の事故事例

年間サービス実施目標

目標	6月評価	9月評価	12月評価	3月評価	年間評価
①高齢者の尊厳 【尊厳に関わる苦情件数…S:0件・D:1件以上】	S	S	S	S	S
②利用者の身体機能の維持向上に努め満足度につなげる。 【満足度…S:90%以上・A:80%以上・B:70%以上・C:60%以上・Dそれ未満】	A	A	A	A	A
③認知症ケアに関する専門知識を身につける為、定期的な研修・勉強会を実施し充実したサービスの提供に努める。 【開催回数…S:5回以上・A:4回・B:3回・C:2回・D:1回】	B	B	B	A	B

通所介護利用実績 (定員25名)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
目標	543	543	543	543	543	543
実績	616	589	557	597	580	533

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
目標	543	543	543	543	543	543	6,516
実績	544	540	508	475	522	537	6,598

総括

今年度は、ご利用者に丁寧で確実な介護サービスを提供するとともに、ご利用者のご家族とのコミュニケーションを重視し、ご利用者のデイでの生活の様子を連絡帳に記録し、ご家族と共有するよう努めました。これにより、ご利用者に提供している介護サービスを確認していただき、ご家族から「安心して任せられる」と信頼をいただくことができました。

今後も、ご利用者一人一人を尊重し、レクリエーションや行事の内容の充実を図り、ご利用者に満足いただけるサービスを提供してまいります。

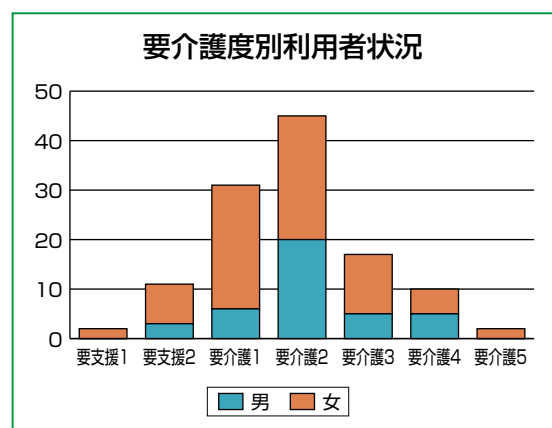
居宅介護支援事業所 グリーンハウスみと

居宅介護支援・介護予防支援利用者

地区		月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	延人数
市町村	水戸市		88	90	91	93	96	96	94	94	96	99	100	97	1,134
	大洗町		3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	36
	ひたちなか市		6	6	5	4	6	4	3	3	3	3	3	3	49
	東海村		1	3	0	0	1	2	2	2	1	1	1	0	14
	北茨城市		0	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
	佐野市		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2
	支援(水戸)		10	11	12	11	13	14	13	13	13	13	14	14	151
合計			108	115	112	112	120	120	116	116	117	121	123	118	1,398

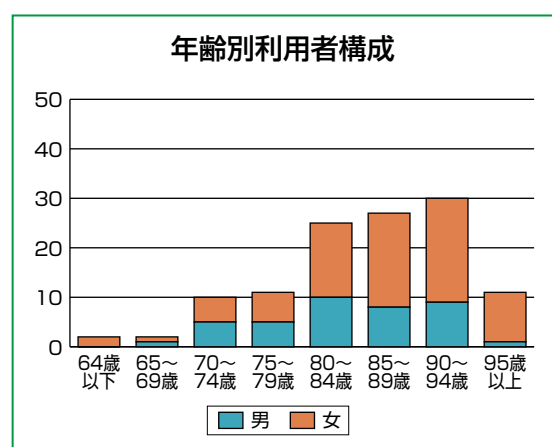
要介護度別利用者状況

要介護	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
性別								
男	0	3	6	20	5	5	0	39
女	2	8	25	25	12	5	2	79
計	2	11	31	45	17	10	2	118
平均介護度	1.88							



年齢別利用者構成

年齢別	64歳以下	65~69歳	70~74歳	75~79歳	80~84歳	85~89歳	90~94歳	95歳以上	合計
性別									
男	0	1	5	5	10	8	9	1	39
女	2	1	5	6	15	19	21	10	79
計	2	2	10	11	25	27	30	11	118



性別	年齢	最高	最低	平均
男		94	67	80.5
女		102	48	75
全体		102	48	75

会議等参加状況

年月日	参加者	場所	会議名	内容
H31. 4. 18	大木 勝之	稲荷市民センター	常澄圏域地域ケア会議	高齢者支援センターの取り組みについて
R1. 5. 14	大木 勝之 永田 礼子	稲荷市民センター	常澄圏域地域ケア会議	見える検討会議
R1. 6. 11	大木 勝之 片桐 麻美 永田 礼子	稲荷市民センター	常澄圏域地域ケア会議	水戸市からの連絡事項
R1. 7. 9	大木 勝之 片桐 麻美 永田 礼子	稲荷市民センター	常澄圏域地域ケア会議	見える検討会議
R1. 8. 6	大木 勝之	稲荷市民センター	常澄圏域地域ケア会議	地域密着型サービスの運営推進会議について
R1.10. 8	大木 勝之	稲荷市民センター	常澄圏域地域ケア会議	常澄シニア作品展について
R1.11. 7	大木 勝之 片桐 麻美	稲荷市民センター	常澄圏域地域ケア会議	見える検討会議
R1.12.10	大木 勝之 片桐 麻美	稲荷市民センター	常澄圏域地域ケア会議	ケアカフェについて
R2. 1. 30	大木 勝之	稲荷市民センター	常澄圏域地域ケア会議	見える検討の振り返り
R2. 2. 10	大木 勝之	稲荷市民センター	常澄圏域地域ケア会議	地域医療連携について
R2. 3. 10	大木 勝之 片桐 麻美 永田 礼子	稲荷市民センター	常澄圏域地域ケア会議	新型コロナウイルスにより中止

研修報告

年月日	参加者	場所	内容
R1. 6. 3	大木 勝之	茨城県立健康プラザ	情報提供研修会
R1. 7. 12	大木 勝之	ザ・ヒロサワ・シティ会館	管理者研修
R1. 9. 4	永田 礼子	つくば国際会議場	専門研修Ⅱ
R1. 9. 5	大木 勝之 片桐 麻美 永田 礼子	茨城県市町村会館	ケアマネ技術向上セミナー
R1.10.25	永田 礼子	茨城県総合福祉会館	専門研修Ⅱ
R1.10.26	永田 礼子	茨城県総合福祉会館	専門研修Ⅱ
R1.10.31	大木 勝之	茨城県立健康プラザ	主任介護支援専門員研修
R1.11. 1	大木 勝之	茨城県立健康プラザ	主任介護支援専門員研修
R1.11.13	永田 礼子	茨城県総合福祉会館	専門研修Ⅱ
R1.11.14	永田 礼子	茨城県総合福祉会館	専門研修Ⅱ
R1.11.22	永田 礼子	茨城県総合福祉会館	専門研修Ⅱ
R1.12.17	大木 勝之	水戸市市役所	地域における見守り活動について
R2. 2. 17	片桐 麻美	水戸市市役所	認知症サポーターステップアップ研修

年間サービス実施目標

目標	6月評価	9月評価	12月評価	3月評価	年間評価
①質の高いケアマネジメントが提供できるよう、各担当利用者のアセスメントからモニタリングの流れを検証確認する機会を設けることで、ケアプランとニーズの整合性を図る。 【3ヶ月ごとの検証回数…S:5回・A:4回・B:3回・C:2回・D:1回】	A	A	A	A	A
②内・外部研修への参加等による自己研鑽を怠ることなく、専門職としての資質向上に努める。 【3ヶ月での参加の回数…S:4回・A:3回・B:2回・C:1回・D:参加なし】	S	S	S	S	S
③切れ目のないサービス提供ができるように入退院時等に医療機関と連携を図る。 【3ヶ月での訪問、実施回数…S:4回・A:3回・B:2回・C:1回・D:それ以下】	A	A	A	A	A

居宅介護利用実績

		4月	5月	6月	7月	8月	9月		
目標	介護	105	105	105	105	105	105		
	予防	12	12	12	12	12	12		
実績	介護	101	103	100	100	107	105		
	予防	10	11	12	11	13	14		
		10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間	
目標	介護	105	105	105	105	105	105	1,260	
	予防	12	12	12	12	12	12	144	
実績	介護	103	103	107	107	109	105	1,250	
	予防	13	13	13	14	14	13	151	

総括

今年度は医療機関との連携に重点を置き、入退院時の情報提供や情報収集に努めました。その成果もあり、利用者が減少する冬季でも、安定した利用者確保ができました。また、法令遵守に心掛けながらケアマネジメントプロセスに沿って、利用者のケアプランとアセスメントやモニタリング等の整合性を図りました。

一方、特定事業所としての役割であるケアマネジャーの育成を行っております。常澄地区ケアマネ会を発足し、定期的な勉強会を他事業所と協力し実施しています。

今後も高齢者支援センター等と連携し、要介護または要支援となった地域の皆様が可能な限り居宅において自立した日常生活を営むことができるよう取組んでまいります。

水戸市常澄高齢者支援センター

相談者調（実態把握調査含）

項目		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
地区	稲荷第一	0	1	2	1	0	1	1	0	3	1	2	4	16
	稲荷第二	1	2	2	1	0	2	2	1	1	2	0	0	14
	下大野	2	2	1	0	1	2	0	2	2	0	0	5	17
	大場	1	6	0	4	1	1	1	2	1	2	0	2	21
	圏域外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	2
合計		4	11	5	6	2	6	4	5	7	6	3	11	70

年齢別利用者構成

年齢別 性別	64歳以下	65歳～69歳	70歳～74歳	75歳～79歳	80歳～84歳	85歳～89歳	90歳～94歳	95歳以上	合計
男	1	4	2	1	9	10	5	1	33
女	2	2	4	6	9	10	3	1	37
計	3	6	6	7	18	20	8	2	70

年齢 性別	最高	最低	平均
男	98	64	82.5
女	98	47	80.4
全体	98	47	81.5

相談内容内訳

相談内容		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
総合相談支援	ひとり暮らし	2	5	5	5	3	1	6	2	9	1	15	9	63
	高齢世帯	2	1	0	0	1	4	4	4	12	1	4	5	38
	介護予防	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
	施設入所	6	19	17	2	2	6	4	16	10	0	2	6	90
	介護方法	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
	認知症	1	9	2	2	4	6	10	11	5	0	0	3	53
	精神疾患	0	1	0	0	0	0	0	0	0	9	1	0	11
	福祉・保健サービス	84	67	51	62	50	32	27	56	47	39	41	76	632
	医療	2	12	14	12	4	7	4	14	10	15	10	9	113
	住まい・住宅改修	20	0	5	2	0	0	19	0	2	0	1	0	49

相談内容		月												計
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
総合相談支援	経済状態	0	4	2	5	0	0	1	1	0	0	0	0	13
	家族状況	2	7	9	3	1	0	3	0	0	1	2	3	31
	生活関連	12	4	6	6	8	2	15	1	19	13	2	8	96
2次予防事業		0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
虐待関連		0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	2	0	6
虐待の届出・通報		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
虐待応協議、立入、保護		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
日常生活自立支援事業		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
成年後見制度		0	0	0	0	0	0	0	6	14	4	0	0	24
消費者トラブル		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ケアマネ相談		0	0	1	0	0	5	6	0	0	0	0	2	14
地域ケア個別会議		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		131	130	112	99	73	64	99	111	129	87	80	121	1,236

会議等参加状況

年月日	会議名	参加者	内容
H31. 4. 10	常澄民生委員協議会定例会	梅井 正道 山本 義則	センターPR、ケース相談
H31. 4. 18	地域ケア連絡会議	梅井 正道 山本 義則	実績報告、連絡事項、協議事項
H31. 4. 24	地域包括支援センター連絡会議	梅井 正道 山本 義則	実績報告、連絡事項、協議事項
H31. 4. 24	認知症地域支援推進員会議	梅井 正道 山本 義則	連絡事項、協議事項
R1. 5. 9	常澄民生委員協議会定例会	梅井 正道 山本 義則	連絡事項、ケース相談
R1. 5. 14	地域ケア個別会議	梅井 正道 山本 義則	見える事例検討会
R1. 5. 21	地域包括支援センター連絡会議	梅井 正道 山本 義則	実績報告、連絡事項、協議事項
R1. 5. 21	認知症地域支援推進員会議	梅井 正道 山本 義則	連絡事項、協議事項
R1. 5. 29	GHあすなろ運営推進会議	山本 義則	実績報告、協議事項
R1. 6. 4	水戸市地域包括支援センター運営協議会	梅井 正道	実績報告、連絡事項、協議事項
R1. 6. 7	GHぐるんぱの杜運営推進会議	梅井 正道	実績報告、協議事項
R1. 6. 11	地域ケア連絡会議	梅井 正道 山本 義則	実績報告、連絡事項、協議事項
R1. 6. 12	常澄民生委員協議会定例会	梅井 正道 山本 義則	連絡事項、ケース相談
R1. 6. 19	地域包括支援センター連絡会議	梅井 正道 山本 義則	実績報告、連絡事項、協議事項

年月日	会議名	参加者	内容
R1. 6. 19	認知症地域支援推進員会議	梅井 正道 山本 義則	連絡事項、協議事項
R1. 6. 20	GHメロン運営推進会議	梅井 正道	実績報告、協議事項
R1. 6. 26	チームみと「見える事例検討会」 ファシリテーター勉強会	梅井 正道 山本 義則	見える事例検討会
R1. 7. 9	地域ケア個別会議	梅井 正道 山本 義則	見える事例検討会
R1. 7. 16	チームみと「見える事例検討会」 ファシリテーター勉強会	梅井 正道 山本 義則	見える事例検討会
R1. 7. 18	つねずみ接骨院運営推進会議	梅井 正道	実績報告、協議事項
R1. 7. 23	地域包括支援センター連絡会議	梅井 正道 山本 義則	実績報告、連絡事項、協議事項
R1. 7. 23	認知症地域支援推進員会議	梅井 正道 山本 義則	連絡事項、協議事項
R1. 7. 30	DS百合が丘運営推進会議	梅井 正道	実績報告、協議事項
R1. 8. 6	地域ケア連絡会議	梅井 正道 山本 義則	実績報告、連絡事項、協議事項
R1. 8. 1	認知症地域支援推進員会議	山本 義則	連絡事項、協議事項
R1. 8. 8	認知症地域支援推進員会議	梅井 正道	連絡事項、協議事項
R1. 8. 20	地域包括支援センター連絡会議	梅井 正道 山本 義則	実績報告、連絡事項、協議事項
R1. 8. 20	認知症地域支援推進員会議	梅井 正道 山本 義則	連絡事項、協議事項
R1. 8. 30	認知症地域支援推進員会議	山本 義則	連絡事項、協議事項
R1. 9. 4	地域ケア個別会議	梅井 正道 山本 義則	見える事例検討会
R1. 9. 6	認知症地域支援推進員会議	梅井 正道	連絡事項、協議事項
R1. 9. 11	常澄民生委員協議会定例会	梅井 正道	連絡事項、ケース相談
R1. 9. 18	地域包括支援センター連絡会議	山本 義則	実績報告、連絡事項、協議事項
R1. 9. 18	認知症地域支援推進員会議	梅井 正道 山本 義則	連絡事項、協議事項
R1. 9. 27	ピースフル・ウッズ東前運営推進会議	梅井 正道	実績報告、協議事項
R1.10. 1	認知症地域支援推進員会議	梅井 正道	連絡事項、協議事項
R1.10. 8	地域ケア連絡会議	梅井 正道 山本 義則	実績報告、連絡事項、協議事項
R1.10. 16	地域包括支援センター連絡会議	梅井 正道 山本 義則	実績報告、連絡事項、協議事項
R1.10. 16	認知症地域支援推進員会議	梅井 正道 山本 義則	連絡事項、協議事項
R1.11. 7	地域ケア個別会議	梅井 正道 山本 義則	見える事例検討会
R1.11. 8	常澄民生委員協議会定例会	梅井 正道	連絡事項、ケース相談
R1.11. 15	GHぐるんぱの杜運営推進会議	梅井 正道	実績報告、協議事項
R1.11. 19	地域包括支援センター連絡会議	梅井 正道	実績報告、連絡事項、協議事項
R1.11. 19	認知症地域支援推進員会議	梅井 正道	連絡事項、協議事項

年月日	会議名	参加者	内容
R1.12. 9	DS百合が丘運営推進会議	山本 義則	実績報告、協議事項
R1.12.10	地域ケア連絡会議	梅井 正道 山本 義則	実績報告、連絡事項、協議事項
R1.12.17	地域包括支援センター連絡会議	梅井 正道	第1層協議体（世帯の見守りについて）
R1.12.20	常澄民生委員協議会定例会	梅井 正道	センターPR、連絡事項、ケース相談
R2. 1.14	常澄民生委員協議会定例会	梅井 正道	連絡事項、ケース相談
R2. 1.21	地域包括支援センター連絡会議	梅井 正道 山本 義則	実績報告、連絡事項、協議事項
R2. 1.21	認知症地域支援推進員会議	梅井 正道 山本 義則	連絡事項、協議事項
R2. 1.21	チームみと「見える事例検討会」 ファシリテーター勉強会	山本 義則	見える事例検討会
R2. 1.24	つねずみ接骨院運営推進会議	梅井 正道	実績報告、協議事項
R2. 1.30	地域ケア個別会議	梅井 正道 山本 義則	個別事例振り返り
R2. 2.10	地域ケア連絡会議	梅井 正道 山本 義則	実績報告、連絡事項、協議事項
R2. 2.12	常澄民生委員協議会定例会	梅井 正道	連絡事項、ケース相談
R2. 2.18	地域包括支援センター連絡会議	梅井 正道	第1層協議体（移手段について）
R2. 2.20	社会福祉協議会支部長会議	梅井 正道	第2層協議体について
R2. 2.25	水戸市地域包括支援センター運営協 議会	梅井 正道	実績報告、連絡事項、協議事項
R2. 2.27	GHメロン運営推進会議	梅井 正道	実績報告、協議事項
R2. 3.17	地域包括支援センター連絡会議	梅井 正道	実績報告、連絡事項、協議事項
R2. 3.17	認知症地域支援推進員会議	梅井 正道	連絡事項、協議事項

研修報告

年月日	参加者	場所	内容
H31. 4.26	山本 義則	南部第一支援センター	南部第一 地域ケア個別会議
R1. 6.13	山本 義則	県トラック総合会館	在宅医療事例検討会議
R1. 6.20	山本 義則	水戸市医師会	もの忘れ相談医研修会
R1. 7. 5	梅井 正道	石崎病院	石崎病院認知症疾センター研修会
R1. 7.10	山本 義則	KFC国際ファッション センター（東京）	認知症サポーター活動促進「チームオレンジ」に関 わる説明会
R1. 8.18	梅井 正道	福社会館	社会福祉士会基礎研修
R1. 8.30	梅井 正道	福社会館	成年後見制度の基礎知識と必要性について
R1. 9. 5	山本 義則	市町村会館	ケアマネ向上セミナー
R1. 9.18	山本 義則	開発公社ビル	水戸市医師会在宅医療事例検討会
R1. 9.19	梅井 正道	水工スクエア	訪問介護0コードの活用について
R1.10.31	山本 義則	健康プラザ	水戸市主任介護支援専門員研修
R1.11. 1	山本 義則	健康プラザ	水戸市主任介護支援専門員研修

年月日	参加者	場所	内容
R1.11.12	山本 義則	市町村会館	市町村等認知症担当者研修
R1.12.12	山本 義則	ひたち医療センター	日立Café見学

企画講座、交流会

年月日	名称	場所	内容	参加者
H31. 4.19	脳若交流会	常澄老人福祉センター	地域交流会	11名
H31. 4.20	ニコニコサロン	グリーンハウスみと	認知症カフェ	13名
R1. 5.16	脳若交流会	常澄老人福祉センター	地域交流会	15名
R1. 5.18	ニコニコサロン	グリーンハウスみと	認知症カフェ	17名
R1. 6.15	ニコニコサロン	グリーンハウスみと	認知症カフェ	17名
R1. 6.25	脳若交流会	常澄老人福祉センター	地域交流会	15名
R1. 6.26	「エンディングノート」説明会	常澄老人福祉センター	地域交流会	8名
R1. 7.20	ニコニコサロン	グリーンハウスみと	認知症カフェ	16名
R1. 7.25	脳若交流会	常澄老人福祉センター	地域交流会	10名
R1. 8.17	ニコニコサロン	グリーンハウスみと	認知症カフェ	14名
R1. 8.27	脳若交流会	常澄老人福祉センター	地域交流会	15名
R1. 9.19	脳若交流会	常澄老人福祉センター	地域交流会	15名
R1. 9.21	ニコニコサロン	グリーンハウスみと	認知症カフェ	17名
R1.10. 5	認知症予防と介護を考える月間	稲荷第一市民センター	認知症啓蒙活動	20名
R1.10.17	認知症本人が語る講演会	県立歴史館	認知症啓蒙活動	120名
R1.10.19	認知症予防と介護を考える月間	稲荷第一市民センター	認知症啓蒙活動	10名
R1.10.19	ニコニコサロン	グリーンハウスみと	認知症カフェ	18名
R1.10.26	認知症予防と介護を考える月間	稲荷第一市民センター	認知症啓蒙活動	40名
R1.10.31	高齢者虐待防止研修会	グリーンハウスみと	虐待防止講義	50名
R1.11.16	ニコニコサロン	グリーンハウスみと	認知症カフェ	19名
R1.12. 5 ～12. 7	常澄地区高齢者作品展	稲荷第一市民センター	地域交流会	150名
R1.12.13	脳若交流会	常澄老人福祉センター	地域交流会	15名
R1.12.21	ニコニコサロン	グリーンハウスみと	認知症カフェ	15名
R2. 1.16	脳若交流会	常澄老人福祉センター	地域交流会	13名
R2. 1.18	ニコニコサロン	グリーンハウスみと	認知症カフェ	13名
R2. 1.25	認知症チェックセミナー	桜川市民センター	認知症チェックセミナー	40名
R2. 2.13	ケア・カフェ	グリーンハウスみと	認知症カフェ	20名
R2. 2.22	ニコニコサロン	グリーンハウスみと	認知症カフェ	12名
R2. 2.23	認知症チェックセミナー	稲荷第一市民センター	認知症チェックセミナー	40名
R2. 2.25	脳若交流会	常澄老人福祉センター	地域交流会	13名

年間サービス実施目標

目標	6月評価	9月評価	12月評価	3月評価	年間評価
①「認知症カフェ」等、認知症関連のイベント等を定期的に開催し、認知症の人及びそのご家族等への支援につなげる。 【実施回数…S：5回以上・A：4回・B：3回・C：2回・D：1回以下】	S	S	S	A	A
②地域課題の把握と共有、支援困難事例の多職種による検討のため「地域ケア個別（連絡）会議」を開催するとともに、圏域内の事業所との協働によるイベント等を行うことで、圏域内の連携を図る。 【実施回数…S：4回以上・A：3回・B：2回・C：1回・D：未実施】	A	A	S	A	A
③地域との連携のため各種会議（民協連絡会など）、介護予防教室等へ積極的に出向き、権利擁護に関する啓発や、高齢者支援センター業務の普及活動を行う。 【実施回数…S：4回以上・A：3回・B：2回・C：1回・D：不参加】	S	A	S	A	A

総括

水戸市の重点項目である認知症「本人ミーティング」関連の企画や取組みが中心となりました。「認知症本人が語る」講演イベントを市内全域を対象に行い、認知症カフェ運営支援、「認知症を知る月間」での地域への啓蒙活動を行うことで、認知症になっても住みやすい地域づくりを行っています。また「地域医療連携事例勉強会」には水戸中央病院、「脳若交流会」等には汐ヶ崎病院と連携して企画を行うことで、医療機関との連携を強めています。

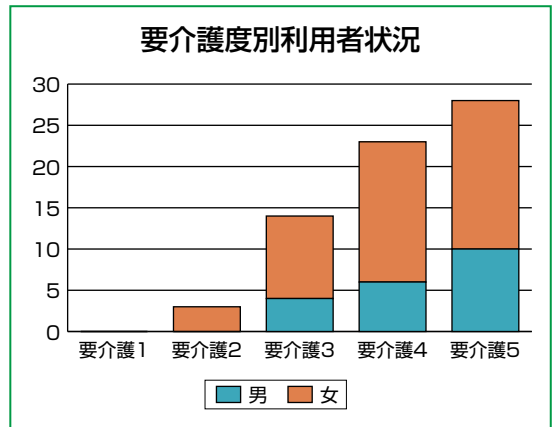
「高齢者作品展」や「認知症寸劇」の企画には、地域住民や医療介護従事者の皆様にも参加いただいています。一緒に作り上げることで、相談しやすい関係作りができると思います。

全体の相談件数からみても、権利擁護（虐待や成年後見人）関係の相談が増えています。高齢世帯や単身世帯の割合も増えていますので、生活全般に関わる相談支援ができるようスキルアップにも努めてまいります。

特別養護老人ホーム グリーンハウスひたちなか

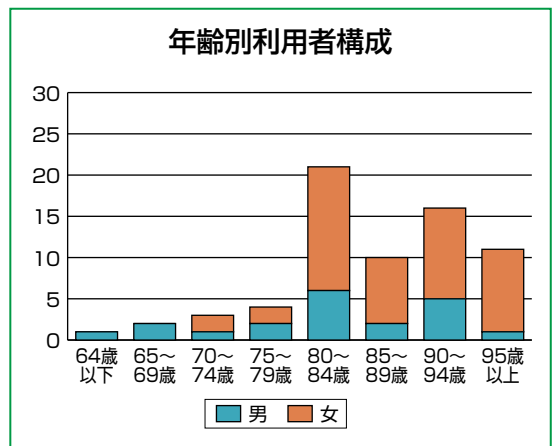
要介護度別利用者状況

要介護 性別	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合計
男	0	0	4	6	10	20
女	0	3	10	17	18	48
計	0	3	14	23	28	68
平均 介護度	4.1					



年齢別利用者構成

年齢別 性別	64歳 以下	65 ～ 69歳	70 ～ 74歳	75 ～ 79歳	80 ～ 84歳	85 ～ 89歳	90 ～ 94歳	95歳 以上	合計
男	1	2	1	2	6	2	5	1	20
女	0	0	2	2	15	8	11	10	48
計	1	2	3	4	21	10	16	11	68



年齢 性別	最高	最低	平均
男	98	59	81.9
女	103	70	87.8
全体	103	59	86.0

市町村別利用者状況

市町村 性別	ひたち なか市	東海 村	那珂 市	日立 市	水戸 市	常陸 太田市	常陸 大宮市	いわ き市	武蔵 村山市	城里 町	茂木 町	大熊 町	合計
男	14	0	0	0	1	0	0	1	1	1	1	1	20
女	40	1	2	2	1	1	1	0	0	0	0	0	48
計	54	1	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	68

障害高齢者の日常生活自立度(寝たきり度)状況

自立度	障害無	生活自立		準寝たきり		寝たきり				合計
		J1	J2	A1	A2	B1	B2	C1	C2	
男	0	0	0	2	2	5	8	1	2	20
女	0	0	0	4	5	9	13	6	11	48
計	0	0	0	6	7	14	21	7	13	68

認知症高齢者の日常生活自立度

自立度	認知症無	I	II a	II b	III a	III b	IV	M	合計
男	0	3	0	2	7	4	4	0	20
女	0	0	3	7	14	9	14	1	48
計	0	3	3	9	21	13	18	1	68

余暇活動状況

内容	年間 実施回数	年間 延参加人数	実施内容
書道クラブ	1	32	書初め
料理クラブ	1	12	ケーキ作り
カラオケクラブ	2	41	カラオケ
お散歩クラブ	10	96	重度者対象の施設周りの散策
創作クラブ	1	24	年賀状の作成

ボランティア受入状況

月	延人数	内容	月	延人数	内容
4	15	リハビリ体操・傾聴・龍神太鼓	10	8	リハビリ体操・傾聴
5	9	リハビリ体操・傾聴	11	7	リハビリ体操・傾聴
6	10	リハビリ体操・傾聴	12	9	リハビリ体操・傾聴
7	10	リハビリ体操・傾聴	1	7	リハビリ体操
8	9	リハビリ体操・傾聴	2	7	リハビリ体操・傾聴
9	9	リハビリ体操・傾聴	3	0	

会議・委員会

	年間 実施回数	年間 延参加人数	実施内容
リーダー会議	12	156	業務改善について、委員会活動報告、目標達成状況報告
ユニット会議	12	414	ケース検討、リーダー会議からの伝達、委員会活動報告
サービス向上委員会	12	96	施設のサービス向上について
安全対策会議	12	84	事故分析、事故予防策について
食事委員会	12	98	食事についての要望や問題点及び改善策について
入所検討委員会	4	22	待機者状況報告と入所順位決定
身体拘束排除委員会	16	144	身体拘束の見直し及び解除検討
安全衛生委員会	12	86	感染症対策について、労働環境について
排泄委員会	12	84	尿路感染症予防と排泄状況の把握について
褥瘡委員会	12	82	予防と対策の検討について
ユニットケア 実行委員会	12	156	個別ケア及び標準化したケアの展開検討について

研修報告

年月日	参加者	場所	内容
H31. 4. 21	飛田 怜奈	つくば研究センター	介護福祉士基本研修
R1. 5. 12	飛田 怜奈	つくば研究センター	介護福祉士基本研修
R1. 5. 18 ～ 7. 6	藤澤 理恵子	茨城県総合福祉会館	介護福祉士実習
R1. 5. 20	杉山 義典 磯 和利	茨城県総合福祉会館	福祉人材確保に関する研修会
R1. 5. 23	池田 翔一	つくば常陽ビル	中堅の為の基本&実力UPの仕事術
R1. 5. 26	飛田 怜奈	つくば研究センター	介護福祉士基本研修
R1. 5. 29	山田 美知代	ザ・ヒロサワ・シティ	外国人技術実習生活指導員研修
R1. 5. 31 ～ 7. 3	平松 香代子	茨城県トラック協会	介護支援専門員更新研修
R1. 6. 3 ～ 7. 17	清水 優子 川前 貴史	茨城県総合福祉会館	認知症実践者研修
R1. 6. 19	山崎 徹	茨城県立県民文化センター	技能実習指導員講習
R1. 6. 27 ～ 28	池田 翔一	銀座ユニーク	ユニットリーダー研修
R1. 7. 1 ～ 9. 5	大橋 千秋	茨城県総合福祉会館	介護職員等たん吸引実施研修
R1. 7. 7	杉山 義典	東京湯島家電会館	認定電気工事従事者講習
R1. 7. 10	田川 加奈子	茨城県総合福祉会館	口腔リハビリテーションと口腔ケア
R1. 7. 15	田口 ひろみ	戸山サンライズ	食事の不良姿勢に有効なシーティング
R1. 7. 30	田口 ひろみ	戸山サンライズ	食機能をダメにするケア,引き出すアプローチ
R1. 8. 7	田口 ひろみ	大久保病院	看護公開講座スクーリング評価
R1. 8. 20	黒羽 悠	茨城県総合福祉会館	こころの病の理解とケア
R1. 8. 20 ～ 24	池田 翔一	山水苑	ユニットリーダー研修
R1. 8. 27	尾亦 理絵	茨城県総合福祉会館	薬の知識と服薬管理
R1. 8. 27	田口ひろみ	茨城県立健康プラザ	集団給食施設研修会
R1. 9. 6	平松 香代子	ひたちなか保健所	感染症対策研修会
R1. 9. 13	磯 和利	ひたちなか市文化会館	安全運転管理者等講習
R1. 9. 19	大和田 顕子	茨城県総合福祉会館	介護現場での看取りのプロセス
R1. 9. 25	清水 孝一	茨城県総合福祉会館	相談員・施設介護支援専門員研修会
R1.10.16	藤澤 理恵子 大橋 千秋	茨城県総合福祉会館	個別ケアとケアプランについて
R1.11. 5	清水 孝一	茨城県総合福祉会館	高齢者虐待フォーラム
R1.11. 5	清水 優子	茨城県総合福祉会館	高齢者虐待フォーラム
R1.11. 5	川前 貴史	茨城県総合福祉会館	高齢者虐待フォーラム
R1.11. 5	山田美知代	茨城県総合福祉会館	高齢者虐待フォーラム
R1.11. 5	小林 寛之	茨城県総合福祉会館	高齢者虐待フォーラム
R1.11. 7	根本 南絵	茨城県総合福祉会館	身体拘束廃止取組職員向け研修会
R1.11.11	川前 貴史	ハート柏迎賓館	人を育てる7つの鉄則

年月日	参加者	場所	内容
R1.11.14	齊藤 悦子	茨城県看護協会	看護実務者研修
R1.11.16	権瓶 崇 小林 寛之	アール医療福祉専門学校	技能実習指導員講習
R1.11.25 ~R2.2.6	神原 祥和	茨城県総合福祉会館	茨城県高齢者権利擁護推進研修
R1.11.28	清水 孝一	人事考課セミナー	茨城県開発公社
R1.11.29	齊藤 悦子	茨城県看護協会	看護実務者研修
R1.12.4	大内 麻実	茨城県総合福祉会館	腰痛予防講演会・取り組み事例報告会
R1.12.4	鈴木 英樹	茨城県職業人材育成センター	身体拘束排除の知識 虐待防止に関する理解
R1.12.5	清水 優子	茨城県総合福祉会館	介護職の医療的ケア
R1.12.5	永井 まみ	茨城県総合福祉会館	介護職の医療的ケア
R2.2.5	飯尾 卓也	宇都宮男女共同参画センター	若手社員セミナー

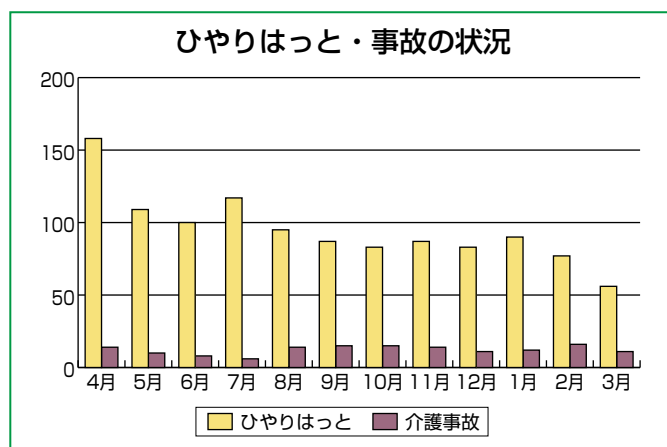
地域貢献事業

年月日	参加人数	内容
R1.5.19	3	地域内清掃(ゴミ拾い)
R1.7.21	4	地域内清掃(ゴミ拾い)
R1.8.25	10	あなたは大丈夫?軽度認知症(MCI)と頭の体操
R1.9.22	3	地域内清掃(ゴミ拾い)
R1.11.17	5	地域内清掃(ゴミ拾い)
R2.1.19	3	地域内清掃(ゴミ拾い)
R2.2.16	4	脳卒中のサインを見逃すな!!~予防とリハビリのポイント~

ひやりはっと・事故の状況

項目	月					
	4月	5月	6月	7月	8月	9月
ひやりはっと	158	109	100	117	95	87
介護事故	14	10	8	6	14	15

項目	月					
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ひやりはっと	83	87	83	90	77	56
介護事故	15	14	11	12	16	11



職員勉強会

年月日	人数	内容
R1. 6. 20	15	適切な水分摂取と水分摂取について
R1. 7. 23	29	摂食嚥下について
R1. 8. 30	52	権利擁護・身体拘束について
R1. 9. 20	9	ユニットケアについて

年月日	人数	内容
R1.11. 29	6	感染症対策について
R2. 1. 31	50	権利擁護・身体拘束について
R2. 2. 21	10	拘縮とリハビリについて
R2. 3. 20	5	ユニットケア実践研修

年間サービス実施目標

目標	6月評価	9月評価	12月評価	3月評価	年間評価
①権利擁護に対する理解 【理解度…S :90%以上・A :80%台・B :70%台・C :70%以下】	S	S	S	S	S
②有給休暇取得 【取得率…S :40%以上・C :40%未満】	D	S	S	S	A
③個別ケアの充実 【3ヶ月間のプラン見直し率…S :100%・A :70%以上・B :50%以上・C :50%以下】	B	A	A	A	A
④入院の削減 【入院者率…S :1%台・A :2~4%台・B :5~9%台・C :10%以上】	A	A	A	A	A
⑤低リスク者の低栄養による中リスク移行を予防する。 【中リスク移行割合…S :0%・A :1~3%・B :4~6%・C :7%以上】	A	S	B	A	A

短期入所利用実績(定員10名)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
目標	285	295	285	295	295	285	
平均	9.50	9.52	9.50	9.52	9.52	9.50	
実績	240	309	294	293	308	272	
平均	8.00	9.97	9.80	9.45	9.94	9.07	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
目標	295	285	295	295	276	295	3,481
平均	9.52	9.50	9.52	9.52	9.86	9.52	9.54
実績	259	302	261	292	258	242	3,330
平均	8.35	10.07	8.42	9.42	8.90	7.81	9.10

総括

【介老】

令和元年度重点目標であった権利擁護について、内部研修会を開催し職員全員に理解を図った。また、サービス向上委員会を中心に施設内で起きがちである不適切なケアを適切なケアに転換するための取り組みを行った。

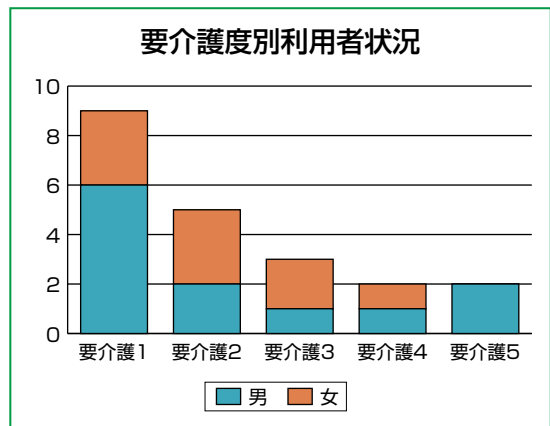
特別養護老人ホームの入所者平均介護度は4.1と前年度に引き続き重度傾向にあるが、嘱託医及び協力医療機関との連携により入院者数を昨年比15.6%減に留めることができた。

短期入所は緊急の受け入れにも迅速に対応していたが、定期利用者の体調不良等による予定の変更が多く目立った。また、前年度に比べ特養入院者が少なく効率的に空床を活用することが困難な状況であった。

認知症対応型通所介護センター グリーンハウスひたちなか

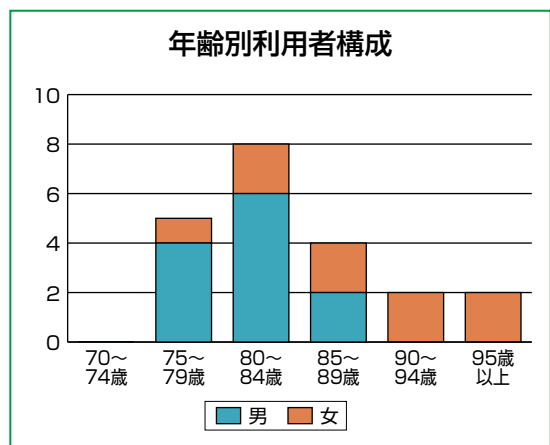
要介護度別利用者状況

要介護	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
性別						
男	6	2	1	1	2	12
女	3	3	2	1	0	9
計	9	5	3	2	2	21
平均介護度	2.3					



年齢別利用者構成

年齢別	70~74歳	75~79歳	80~84歳	85~89歳	90~94歳	95歳以上	合計
性別							
男	0	4	6	2	0	0	12
女	0	1	2	2	2	2	9
計	0	5	8	4	2	2	21



年齢	最高	最低	平均
性別			
男	89	75	81.0
女	97	76	87.0
全体	97	76	84.0

認知症高齢者の日常生活自立度

自立度	Ⅱ a	Ⅱ b	Ⅲ a	Ⅲ b	Ⅳ	M	合計
男	2	2	4	4	0	0	12
女	0	4	4	1	0	0	9
計	2	6	8	5	0	0	21

認知症簡易検査 (30年度)

対象者数	21名
最高点数	24点
最低点数	0点
平均点数	11点

軽度認知症	6名
中度認知症	5名
やや高度認知症	4名
高度認知症	6名
計	23名

会議

内容	年間 実施回数	年間 延参加人数	実施内容
通所職員会議	12	62	業務申し合せ、行事検討、ケース検討
総合支援事業会議	12	62	プログラム内容申し合わせ

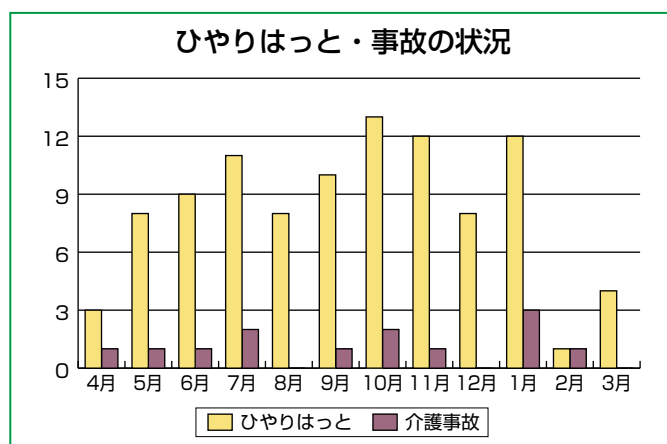
研修報告

年月日	参加者	場所	内容
R1. 9. 9	和田 愛子	茨城県総合福祉会館	認知症の方に寄り添う認知症ケア
R1. 9. 26	福田 美知子	茨城県総合福祉会館	シナプソロジー インフォメーションセミナー
R1.11.25	大森 直美	茨城県総合福祉会館	認知症のリスクマネジメント
R2. 1. 24	額賀 寿子	茨城県総合福祉会館	集団レク・エクササイズの質を変えよう
R2. 2. 7	額賀 寿子	茨城県総合福祉会館	認知症の方とのコミュニケーション

ひやりはっと・事故の状況

項目	月					
	4月	5月	6月	7月	8月	9月
ひやりはっと	3	8	9	11	8	10
介護事故	1	1	1	2	0	1

項目	月					
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ひやりはっと	13	12	8	12	1	4
介護事故	2	1	0	3	1	0



職員勉強会

月	人数	内容
4月	5	接遇について
5月	6	認知症について
6月	4	権利擁護
7月	5	リスクマネジメントについて
8月	5	感染症について
9月	5	認知症の人に寄り添う認知症ケア
10月	6	シナプソロジーインフォメーションセミナー

月	人数	内容
11月	6	認知症のリスクマネジメント
12月	5	ユマニチュードについて
1月	5	集団レク・エクササイズの質を変えよう
2月	7	認知症の方とのコミュニケーション
3月	7	集団レク・エクササイズの質を変えよう

年間サービス実施目標

目標	6月評価	9月評価	12月評価	3月評価	年間評価
①高齢者の尊厳 【尊厳に関わる苦情件数…S:0件・D:1件以上】	S	S	S	S	S
②個々の行動及び心理状態を把握し、症状の緩和・防止を図る。また、家族の立場にも寄り添い、在宅生活を継続していただけるよう必要な援助・助言を行う。 【登録者廃止…S:0件・A:1件・B:2件・C:3件・D:それ以上】	A	D	A	C	B
③利用者の尊厳を守り利用者本位の支援が行なえるよう、全職員が研修や講習会に参加し知識・技術の向上に繋げる。 【3ヶ月での勉強会、内外部研修・講習会への参加等…S:3回・A:2回・B:1回・D:参加なし】	S	S	S	A	A

認知通所利用実績（定員12名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
目標	265	275	270	280	280	275	
実績	287	306	278	275	260	268	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
目標	280	285	285	265	270	285	3,315
実績	295	266	252	256	250	252	3,245

総括

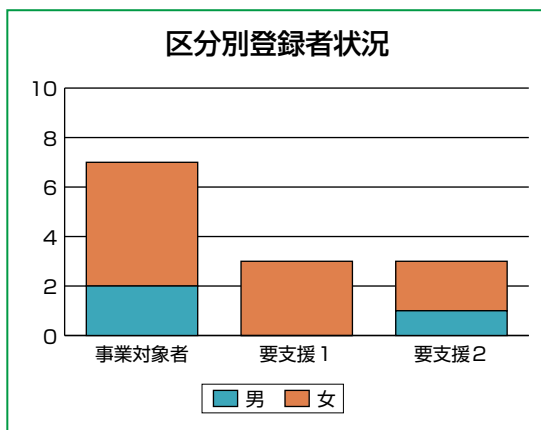
3月末時点の登録者22名（うち1名休止中）。昨年度登録者23名。今年度上半期は体調不良によるキャンセルや長期入院により中止となる利用者も出たが、目標が達成できた月も多く実績は上がった。下半期は前半に登録者が増え一時的に実績が上がったが、体調不良で自宅療養する利用者、家族の都合により中止となった利用者、体調は問題ないがコロナウイルス感染を避けるため休止中の利用者もあり、下半期の実績は下がった。

令和1年度は利用者及び家族に寄り添い専門的な認知症ケアを意識し、認知症に関する研修参加でさらにステップアップしたケアの提供を行なった。認知症が重度である利用者でも環境や職員に慣れ、施設や自宅でも穏やかに過ごせるようになった。

健康維持通所型サービス グリーンハウスひたちなか

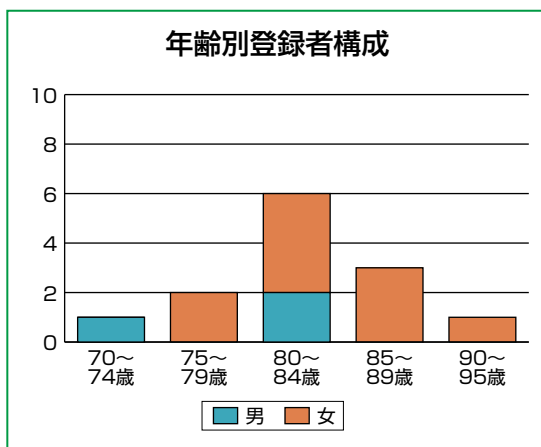
区分別登録者状況

区分	事業 対象者	要 支援 1	要 支援 2	合 計
性別				
男	2	0	1	3
女	5	3	2	10
計	7	3	3	13



年齢別登録者構成

年齢別	70 ～ 74 歳	75 ～ 79 歳	80 ～ 84 歳	85 ～ 89 歳	90 ～ 94 歳	合 計
性別						
男	1	0	2	0	0	3
女	0	2	4	3	1	10
計	1	2	6	3	1	13



性別	年齢	最高	最低	平均
男		83	68	77.3
女		91	77	84.1
全体		91	68	80.7

会議

内容	年間 実施回数	年間 延参加人数	実施内容
総合支援事業会議・勉強会	12	48	プログラム内容申し合わせ

年間サービス実施目標

目標	6 月 評 価	9 月 評 価	12 月 評 価	3 月 評 価	年 間 評 価
①高齢者の尊厳 【尊厳に関わる苦情件数…S:0件・C:1件以上】	S	S	S	S	S
②利用者一人ひとりの立場や意向に添った支援を行い、事業所利用を継続して頂けるよう必要な援助・助言及び活動を行なう。 【登録者廃止…S:0件・A:1件・B:2件・C:3件・D:それ以上】	A	A	S	A	A
③利用者の尊厳を守り利用者本位の支援が行なえるよう、研修や勉強会を開催し知識・技術の向上に繋げる。 【3ヶ月での勉強会、内外研修への参加等…S:4回以上・A:3回・B:2回・C:1回・D:参加なし】	A	A	A	A	A

健康維持通所利用実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
目標	55	55	55	55	55	55	
実績	47	45	48	61	43	56	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
目標	55	55	55	45	45	55	640
実績	67	45	41	50	28	-	531

※令和2年3月はコロナウイルス感染防止のため、事業休止

総括

事業開始から約3年が経過し、短期集中型から当事業への移行、更には状態改善による終了、状態悪化による介護サービスへの移行など、利用者の動態が多様化してきている。

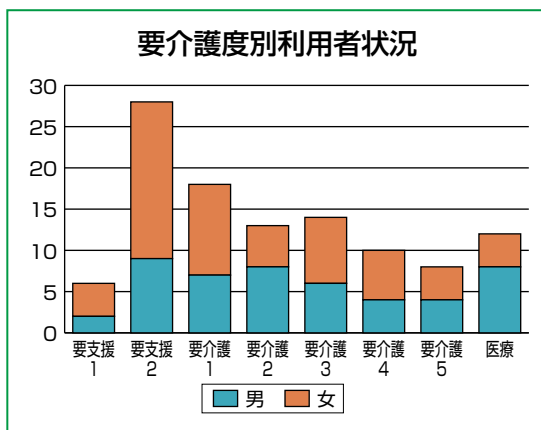
一方で、当事業の継続利用を望む声も多く、介護度の認定状況により他のサービスへ移行せざるを得ない利用者が多数存在したことは、利用者のニーズに応えられる体操及び活動の工夫が奏功した証左と言える。

今後も、利用者自らの目標を作成・評価の仕組みを作り、個々に合せた専門的な対応を心掛け、在宅生活を継続していけるよう支援していく。

訪問看護ステーション グリーンハウスひたちなか

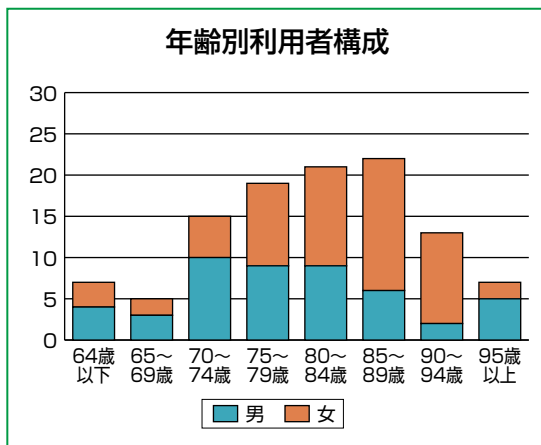
要介護度別利用者状況

要介護 性別	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	医療	合計
男	2	9	7	8	6	4	4	8	48
女	4	19	11	5	8	6	4	4	61
計	6	28	18	13	14	10	8	12	109
平均 介護度	1.85								



年齢別利用者構成

年齢別 性別	64歳 以下	65 ～ 69歳	70 ～ 74歳	75 ～ 79歳	80 ～ 84歳	85 ～ 89歳	90 ～ 94歳	95歳 以上	合計
男	4	3	10	9	9	6	2	5	48
女	3	2	5	10	12	16	11	2	61
計	7	5	15	19	21	22	13	7	109



年齢 性別	最高	最低	平均
男	101	57	79.1
女	100	20	81.9
全体	101	20	80.7

市町村別利用者状況

市町村 性別	水戸市	ひたち なか市	那珂市	東海村	大洗町	合計
男	2	41	2	2	1	48
女	4	42	2	8	5	61
計	6	83	4	10	6	109

会議

内容	年間 実施回数	年間 延参加人数	実施内容
事業内カンファレンス	48	460	事業内申し送り、ケース検討

研修報告

年月日	参加者	場所	内容
R1. 5. 12	大部 聖弥	東大島文化センター	呼吸リハビリテーション入門 知識と技術、そして臨床応用
R1. 6. 14	坂本 はるみ 菊池 聖子 鈴木 泰代	茨城県看護協会	「ときどき入院、ほぼ在宅」を実現のために
R1. 6. 28	坂本 はるみ 菊池 聖子 磯崎 雄一郎	水戸プラザホテル	第12回水戸医療センター 地域医療支援病院連携大会
R1. 5. 14	粉川 裕正 坂場 紀子	サンライズ湊	第10回 地域交流会&勉強会
R1. 5. 30	坂場 紀子 鈴木 泰代	ひたちなか市役所	もしも話を始めよう～アドバンスケアプランの実際～
R1. 8. 2	粉川 裕正 山本 祐己 鈴木 泰代 坂場 紀子	那珂医師会	那珂医師会 多職種事例検討会
R1. 7. 23 8. 21	金田 理沙	茨城県看護協会	訪問看護専門分野研修 ～終末期看護～ (2日間)
R1. 7. 26 8. 7	菊池 聖子	茨城県看護協会	摂食嚥下～最後まで口から食べよう～ (2日間)
R1. 9. 8	鈴木 泰代	ワークプラザ勝田	多職種で取り組むアドバンスケアプランニング
R1. 8. 1 9. 13	坂本 はるみ	茨城県看護協会	救急看護 ～しっかり見抜く命を繋ぐ～ (2日間)
R1.10. 7 10. 21	坂本 はるみ	茨城県看護協会	慢性疾患看護～長期療養者のケア～
R1.11.10	山本 裕己 大部 聖弥 堀切 理美	アール医療福祉専門 学校	茨城県在宅リハビリテーション研修会
R1.11. 9	堀切 理美	つくば国際大学	超音波エコーを用いた触診
R1.12.17	粉川 裕正 磯崎 雄一郎	サンライズ湊	第12回 地域交流会&勉強会
R1.12. 7	菊池 聖子	茨城県看護協会	高齢者の特徴をふまえたフィジカルアセスメントの技法
R2. 1. 16	坂場 紀子	水戸市中央ビル	訪問看護医療請求に関する説明会
R2. 1. 19	山本 裕己 大部 聖弥 堀切 理美	茨城県立健康プラザ	茨城県在宅リハビリテーション研修会

職員勉強会

年月日	参加人数	内容
R1. 5. 24	11	要介護認定の仕組みと手順 訪問看護に係る制度について
R1.7.12	11	呼吸理学療法を考える 訪問看護記録と訪問看護計画
R1. 7. 23	7 施設職員21名	食べ続ける為の包括的支援 摂食嚥下障害認定看護師 大部はるみ
R1.10.18	9 外部参加者16名	エンド・オブ・ライフケアについて

年月日	参加人数	内容
R1.10.31	10	救急看護
R1.11.28	9	褥瘡ケアについて
R2. 1.31	10	フィジカルアセスメント
R2. 2. 7	10	訪問看護契約の仕方について

年間サービス実施目標

目標	6月評価	9月評価	12月評価	3月評価	年間評価
①高齢者の尊厳を守りサービス提供にあたる。 【尊厳に関わる苦情件数…S:0件・D:1件以上】	S	S	S	S	S
②利用者主体のサービスを提供するために質の向上に努め、定期的な研修に参加する。 【3ヶ月での実施回数…S:4回・A:3回・B:2回・C:1回・D:参加なし】	S	S	S	B	A
③延利用件数に占める医療保険の割合を増加する 【3ヶ月での延利用者に占める医療利用者割合…S:15%以上・A:12~15%未満・B:10~12%未満・C:5~10%未満・D:5%以下】	A	S	S	A	A
④居宅介護支援事業所や病院連携室に対し定期的な営業を行い、安定した新規利用者の確保につなげる。 【3ヶ月での契約人数…S:10名以上・A:9~6名・B:5~3名・C:2名・D:それ以下】	S	S	S	S	S

訪問看護利用実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
目標	680	700	720	740	760	780	
実績	626	710	646	750	670	707	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
目標	800	820	840	860	880	880	9,460
実績	757	790	798	690	696	753	8,593

総括

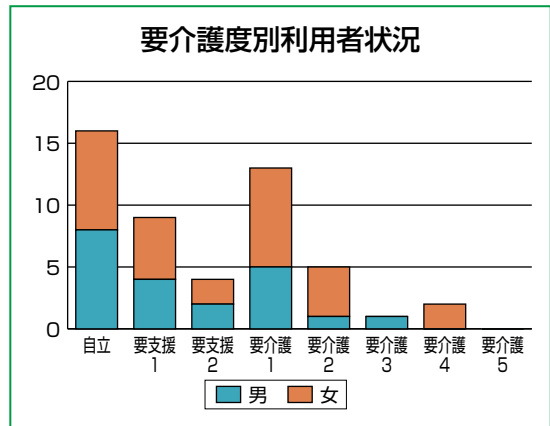
昨年度に比べ利用者数は年間延べ約2500名、実利用者は20名以上増加した。上半期は順調に利用者が増加して推移したが、下半期の利用者の伸びが少なく目標達成には至らなかった。

また、全利用者数に占める医療保険の利用者数が少なく、訪問単価が低くなってしまったことも収入が伸び悩んだ原因となった。

軽費老人ホーム ケアハウスかさま

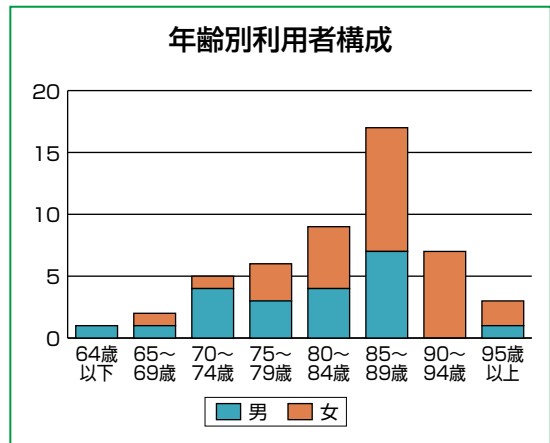
要介護度別利用者状況

要介護 性別	要介護度								合計
	自立	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	
男	8	4	2	5	1	1	0	0	21
女	8	5	2	8	4	0	2	0	29
計	16	9	4	13	5	1	2	0	50
介護認定率	68%								



年齢別利用者構成

年齢別 性別	64歳以下	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95歳以上	合計
	男	1	1	4	3	4	7	0	
女	0	1	1	3	5	10	7	2	29
計	1	2	5	6	9	17	7	3	50



年齢 性別	最高	最低	平均
男	95	63	79.9
女	95	65	85.4
全体	95	63	83.1

都道府県別利用者状況

市町村 性別	茨城県	東京都	千葉県	埼玉県	神奈川県	栃木県	大阪府	愛知県	北海道	合計
男	14	4	1	0	1	1	0	0	0	21
女	23	2	1	1	0	0	0	1	1	29
計	37	6	2	1	1	1	0	1	1	50

余暇活動状況

内容	年間実施回数	年間延参加人数	実施内容
シルバーリハビリ体操	17	138	いきいきヘルス体操
3B体操	11	88	ボール・ベル・ベルダー体操
ハーモニー	5	72	大画面テレビで歌詞を見ながら、思い出の曲を楽しむ。
歌謡ショー	1	12	ボランティアさんとともに、歌を歌い楽しむ。
音楽療法	2	27	ピアノに合わせ、歌や道具で脳の活性化を図る。

ボランティア受入状況

月	延人数	内容	月	延人数	内容
4	8	シルバー、歌謡ショー、音楽療法	10	4	シルバー
5	8	ハーモニー、シルバー	11	5	ハーモニー、シルバー
6	51	保育所交流、ハワイアンフラ、シルバー、音楽療法	12	4	シルバー
7	8	ハーモニー、シルバー	1	5	ハーモニー、シルバー
8	4	シルバー	2	2	シルバー
9	6	ハーモニー、シルバー			

会議・委員会

内容	年間 実施回数	年間 延参加人数	実施内容
職員会議	12	83	入所者について・行事確認・施設長より
厨房会議	12	49	メニュー・調理法の確認、その他の確認
懇談会（職員・入所者）	12	108	行事予定・施設内生活について、感染症予防・対策について、食事メニューについて

研修報告

年月日	参加者	場所	内容
R1. 7. 18	畑岡 武	県民文化センター	安全運転管理者研修
R1.11. 8 ～ 9	畑岡 武	東京ガーデンパレス	総合福祉研究会第35回全国大会
R2. 2. 12	近田 麻美	茨城県トラック総合会館	令和元年度社会福祉施設等給食担当職員研修

地域貢献事業

年月日	人数	内容	年月日	人数	内容
H31. 4. 25	30	子ども食堂	R1. 9. 26	42	子ども食堂
R1. 5. 19	18	オレンジカフェ	R1.10. 24	41	子ども食堂
R1. 5. 23	34	子ども食堂	R1.11. 17	18	オレンジカフェ
R1. 6. 27	43	子ども食堂	R1.11. 28	41	子ども食堂
R1. 7. 21	21	オレンジカフェ	R1.12. 26	33	子ども食堂
R1. 7. 25	38	子ども食堂	R2. 1. 19	16	オレンジカフェ
R1. 8. 22	40	子ども食堂	R2. 1. 23	29	子ども食堂
R1. 9. 15	20	オレンジカフェ	R2. 3. 15	15	オレンジカフェ

職員勉強会

年月日	人数	内容	年月日	人数	内容
H31. 4. 19	6	権利擁護について	R1.10. 18	7	インフルエンザについて
R1. 5. 17	6	食中毒について	R1.11. 15	7	ノロウイルスについて
R1. 6. 21	7	高齢者の脱水について	R1.12. 20	6	気道異物除去について
R1. 7. 19	7	熱中症について	R2. 1. 17	7	高齢者の交通事故予防について
R1. 8. 21	7	リスクマネジメントについて	R2. 2. 21	7	認知症について
R1. 9. 11	8	災害避難時の対応について	R2. 3. 20	8	高齢者の転倒事故予防について

年間サービス実施目標

目標	6月評価	9月評価	12月評価	3月評価	年間評価
①高齢者の尊厳 【尊厳に関わる苦情件数…S : 0件・D : 1件】	S	S	S	S	S
②各種教室・イベントを開催し、入所者の心身の健康管理及び栄養指導、機能訓練等を行いQOL・ADLの維持、向上に務め健康増進を図る。 【3ヶ月の実施回数S : 15回以上・A : 10回以上・B : 6回以上・C : 3回以上・D : 2回以下】	S	S	S	A	A

ケアハウス利用実績 (定員50名)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
目標	1,500	1,550	1,500	1,550	1,550	1,500
実績	1,530	1,581	1,530	1,581	1,581	1,530

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
目標	1,550	1,500	1,550	1,550	1,450	1,550	18,300
実績	1,581	1,530	1,581	1,581	1,450	1,581	18,637

総括

【施設】

入居者については、高齢化の進展に伴い、心身の機能低下がみられ、要介護認定者も増加傾向となりました。生活面においては、併設する福祉サービス(通所介護、訪問介護)などを利用しながら、落ち着いた暮らしを送られております。また、利用者の外出する機会が減ってきている中で、バイキングや季節の料理など献立に工夫を凝らした食事提供を行い、また、ケアハウス拠点で行われた夏祭りや元旦祝賀会等の行事は、利用者に好評でした。健康維持のため各種教室を継続し、入居者のADL・QOL維持に繋げていき、安全・安心な生活が長くおくれるようにしていきたいと考えていますが、年度末に発生した新型コロナウイルス感染症の影響で、事業の延期や中止をせざるを得ない状況となりました。

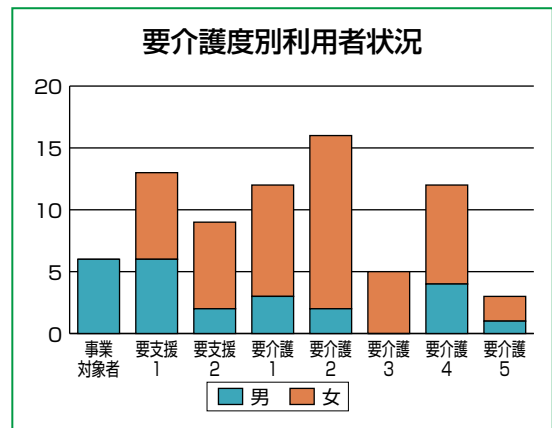
【地域】

安心して過ごせる居場所づくりとして、コミュニティサロン型(こども食堂)グリーン食堂を継続開設しており、来客者も定着してきております。また、オレンジカフェ(認知症カフェ)は、住み慣れた地域で暮らし続けられるよう継続事業として実施しております。今後も地域の行事等とも連携・協力しながら、地域貢献活動を行ってまいります。

訪問介護センターかさま

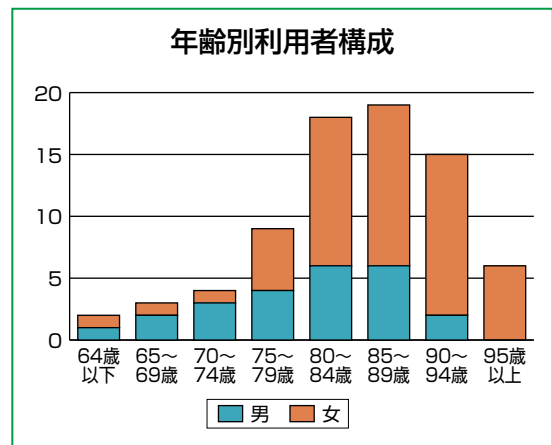
要介護度別利用者状況

要介護 性別	事業 対象者	要 支援 1	要 支援 2	要 介護 1	要 介護 2	要 介護 3	要 介護 4	要 介護 5	合計
男	6	6	2	3	2	0	4	1	24
女	0	7	7	9	14	5	8	2	52
計	6	13	9	12	16	5	12	3	76
平均 介護度	1.8								



年齢別利用者構成

年齢別 性別	64歳 以下	65 ～ 69歳	70 ～ 74歳	75 ～ 79歳	80 ～ 84歳	85 ～ 89歳	90 ～ 94歳	95歳 以上	合計
男	1	2	3	4	6	6	2	0	24
女	1	1	1	5	12	13	13	6	52
計	2	3	4	9	18	19	15	6	76



年齢 性別	最高	最低	平均
男	90	64	79.8
女	99	54	86.2
全体	99	54	83.0

訪問介護利用者状況

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計(件)
身体介助	446	448	435	447	436	393	403	396	499	492	457	562	5,414
生活援助	178	167	163	164	178	184	182	153	163	124	120	87	1,863
訪問型独自	259	247	247	251	220	224	225	225	224	204	181	177	2,684
障害者	8	9	9	9	9	11	6	6	7	6	6	10	96
移送サービス	27	32	20	27	26	32	26	29	26	19	28	21	313
自費(身体)	11	21	10	5	15	6	7	9	8	6	4	7	109
自費(生活)	22	20	14	20	22	20	19	15	26	15	13	14	220
計	951	944	898	923	906	870	868	833	953	866	809	878	10,699

地域別登録者

地域 性別	施設 (ケアハウス)	笠間市街	石井 箱田	福原 稲田	池野辺 大橋	下市毛 加賀田	来栖 本戸	飯合 金井	友部	岩間	合計
計	21	14	6	10	1	6	2	3	11	2	76

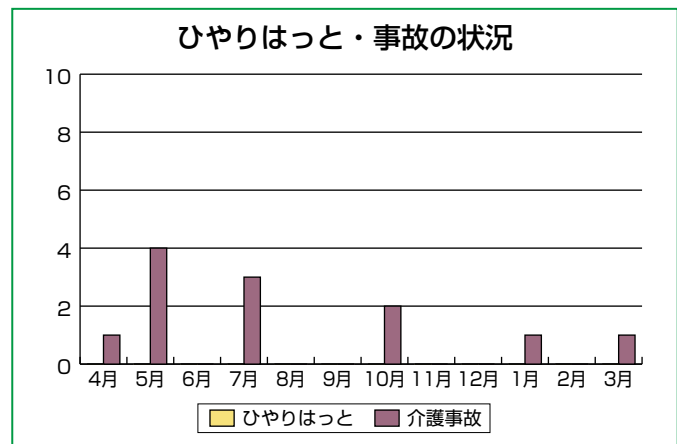
研修報告

年月日	参加者	場所	内容
R1. 5. 27	軽部 史千	ザ・ヒロサワシティ会館	介護サービス施設・事業所管理者等研修会
R1. 6. 18	飯島 厚美	笠間市役所	介護サービス施設・事業所管理者等研修会
R1. 5. 31 ～ 7. 3	軽部 史千	茨城県トラック協会	介護支援専門員更新研修(実務未経験者用)
R1. 11. 13 ・ 20	飯島 厚美	茨城県総合福祉会館	サービス提供責任者研修
R1. 12. 13	蘭部 浩美	笠間市役所	笠間市介護健診ネットワークシステム説明会

ひやりはっと・事故の状況

項目	月					
	4月	5月	6月	7月	8月	9月
ひやりはっと	0	0	0	0	0	0
介護事故	1	4	0	3	0	0

項目	月					
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ひやりはっと	0	0	0	0	0	0
介護事故	2	0	0	1	0	1



職員勉強会

年月日	人数	内容
H31. 4. 26	8	平成31年度事業計画について
R1. 5. 24	8	食中毒について
R1. 6. 21	7	熱中症・脱水症予防について
R1. 7. 26	7	接遇マナーについて
R1. 8. 17	7	高齢者の尊厳について
R1. 9. 20	7	緊急時の対応
R1. 10. 26	6	インフルエンザについて

年月日	人数	内容
R1. 11. 22	7	ノロウイルスについて
R1. 12. 27	10	調理実習(出汁を効かせた薄味調理)
R2. 1. 24	7	安全運転(事故防止)について
R2. 2. 28	7	訪問介護員の禁止事項
R2. 3. 27	8	新型コロナウイルスの対応

年間サービス実施目標

目標	6月評価	9月評価	12月評価	3月評価	年間評価
①高齢者の尊厳 【尊厳に関わる苦情件数…S:0件:D:1件以上】	S	S	S	S	S
②居宅介護支援事業所、地域包括支援センターへの情報提供と連携 【3ヵ月の新規獲得目標達成率…S:100%以上・A:90%以上・B:80%以上・C:70%以上・D:それ以下】	A	A	A	A	A

訪問介護利用実績

		4月	5月	6月	7月	8月	9月		
介護	目標	740	740	740	740	740	740		
	実績	624	615	598	611	614	576		
予防	目標	250	250	250	250	250	250		
	実績	259	247	247	251	220	225		
		10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間	
介護	目標	740	740	740	740	715	740	8,855	
	実績	585	548	662	616	753	649	7,451	
予防	目標	250	250	250	250	235	250	2,985	
	実績	225	225	224	204	185	177	2,689	

総括

年間介護保険利用実績、延べ10,140件。目標値－1,700件。人員配置（登録介護員）減員の影響と、施設入所・入院者の増加などの影響がありました。登録者数・利用件数減少の一方で、昨年度から身体介護率アップを目標に、身体介護中心の受け入れを実施してきた結果、身体介護率、年間平均54.3%（昨対比+10.1%）。第四四半期62.6%と大幅に伸ばすことができました。今後も効率的に訪問ができるよう、利用者の確保に努めてまいります。

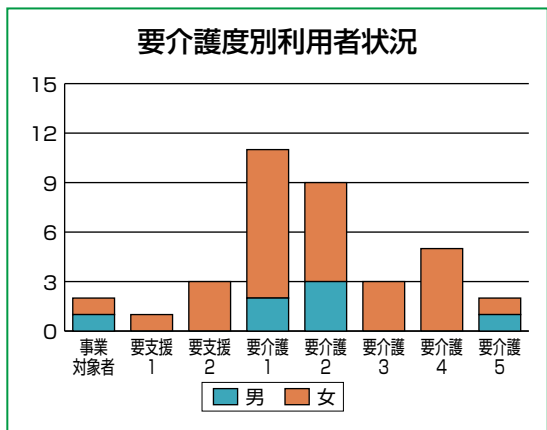
内部研修においては、今年度から当番制で全職員が勉強会の講師役を担当し、自ら考え発表する機会を設けました。また、調理実習等の様々な研修の実施による職員間のコミュニケーションの活性化を図り、そのことで意見交換の機会が増加し、サービス提供に関する職員の連携や共通の意識形成に繋がっております。

今後も各居宅介護支援事業所との連携に努めるとともに、在宅生活が継続できるよう、サービスの質の向上に取り組んでまいります。

通所介護センターかさま

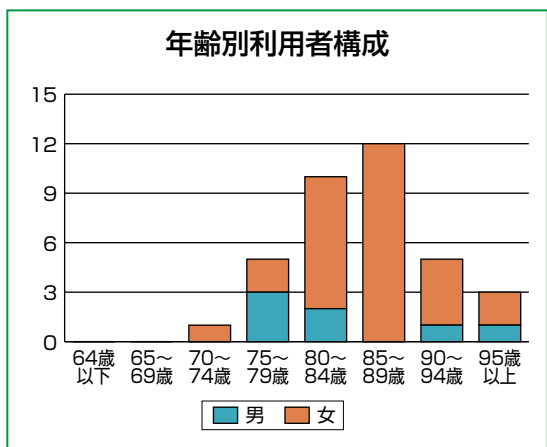
要介護度別利用者状況

要介護 性別	事業 対象者	要 支援 1	要 支援 2	要 介護 1	要 介護 2	要 介護 3	要 介護 4	要 介護 5	合計
男	1	0	0	2	3	0	0	1	7
女	1	1	3	9	6	3	5	1	29
計	2	1	3	11	9	3	5	2	36
平均 介護度	2.3								



年齢別利用者構成

年齢別 性別	64歳 以下	65 ～ 69歳	70 ～ 74歳	75 ～ 79歳	80 ～ 84歳	85 ～ 89歳	90 ～ 94歳	95歳 以上	合計
男	0	0	0	3	2	0	1	1	7
女	0	0	1	2	8	12	4	2	29
計	0	0	1	5	10	12	5	3	36



年齢 性別	最高	最低	平均
男	97	76	86.0
女	96	72	85.0
全体	97	72	85.0

会議

内容	年間 実施回数	年間 延参加人数	実施内容
スタッフ会議	12	61	業務連絡、個別ケア、伝達事項等

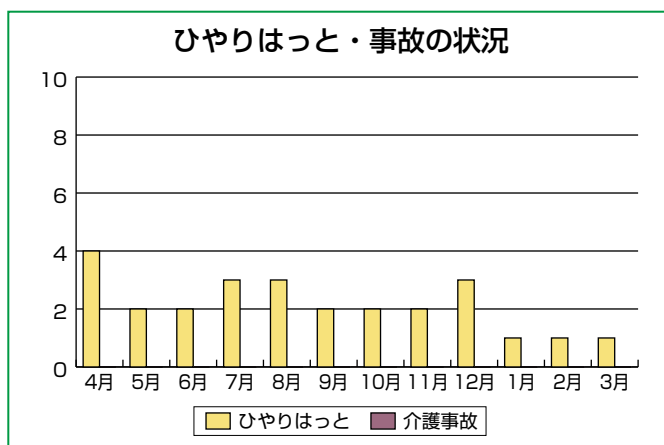
研修報告

年月日	参加者	場所	内容
R2. 2. 8	田中 博之	水戸市役所	令和元年度『いばらき防災大学』
R2. 2. 9	田中 博之	水戸市役所	令和元年度『いばらき防災大学』
R2. 2. 16	田中 博之	水戸市役所	令和元年度『いばらき防災大学』
R2. 2. 22	田中 博之	水戸市役所	令和元年度『いばらき防災大学』

ひやりはっと・事故の状況

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
項目						
ひやりはっと	4	2	2	3	3	2
介護事故	0	0	0	0	0	0

月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
項目						
ひやりはっと	2	2	3	1	1	1
介護事故	0	0	0	0	0	0



職員勉強会

年月日	人数	内容
H31. 4. 10	6	平成31年度事業計画について
R1. 5. 8	5	認知症ケアについて
R1. 6. 12	5	高齢者の尊厳について
R1. 7. 10	5	熱中症、脱水症状について
R1. 8. 14	5	リスクマネジメントについて
R1. 9. 11	5	チームケアについて
R1.10. 9	5	運転時の事故例について

年月日	人数	内容
R1.11. 6	5	感染症予防について
R1.12. 11	5	地域包括ケアについて
R2. 1. 8	5	介護予防について
R2. 2. 12	5	緊急時対応について
R2. 3. 11	5	新年度に向けての取り組みについて

年間サービス実施目標

目標	6月評価	9月評価	12月評価	3月評価	年間評価
①高齢者の尊厳 【尊厳に関する苦情件数…S:0件・C:1件以上】	S	S	S	S	S
②高齢者の尊厳について学び、ケアの質の向上を図る。 【勉強会の実施、研修参加…S:4回以上・A:3回・B:2回・C:1回以下】	A	A	S	A	A
③利用者の身体機能の維持・向上を目的とした機能訓練を実施し、3カ月ごとに評価を行い、利用者に合った訓練を提供する。 【実施率…S:90%以上・A:80%以上・B:70%以上・C:60%以上・D:60%未満】	S	S	S	S	S

通所介護利用実績(定員15名)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
目標	468	486	450	486	486	450	
実績	378	390	360	364	332	303	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
目標	486	468	450	432	450	468	5,580
実績	299	302	285	260	281	314	3,868

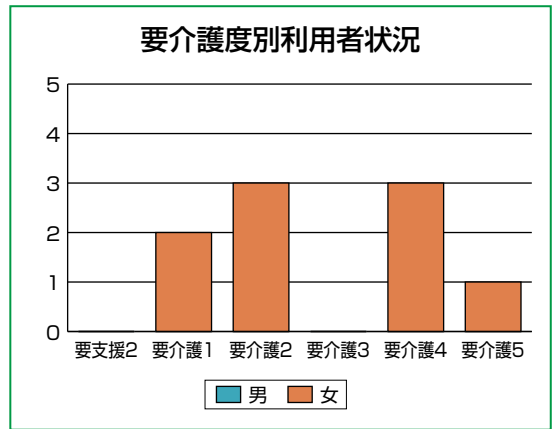
総括

今年度は、事故もなく安心、安全な一年を送ることができました。利用状況に関しましては、利用者の重度化に伴い、入所や入院が多く利用者数の減少が見られました。来年度より、週5日の営業となりますので、さらなる利用者確保の為、全体でのリハビリやレクリエーションに合わせ、個別での訓練も充実させていきたいと思っております。

認知症高齢者グループホームかさま

要介護度別利用者状況

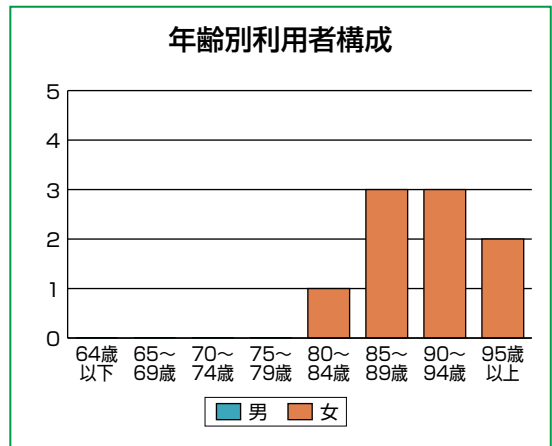
要介護 性別	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
	男	0	0	0	0	0	
女	0	2	3	0	3	1	9
計	0	2	3	0	3	1	9
平均 介護度	2.4						



年齢別利用者構成

年齢別 性別	64歳以下	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95歳以上	合計
	男	0	0	0	0	0	0	0	
女	0	0	0	0	1	3	3	2	9
計	0	0	0	0	1	3	3	2	9

年齢 性別	最高	最低	平均
	男	0	0
女	96	84	90.0
全体	96	84	90.0



障害高齢者の日常生活自立度（寝たきり度）状況

自立度	障害無	生活自立		準寝たきり		寝たきり				合計
		J1	J2	A1	A2	B1	B2	C1	C2	
男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
女	0	0	1	2	3	1	2	0	0	9
計	0	0	1	2	3	1	2	0	0	9

認知症高齢者の日常生活自立度

自立度	認知症無	I	II a	II b	III a	III b	IV	M	合計
男	0	0	0	0	0	0	0	0	0
女	0	0	2	2	2	0	3	0	9
計	0	0	2	2	2	0	3	0	9

会議

内容	年間 実施回数	年間 延参加人数	実施内容
職員会議	12	55	行事検討、安全対策、連絡事項他
カンファ会議	12	55	認知症ケアの検討、見直し他
運営推進会議	6	48	入居者状況・行事報告、事故ヒヤリ報告他

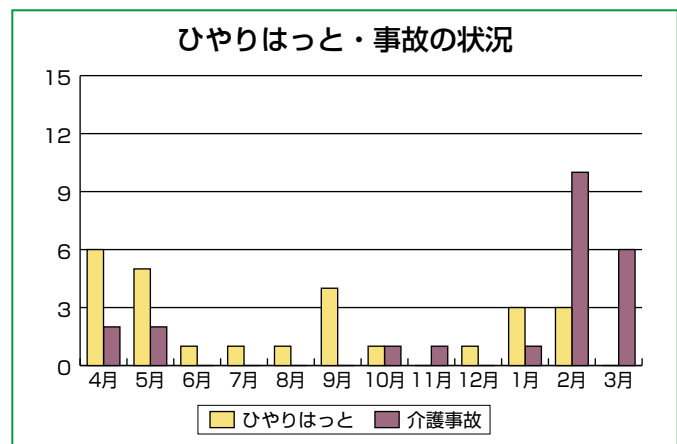
研修報告

年月日	参加者	場所	内容
R1. 8.22	仁平 忍	笠間市保健センター	要介護者の口腔ケアとリハビリの必要性
R1. 8.31	青木 玲子	茨城県看護協会	高齢者の身体の見方
R1. 9.28	斎藤 明美	茨城県看護協会	高齢者の急変時の対応
R1.11. 5	青木 玲子	茨城県看護協会	高齢者のスキンケア
R1.12. 4	黒木 幸子	茨城県福祉会館	茨城県腰痛予防・事例報告
R1.12.21	仁平 忍	茨城県看護協会	摂食嚥下リハビリテーションの実際
R2. 2.19	塚本 智美	茨城県健康プラザ	医療依存度の高い利用者のケアに携わる

ひやりはっと・事故の状況

項目	月					
	4月	5月	6月	7月	8月	9月
ひやりはっと	6	5	1	1	1	4
介護事故	2	2	0	0	0	0

項目	月					
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ひやりはっと	1	0	1	3	3	0
介護事故	1	1	0	1	10	6



職員勉強会

年月日	人数	内容
R1. 4.23	7	認知症ケアについて
R1. 5.23	6	尊厳について
R1. 6.21	5	食中毒について
R1. 7.25	4	熱中症対策について
R1. 8.23	4	看取り・終末期について
R1. 9.27	5	高齢者のフィジカルアセスメント

年月日	人数	内容
R1.10.25	5	リスクマネジメントについて
R1.11.25	6	感染症対策について
R1.11.28	6	口腔ケア・誤嚥性肺炎
R1.12.23	5	接遇のマナーについて
R2. 1.23	5	身体拘束・虐待防止
R2. 2.23	5	事業計画について

年間サービス実施目標

目標	6月評価	9月評価	12月評価	3月評価	年間評価
①高齢者の尊厳 【尊厳に関わる苦情件数…S:0件・D:1件以上】	S	S	S	D	A
②入所者の認知症の状態、行動(BPSD)への対応についての理解を深め、また医療知識の向上を図り、介護サービスの質の向上に取り組む 【勉強会の実施・研修会参加 3ヶ月…S:4回・A:3回・B:2回・C:1回・D:取組みなし】	A	A	S	A	A
③できること・役割のある暮らしの支援、意欲(笑顔)を引き出す支援 【サービス実施・3ヶ月で…S:毎日・A:85日以上・B:80日以上・C:75日以上・D:それ以下】	S	S	S	D	A

認知症高齢者グループホーム利用実績(定員9名)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
目標	265	273	265	273	273	265	
実績	269	279	270	279	279	270	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
目標	273	265	273	273	250	273	3,221
実績	279	270	279	254	252	279	3,259

総括

入居者の方の日々の生活に張りが持てるように、外気浴や散歩で季節の移り変わりを感じていただきながら食事も楽しみの機会となっていました。認知症があっても楽しい時間は共有し、各々が役割の中で違う色を出しながら生活しています。入居の年数を重ね重度化になっても安心して暮らせるように家族会や運営推進会議等で認知症の理解を深めていただけるよう支援しています。また、時代の変遷において入居者の看取りも変化してきています。今後も利用者様と家族のお手伝い出来るように、医療と介護の連携及び支援に向けチームとなって取り組んでいきます。そして利用者の体調管理に重点を置き、研修会等で医療知識を深め、認知症があっても住み慣れた地域で最後まで暮らしているように、サービスの質の向上に努める。

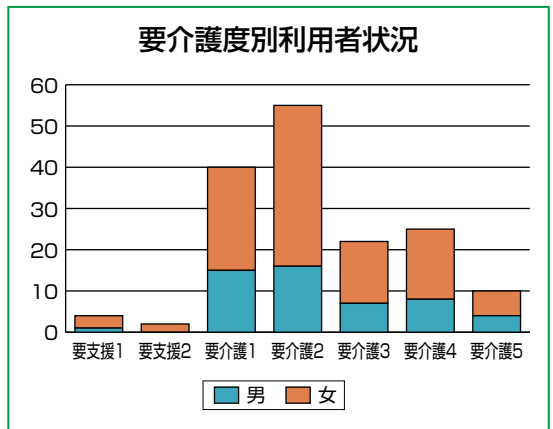
居宅介護支援センター かさまグリーンハウス

居宅介護支援・介護予防支援利用者

地区		月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	延人数	
市町村	笠間市		139	139	139	137	129	130	128	125	123	122	122	122	1,555	
	城里町		2	2	1	1	1	1	2	2	2	2	2	2	20	
	水戸市		3	3	2	3	3	3	3	3	3	2	2	1	31	
	日立市		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12	
	桜川市		2	2	2	1	1	1	1	1	2	2	2	1	18	
	ひたちなか市		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		11	
	筑西市		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12	
	栃木県		45	45	46	45	42	27	25	25	25	25	23	22	21	391
	東京都		4	4	4	5	5	5	5	5	5	6	6	5	5	59
	その他県外		3	3	3	3	4	4	4	4	5	4	4	4	4	45
合計			201	201	200	198	188	174	171	169	168	164	162	158	2,154	

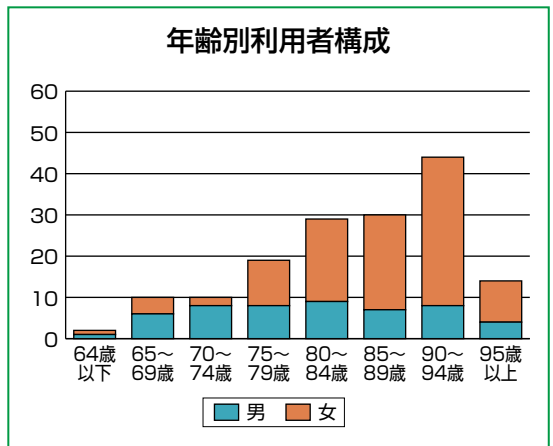
要介護度別利用者状況

要介護	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
性別								
男	1	0	15	16	7	8	4	51
女	3	2	25	39	15	17	6	107
計	4	2	40	55	22	25	10	158
平均介護度	2.32							



年齢別利用者構成

年齢別	64歳以下	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95歳以上	合計
性別									
男	1	6	8	8	9	7	8	4	51
女	1	4	2	11	20	23	36	10	107
計	2	10	10	19	29	30	44	14	158



性別	年齢	最高	最低	平均
男		97	63	79.6
女		102	62	86.1
全体		102	62	85.1

会議等参加状況

年月日	参加者	場所	会議名	内容
H31. 4. 11	小堀 明美 齊藤 敦子	地域医療センターかさま	笠間市第1回地域包括ケア会議	講話「地域包括ケアにおいて医師に期待すること」 見える事例検討会「精神科病院から退院後の支援困難事例」
H31. 4. 18	和田 智恵 齊藤 敦子	笠間陽だまり館	第1回かさまケアマネ会運営委員会	総会と第1回研修会について、ケアマネの運営体制について
R1. 5. 9	和田 智恵 塙 友美子 松岡 淳子 小堀 明美 齊藤 敦子	笠間公民館	笠間市第2回地域包括ケア会議	講話「身近な権利擁護について」 見える事例検討会「個性が強く自室に閉じこもってしまった女性の支援」
R1. 5. 16	和田 智恵 齊藤 敦子	地域医療センターかさま	第2回かさまケアマネ会運営委員会	総会と第1回研修会の内容・役割分担について、8月ケアバーについて、地域包括ケアシステム代表者会議について
R1. 5. 22	和田 智恵	笠間市役所	ケアプラン点検委員会	ケアプラン点検について
R1. 5. 28	菊地 めぐみ	真岡市公民館 大内分館	芳賀郡市管内介護支援専門員連絡会理事会	総会、研修会の反省について、次の研修について
R1. 5. 30	和田 智恵	グループホームかさま	グループホームかさま運営推進会議	入所者状況、行事報告、行事予定について
R1. 6. 13	和田 智恵 齊藤 敦子	地域交流センターいわま	笠間市第3回地域包括ケア会議	講話「難病患者の在宅医療について」 見える事例検討会「難病で自由に動けない方が在宅で過ごし続けるための支援を行ないたいケース」
R1. 6. 18	和田 智恵	笠間市役所	介護サービス事業者管理者等研修会	事業所等への実地指導及び監査について、業務管理体制について等11項目について
R1. 6. 19	菊地 めぐみ	益子町役場	第1回益子町介護支援専門員連絡会	高齢者対策関係事業について、介護保険係からの連絡
R1. 6. 19	和田 智恵 松岡 淳子	笠間市役所	ケアプラン点検委員会	ケアプラン点検実施
R1. 6. 20	齊藤 敦子	地域医療センターかさま	第3回かさまケアマネ会運営委員会	総会、研修会の振り返りについて、8月ケアバーについて
R1. 7. 11	和田 智恵 塙 友美子	地域医療センターかさま	笠間市第4回地域包括ケア会議	講話「地域包括ケアにおいて医師が多職種に期待すること」
R1. 7. 18	菊地 めぐみ	JAはが野福祉センター	芳賀郡市管内介護支援専門員連絡会理事会	10月の研修について、その他
R1. 7. 18	和田 智恵 齊藤 敦子	笠間陽だまり館	第4回かさまケアマネ会運営委員会	8月ケアバーについて、運営委員用クラウド名称について
R1. 7. 24	齊藤 敦子	グループホームかさま	グループホームかさま運営推進会議	入所者状況、行事報告、行事予定について
R1. 8. 7	菊地 めぐみ	茂木町役場	茂木町居宅介護支援事業者連絡会	居宅介護事業者意見交換会
R1. 8. 9	和田 智恵 齊藤 敦子	笠間市地域交流センターともべ Tomoa	第5回地域包括ケア会議&ケアバー	多職種交流会、飲みながら食べながらの交流
R1. 8. 21	和田 智恵	笠間市役所	ケアプラン点検委員会	ケアプラン点検委員

年月日	参加者	場所	会議名	内容
R1. 8. 22	和田 智恵 斉藤 敦子	笠間陽だまり館	第5回かさまケアマネ会 運営委員会	ケアバー振り返り、11月と2月の研 修について
R1. 9. 12	菊地 めぐみ	益子町役場	第2回益子町介護支援専 門員連絡会	研修会「在宅酸素療法関連機器の取 り扱い方」
R1. 9. 12	松岡 淳子	地域交流セン ターいわま	笠間市第6回地域包括ケ ア会議	講話「生活困窮者自立支援制度につ いて」 見える事例検討会「ひきこもり状態 にある人の支援について」
R1. 9. 19	菊地 めぐみ	JAはが野 福祉センター	芳賀郡市管内介護支援専 門員連絡会理事会	10月の研修について（役割分担 持参物の確認）、その他
R1. 9. 19	和田 智恵 斉藤 敦子	笠間陽だまり館	第6回かさまケアマネ会 運営委員会	11月研修の詳細について、2月の研 修について
R1. 9. 25	塙 友美子	グループホーム かさま	グループホームかさま運 営推進会議	入所者状況、行事報告、行事予定に ついて
R1.10.10	菊地 めぐみ	真岡市青年女性 会館	芳賀郡市管内介護支援専 門員連絡会理事会	研修の反省について、次回の研修会 について、その他
R1.10.10	塙 友美子 松岡 淳子	地域医療セン ターかさま	笠間市第7回地域包括ケ ア会議	講話「地域包括ケア（医療介護連携） を実現するために」 ～多職種がどのように協働してい くか～ 「地域課題の検討」
R1.10.17	和田 智恵 斉藤 敦子	笠間陽だまり館	第7回かさまケアマネ会 運営委員会	11月研修について、3月の研修につ いて、来年度の事業計画
R1.10.27	塙 友美子 斉藤 敦子	地域医療セン ターかさま	笠間市多職種連携フォー ラム	「高齢者に優しい製剤開発」「アドバ ンスケアプランニングで進める地 域包括ケア」「多職種によるパネル ディスカッション」
R1.11. 7	塙 友美子 斉藤 敦子	笠間公民館	笠間市第8回地域包括ケ ア会議	講話「リハビリ職視点の住環境整備 について」 見える事例検討会「家庭の立て直し を凶っていききたいケース（様々な家 族の形を考える）」
R1.11.13	和田 智恵 菊地 めぐみ 塙 友美子 松岡 淳子 斉藤 敦子	笠間陽だまり館	笠間陽だまり館デイサー ビス交流会	笠間陽だまり館デイサービス利用 者、ケアマネジャー、職員との 交流
R1.11.20	和田 智恵	笠間市役所	ケアプラン点検委員会	ケアプラン点検委員
R1.11.21	菊地 めぐみ	JAはが野 福祉センター	芳賀郡市管内介護支援専 門員連絡会理事会	次回の研修会について、その他
R1.11.27	菊地 めぐみ	グループホーム かさま	グループホームかさま運 営推進会議	入所者状況、行事報告、行事予定に ついて
R1.12.12	和田 智恵 塙 友美子 斉藤 敦子	笠間市役所	笠間市介護健診ネット ワークシステム説明会	新システムへの移行に係る留意事 項等について、新システムの概要と 操作方法説明
R1.12.12	和田 智恵	笠間公民館	笠間市第9回地域包括ケ ア会議	講話「障害者就労支援について」 見える事例検討会 「高齢の両親と暮らす知的障がい者 が引きこもっているケース」
R1.12.18	菊地 めぐみ	JAはが野 福祉センター	芳賀郡市管内介護支援専 門員連絡会理事会	次回の研修会について、その他

年月日	参加者	場所	会議名	内容
R1.12.19	和田 智恵 斉藤 敦子	笠間市役所	ケアプラン点検委員会	ケアプラン点検実施
R1.12.19	和田 智恵 斉藤 敦子	笠間陽だまり館	第9回かさまケアマネ会 運営委員会	ケアカフェについて、3月の研修について、来年度の事業計画
R2. 1. 8	和田 智恵 松岡 淳子	地域医療センターかさま	笠間市第10回地域包括ケア会議	講話「医療・介護連携の成果と今後への期待」、グループワーク
R2. 1.23	和田 智恵 斉藤 敦子	笠間陽だまり館	第10回かさまケアマネ会 運営委員会	3月の研修について、来年度の事業計画、令和2年度総会・研修会について、来年度の計画について、広報誌について
R2. 1.24	菊地 めぐみ	JAはが野 福祉センター	芳賀郡市管内介護支援専門員連絡会理事会	次回の研修会について、その他
R2. 1.31	松岡 淳子	グループホームかさま	グループホームかさま運営推進会議	入所者状況、行事報告、行事予定について 事故・ヒヤリハット報告、身体拘束等の適正化対策委員会
R2. 2.13	斉藤 敦子	地域医療センターかさま	笠間市第11回地域包括ケア会議	講話と演習「高齢者のためのバッククッキング、高齢者の口腔ケアについて」
R2. 2.18	菊地 めぐみ	茂木町役場	茂木町居宅介護支援事業者連絡会	事務連絡、意見交換、講演会「終活の始め方～終活フェア～」
R2. 2.19	斉藤 敦子	益子町役場	第3回益子町介護支援専門員連絡会	①ケアマネジャーとして知っておきたい生活保護の基礎知識 ②介護保険係から連絡
R2. 2.19	和田 智恵	笠間市役所	ケアプラン点検委員会	ケアプラン点検委員
R2. 2.20	菊地 めぐみ	真岡公民館	芳賀郡市管内介護支援専門員連絡会理事会	研修会の振り返り、来年度の体制について、その他
R2. 2.20	和田 智恵 斉藤 敦子	笠間陽だまり館	第11回かさまケアマネ会 運営委員会	3月の研修について、来年度の事業計画、令和2年度総会・研修会について、来年度の体制について、広報誌について
R2. 2.27	斉藤 敦子	地域医療センターかさま	訪問看護師と介護支援専門員との情報交換会	「訪問看護を上手に活用するために…」 訪問看護師と介護支援専門員の連携のためのグループワーク
R2. 3.19	菊地 めぐみ	JAはが野 福祉センター	芳賀郡市管内介護支援専門員連絡会理事会	来年度総会について、その他
R2. 3.19	和田 智恵 斉藤 敦子	地域医療センターかさま	第12回かさまケアマネ会 運営委員会	令和2年度総会・研修会について、令和2年度からの体制について、広報誌について、新型コロナウイルス拡大及び福祉施設等感染者発生時の対応について

研修報告

年月日	参加者	場所	内容
H31. 4.25	小堀 明美	茨城県市町村会館	平成31年度認定調査員新規研修
R1. 5.22	小堀 明美	茨城県市町村会館	平成31年度認定調査員新規研修
R1. 5.28	菊地 めぐみ 斉藤 敦子	真岡公民館 大内分館	芳賀郡市管内介護支援専門員連絡会総会研修会「生きるを考える」マインドフルネス

年月日	参加者	場所	内容
R1. 6. 3 ～ 4	小堀 明美	とちぎ健康の森	介護支援専門員専門研修Ⅰ
R1. 6. 3	和田 智恵 松岡 淳子 塙友 美子 斉藤 敦子 菊地 めぐみ	笠間市役所	かさまケアマネ会総会及び第1回研修会「サービス担当者会議について」
R1. 6. 8	和田 智恵 塙友 美子 斉藤 敦子	おおみやコミュニ ティーセンター	主任介護支援専門員研修「新時代の介護支援専門員の存在意義」
R1. 6.11	小堀 明美	とちぎ健康の森	介護支援専門員専門研修Ⅰ
R1. 6.18	小堀 明美	とちぎ健康の森	介護支援専門員専門研修Ⅰ
R1. 6.26	小堀 明美	とちぎ健康の森	介護支援専門員専門研修Ⅰ
R1. 6.26	塙 友美子	茨城県総合福祉会館	主任介護支援専門員研修
R1. 7. 3	小堀 明美	とちぎ健康の森	介護支援専門員専門研修Ⅰ
R1. 7. 8	塙 友美子	茨城県総合福祉会館	主任介護支援専門員研修
R1. 7.11	小堀 明美	とちぎ健康の森	介護支援専門員専門研修Ⅰ
R1. 7.17	小堀 明美	とちぎ健康の森	介護支援専門員専門研修Ⅰ
R1. 7.22 ～ 23	塙 友美子	茨城県総合福祉会館	主任介護支援専門員研修
R1. 7.29	塙 友美子	茨城県総合福祉会館	主任介護支援専門員研修
R1. 8. 1	小堀 明美	とちぎ健康の森	介護支援専門員専門研修Ⅰ
R1. 8. 5	塙 友美子	茨城県総合福祉会館	主任介護支援専門員研修
R1. 8. 8 ～ 9	塙 友美子	茨城県総合福祉会館	主任介護支援専門員研修
R1. 8.17	塙 友美子	茨城県総合福祉会館	主任介護支援専門員研修
R1. 8.27 ～ 29	塙 友美子	茨城県総合福祉会館	主任介護支援専門員研修
R1. 9. 4	松岡 淳子	つくば国際会議場	介護支援専門員専門研修Ⅱ
R1. 9.27 ～ 28	松岡 淳子	茨城県総合福祉会館	介護支援専門員専門研修Ⅱ
R1.10.10	菊地 めぐみ 斉藤 敦子	真岡市青年女性会館	芳賀郡市管内介護支援専門員連絡会研修会「アンガーマネジメント入門編」
R1.10.18 ～ 19	松岡 淳子	茨城県総合福祉会館	介護支援専門員専門研修Ⅱ
R1.11. 1	松岡 淳子	茨城県総合福祉会館	介護支援専門員専門研修Ⅱ
R1.11. 7	菊地 めぐみ	市貝町役場	茂木町、益子町、市貝町合同研修会「認知症との和解」 (薬だけではない対応を考える)
R1.11.14	和田 智恵 松岡 淳子 塙友 美子 斉藤 敦子 菊地 めぐみ	友部公民館	かさまケアマネ会研修会「共生型サービスについて」 「共生型サービスにおける笠間市の現状」
R1.11.25	和田 智恵	茨城県総合福祉会館	主任介護支援専門員更新研修
R2. 1.15 ～ 16	和田 智恵	茨城県総合福祉会館	主任介護支援専門員更新研修

年月日	参加者	場所	内容
R2. 2. 4 ～ 5	和田 智恵	茨城県総合福祉会館	主任介護支援専門員更新研修
R2. 2. 20	菊地 めぐみ	真岡公民館 二宮分館	芳賀郡市管内介護支援専門員連絡会研修会
R2. 2. 25	和田 智恵	茨城県総合福祉会館	主任介護支援専門員更新研修

サービス提供会議（毎月4回開催）・勉強会

年月日	内容
H31. 4	連絡事項・利用者に関する情報・サービス提供に当たっての留意点・ケアプランの点検勉強会「災害時のケアマネの対応について、ドライマウスについて」
R1. 5	連絡事項・利用者に関する情報・サービス提供に当たっての留意点・ケアプランの点検勉強会「認知症ワークショップ紹介」
R1. 6	連絡事項・利用者に関する情報・サービス提供に当たっての留意点・ケアプランの点検勉強会「サービス担当者会議について、ケアプラン点検について」
R1. 7	連絡事項・利用者に関する情報・サービス提供に当たっての留意点・ケアプランの点検勉強会「災害時のケアマネの対応について、ドライマウスについて」
R1. 8	連絡事項・利用者に関する情報・サービス提供に当たっての留意点・ケアプランの点検勉強会「内部監査の結果について」
R1. 9	連絡事項・利用者に関する情報・サービス提供に当たっての留意点・ケアプランの点検勉強会「福祉用具貸与の課税について」
R1. 10	連絡事項・利用者に関する情報・サービス提供に当たっての留意点・ケアプランの点検勉強会「支援経過記載時のルールについて」
R1. 11	連絡事項・利用者に関する情報・サービス提供に当たっての留意点・ケアプランの点検勉強会「フレイルについて、事業対象者について」
R1. 12	連絡事項・利用者に関する情報・サービス提供に当たっての留意点・ケアプランの点検勉強会「アドバンス・ケア・プランニングについて」
R2. 1	連絡事項・利用者に関する情報・サービス提供に当たっての留意点・ケアプランの点検勉強会「ケアプランの作成について」
R2. 2	連絡事項・利用者に関する情報・サービス提供に当たっての留意点・ケアプランの点検勉強会「居宅と福祉用具事業所との連携について」
R2. 3	連絡事項・利用者に関する情報・サービス提供に当たっての留意点・ケアプランの点検勉強会「来年度の介護保険見直しについて」

年間サービス実施目標

目標	6月評価	9月評価	12月評価	3月評価	年間評価
①質の高いケアマネジメントが提供できるよう、各担当利用者のアセスメントからモニタリングの流れを検証確認する機会を設けることでケアプランとニーズの整合性を図る。 【3ヶ月で検証確認できた回数…S:4回以上・A:3回・B:2回以下】	S	A	S	S	A
②新規依頼の居宅支援サービス導入にあたり初回訪問を2名で行うことにより初回アセスメントの客観性と内部連携の強化を図る。 【3ヶ月で新規依頼の中の実施率…S:100%・A:90%・B:80%以下】	A	A	A	A	A
③内・外部研修や会議の参加により専門職としての資質向上と多職種連携が図れるように努める。 【3ヶ月での参加の回…S:4回以上・A:3回・B:2回・C:1回以下】	S	S	S	S	S

居宅介護利用実績

		4月	5月	6月	7月	8月	9月
目標	介護	210	210	210	210	210	175
	予防	10	10	8	8	8	8
実績	介護	191	191	189	183	180	166
	予防	10	10	9	9	8	8

		10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
目標	介護	175	175	175	175	175	175	2,275
	予防	8	8	8	8	8	8	100
実績	介護	163	160	158	157	155	154	2,058
	予防	8	8	8	6	7	6	97

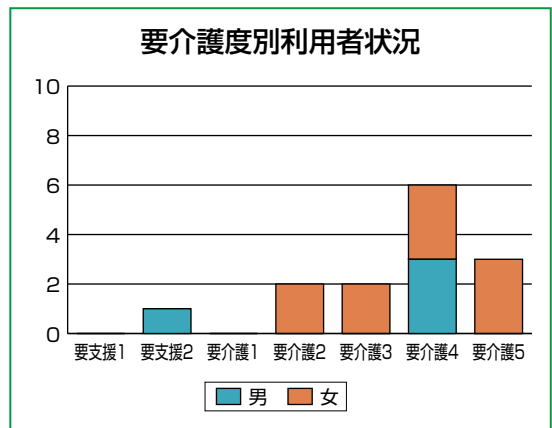
総括

今年度9月より6名体制から5名体制に変更となりました。新規相談件数としては、例年通り対応いたしましたが入所や死亡者、長期入院などにより終了する件数が上回ったために目標達成率も減少いたしました。利用者の自立支援に資する質の高いケアプランの提供ができるよう、ケアマネジメントの整合性など確認しながら事業所として質の向上に努めていきます。

訪問入浴介護センター グリーンハウスとちぎ

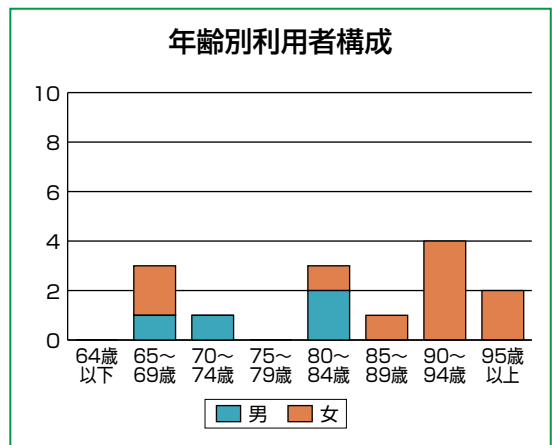
要介護度別利用者状況

要介護 性別	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
男	0	1	0	0	0	3	0	4
女	0	0	0	2	2	3	3	10
計	0	1	0	2	2	6	3	14
平均介護度	3.5							



年齢別利用者構成

年齢別 性別	64歳以下	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95歳以上	合計
男	0	1	1	0	2	0	0	0	4
女	0	2	0	0	1	1	4	2	10
計	0	3	1	0	3	1	4	2	14



年齢 性別	最高	最低	平均
男	84	68	76.3
女	102	66	88.3
全体	102	66	84.9

年間サービス実施目標

目標	6月評価	9月評価	12月評価	3月評価	年間評価
①毎月の勉強会で利用者の尊厳を再度学習し、理解を深め、言葉使いや業務態度を振り返りより良い支援に繋げる。 【勉強会への参加率・S:100%・A:90%以上・B:80%以上・C:70%以上D:70%未満】	S	S	S	S	S
②ケアマネとの情報交換（空状況など）を密に取り合う。 【3ヶ月間で・S:4回以上・A:3回・B:2回・C:1回・D:情報交換なし】	A	A	A	A	A

訪問入浴利用実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
目標	105	110	110	115	115	110	
実績	66	67	67	77	86	63	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
目標	105	105	100	100	100	105	1,280
実績	77	75	75	62	69	83	867

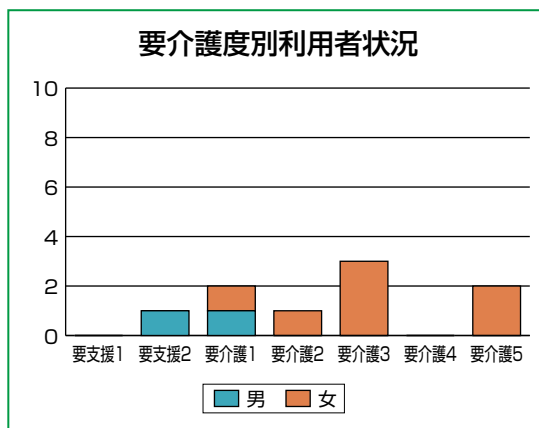
総括

訪問入浴サービスは介護保険でのご利用はもちろん、自宅でお風呂に入ることのできない障害者へのサービスも行っております。そのため利用者の年齢構成は6歳～102歳と幅広くなっております。介護度の高い方の在宅生活支援の為、吸引・褥瘡の処置・パウチの交換・摘便などの医療的処置も、看護師の同行により行っています。芳賀郡内での訪問入浴事業所は当事業所のみであり、ご利用者やご家族様にご満足頂けるサービスを提供して参りたいと思います。

訪問介護センター グリーンハウスとちぎ

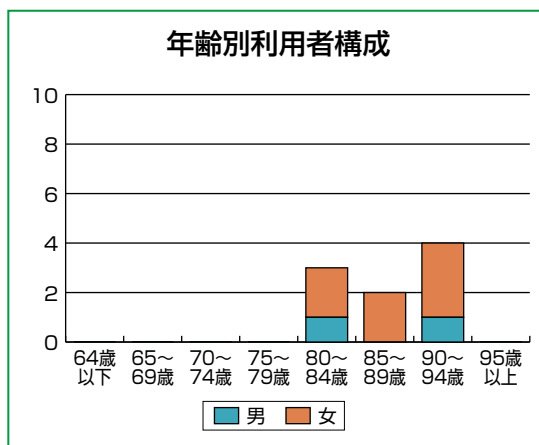
要介護度別利用者状況

要介護 性別	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合計
男	0	1	1	0	0	0	0	2
女	0	0	1	1	3	0	2	7
計	0	1	2	1	3	0	2	9
平均 介護度	2.1							



年齢別利用者構成

年齢別 性別	64歳 以下	65 ～ 69歳	70 ～ 74歳	75 ～ 79歳	80 ～ 84歳	85 ～ 89歳	90 ～ 94歳	95歳 以上	合計
男	0	0	0	0	1	0	1	0	2
女	0	0	0	0	2	2	3	0	7
計	0	0	0	0	3	2	4	0	9



年齢 性別	最高	最低	平均
男	93	81	87.0
女	93	81	88.0
全体	93	81	87.7

訪問介護利用者状況

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計(件)
身体介助	218	220	237	233	217	208	213	153	123	85	104	77	2,088
生活援助	212	218	184	193	175	172	170	150	133	109	105	82	1,903
総合事業	80	76	64	70	54	60	64	52	34	18	8	4	584
障害者	22	21	21	17	14	13	12	13	9	8	0	0	150
移送サービス	15	13	15	11	9	10	10	5	9	5	7	5	114
自費(身体)	4	2	3	2	3	1	2	1	2	0	2	0	22
自費(生活)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	551	550	524	526	472	464	471	374	310	225	226	168	4,861

地域別登録者

地域	茂木町	市貝町	益子町	芳賀町	合計
計	6	1	2	0	9

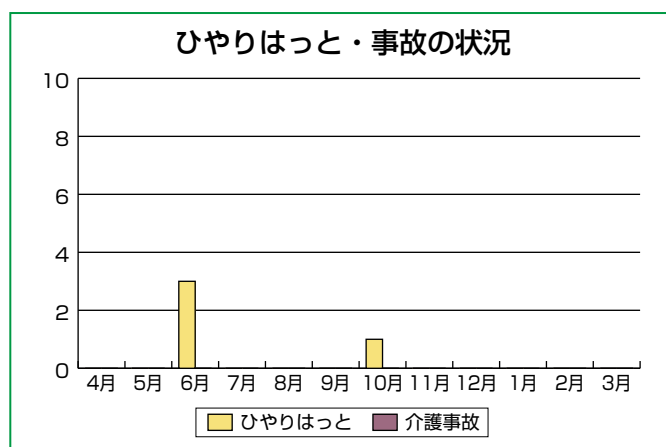
研修報告

年月日	参加者	場所	内容
H31. 6. 5	高橋 みち子	益子町中央公民館	今年度の研修について
R1. 8. 1	高橋 みち子	益子町中央公民館	町連携事例検討
R2. 2. 1	高橋 みち子	益子町中央公民館	益子町でいきいき診療所 荒井先生住民公開
R2. 2. 17	高橋 みち子 小野 順子	益子町中央公民館	令和2年度計画
R2. 2. 19	平野 勉	グリーンハウスみと	3年次研修

ひやりはっと・事故の状況

項目	月					
	4月	5月	6月	7月	8月	9月
ひやりはっと	0	0	3	0	0	0
介護事故	0	0	0	0	0	0

項目	月					
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ひやりはっと	1	0	0	0	0	0
介護事故	0	0	0	0	0	0



職員勉強会

年月日	人数	内容
H31. 4. 26	6	事業計画について
R1. 5. 24	6	食中毒について
R1. 6. 28	8	熱中症・脱水予防対応について
R1. 7. 26	7	高齢者の尊厳について
R1. 8. 23	6	接遇マナーにつて
R1. 9. 26	6	高齢者の食事について
R1.10.24	6	インフルエンザについて

年月日	人数	内容
R1.11.22	4	ノロウイルスについて
R1.12.27	2	緊急時の対応について
R2. 1. 25	5	安全運転(事故防止)について
R2. 2. 28	5	認知症について
R2. 3. 19	5	職員間の統一したサービスについて

年間サービス実施目標

目標	6月評価	9月評価	12月評価	3月評価	年間評価
①高齢者の尊厳 【3ヶ月間尊厳に関わる苦情件数…S:3回以上・A:2回・B:1回・C:0回】	S	S	S	S	S
②包括、居宅支援事業所への情報提供、連携 【3ヶ月新規獲得…S:100%以上・A:90%以上・B:80%以上・70%以上・D:70%以下】	D	D	D	D	D

訪問介護利用実績

		4月	5月	6月	7月	8月	9月		
介護	目標	560	560	560	560	560	560		
	実績	479	485	469	465	431	416		
予防	目標	75	75	75	75	75	75		
	実績	75	76	64	70	54	63		
		10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間	
介護	目標	560	292	276	248	187	99	5,022	
	実績	422	337	277	220	224	165	4,390	
予防	目標	75	11	11	7	7	5	566	
	実績	64	52	42	12	8	4	584	

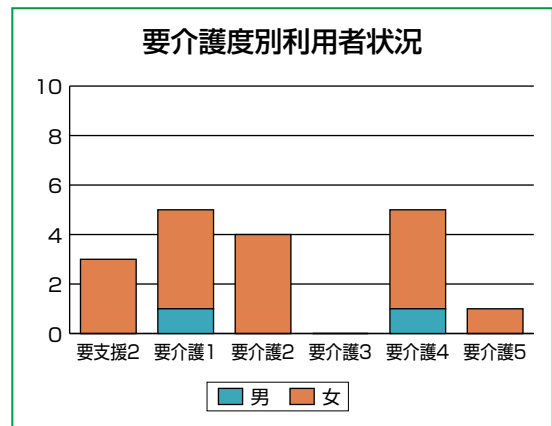
総括

今年度を持ちまして、事業廃止となりました。利用者様及びご家族様、関係機関の皆様、これまでのご利用、ご支援ありがとうございました。

認知症高齢者グループホーム（共用型認知症対応型通所介護センター） グリーンハウスとちぎ

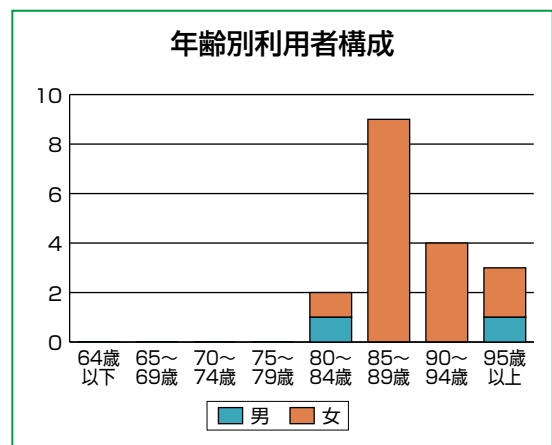
要介護度別利用者状況

要介護 性別	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合計
男	0	1	0	0	1	0	2
女	3	4	4	0	4	1	16
計	3	5	4	0	5	1	18
平均 介護度	2.17						



年齢別利用者構成

年齢別 性別	64歳 以下	65～ 69歳	70～ 74歳	75～ 79歳	80～ 84歳	85～ 89歳	90～ 94歳	95歳 以上	合計
男	0	0	0	0	1	0	0	1	2
女	0	0	0	0	1	9	4	2	16
計	0	0	0	0	2	9	4	3	18



年齢 性別	最高	最低	平均
男	102	83	92.5
女	100	83	91.5
全体	102	83	92.5

障害高齢者の日常生活自立度（寝たきり度）状況

自立度	障害無	生活自立		準寝たきり		寝たきり				合計
		J1	J2	A1	A2	B1	B2	C1	C2	
男	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2
女	0	0	1	7	3	2	3	0	0	16
計	0	0	1	7	5	2	3	0	0	18

認知症高齢者の日常生活自立度

自立度	認知症無	I	II a	II b	III a	III b	IV	M	合計
男	0	0	0	1	0	1	0	0	2
女	0	4	1	8	3	0	0	0	16
計	0	4	1	9	3	1	0	0	18

会議

内容	年間 実施回数	年間 延参加人数	実施内容
職員会議	12	56	個別ケア、勉強会、身体拘束、その他
行事事業	2	10	夕涼み会、敬老会など
安全対策会議	12	48	事故、ひやり検討
とちぎ運営会議	12	70	各部署現状報告、各部署間情報交換など、

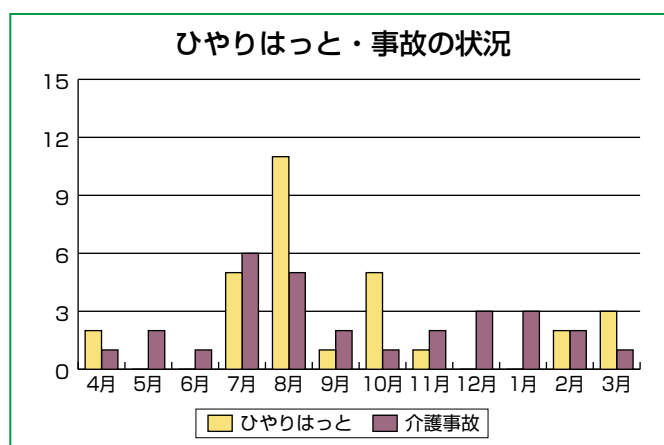
研修報告

年月日	参加者	場所	内容
R1. 6. 14	櫻井 秀樹	とちぎ男女共同企画センター『パルティ』	気付き×行動 自分発信で仕事を創り達成するための行動習慣
R1. 7. 25	櫻井 秀樹	とちぎ福祉プラザ	社会福祉施設中間職員研修会
R1. 7. 26	佐藤 洋子	芳賀赤十字病院	在宅医療における誤嚥性肺炎の予防について学ぶ
R2. 2. 13	宮脇 喜一	茨城県開発公社ビル	入社3年目で自律型社員になるための応援セミナー

ひやりはっと・事故の状況

項目	月					
	4月	5月	6月	7月	8月	9月
ひやりはっと	2	0	0	5	11	1
介護事故	1	2	1	6	5	2

項目	月					
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ひやりはっと	5	1	0	0	2	3
介護事故	1	2	3	3	2	1



職員勉強会

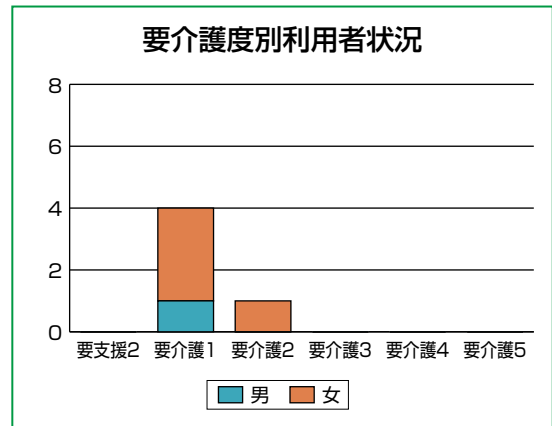
年月日	人数	内容
H31. 4. 26	5	チームケアの役割と専門性
R1. 5. 28	5	高齢者の尊厳について
R1. 6. 29	4	熱中症について
R1. 7. 30.	5	口腔ケアについて
R1. 8. 29	5	オムツの当て方について
R1. 9. 26	5	薬の基礎知識について

年月日	人数	内容
R1.10. 28	4	感染症対策について
R1.11. 27	4	認知症について
R1.12. 3	5	不適切ケア
R2. 1. 31	5	安全運転
R2. 2. 28	5	チームケアの役割と専門性
R2. 3. 3	4	防災について

共用型認知症対応型通所介護センター

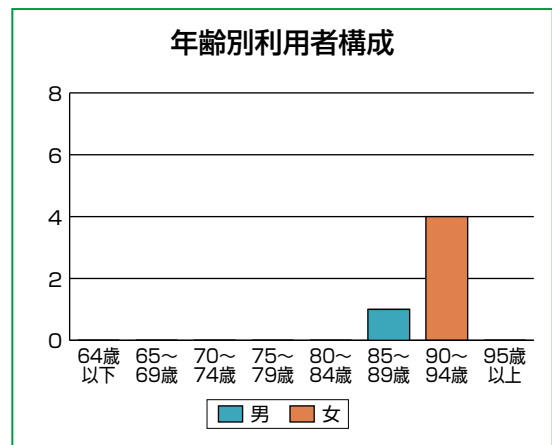
要介護度別利用者状況

要介護 性別	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合計
男	0	1	0	0	0	0	1
女	0	3	1	0	0	0	4
計	0	4	1	0	0	0	5
平均 介護度	1.2						



年齢別利用者構成

年齢別 性別	64歳 以下	65 ～ 69歳	70 ～ 74歳	75 ～ 79歳	80 ～ 84歳	85 ～ 89歳	90 ～ 94歳	95歳 以上	合計
男	0	0	0	0	0	1	0	0	1
女	0	0	0	0	0	0	4	0	4
計	0	0	0	0	0	1	4	0	5



年齢 性別	最高	最低	平均
男	89	89	89.0
女	92	91	91.0
全体	92	89	91.0

認知症高齢者の日常生活自立度

自立度	認知症無	I	II a	II b	III a	III b	IV	M	合計
男	0	0	0	1	0	0	0	0	1
女	0	0	2	2	0	0	0	0	4
計	0	0	2	3	0	0	0	0	5

年間サービス実施目標

目標	6月評価	9月評価	12月評価	3月評価	年間評価
①高齢者の尊厳 【尊厳に関わる苦情件数…S:0件・D:1件以上】	S	S	S	S	S
②入所者の認知症の状態、行動(BPSD)への対応についての理解を深め、また、医療知識の向上を図り、介護サービスの質の向上に取り組む 【勉強会実施、研修参加…S:4回・A:3回・B:2回・C:1回・D:取組みなし】	A	A	A	A	A
③入院者が出ないように、協力医、看護職員及び介護職員で観察、報告、連絡、相談を密接に行う。 【3ヶ月間で入院…S:なし・A:1名・B:2名・C:3名・D:それ以上】	B	A	A	B	B

認知症高齢者グループホーム利用実績（定員18名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
目標	529	547	529	547	547	529	
実績	524	555	529	542	538	540	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
目標	547	529	547	547	493	547	6,438
実績	557	512	502	522	484	556	6,361

総括

【グループホーム】

入居者の方々も、90歳以上が7名、最高齢の方は102歳です。ご長寿をお慶び申し上げます。しかし、ご高齢となり、予期せぬ病気や事故などの発生も考えられます。

今後も、ご利用者の健康管理や事故のリスクマネジメントに重点を置き、健康で安心できる生活を送れるように努めて参ります。

【共用型通所介護】

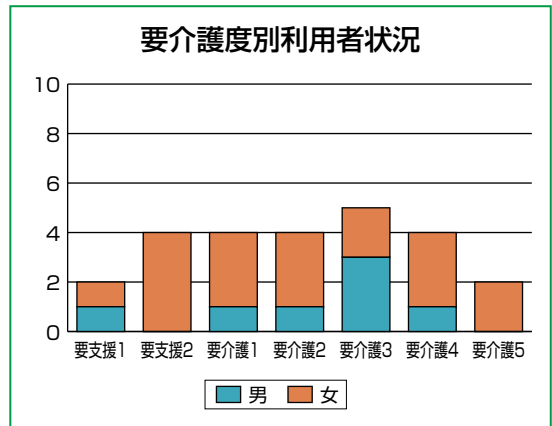
年間実績目標は未達成となりました。各利用者の方が週4、週5など利用回数が多い為、体調不良や入院となりますと実績が急激に低下致します。

今後も、ご本人及びご家族との情報交換を密にとり、利用者の体調不良の早期発見に努めて参ります。

小規模多機能型居宅介護 グリーンハウスやまうち

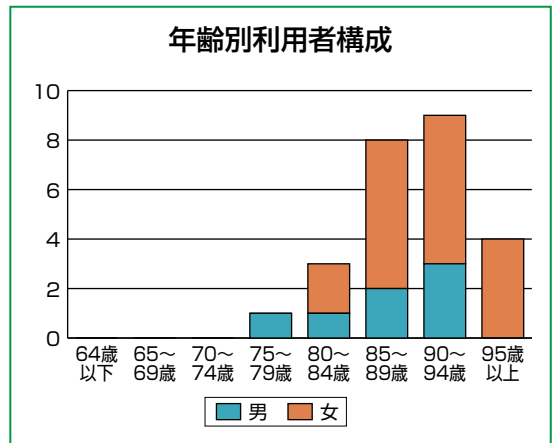
要介護度別利用者状況

要介護	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
性別								
男	1	0	1	1	3	1	0	7
女	1	4	3	3	2	3	2	18
計	2	4	4	4	5	4	2	25
平均介護度	2.12							



年齢別利用者構成

年齢別	64歳以下	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95歳以上	合計
性別									
男	0	0	0	1	1	2	3	0	7
女	0	0	0	0	2	6	6	4	18
計	0	0	0	1	3	8	9	4	25



年齢	最高	最低	平均
性別			
男	98	79	88.5
女	100	82	91.0
全体	100	79	89.5

会議

内容	年間実施回数	年間延参加人数	実施内容
検討会議	12	82	個別サービス 安全対策 担当者会議

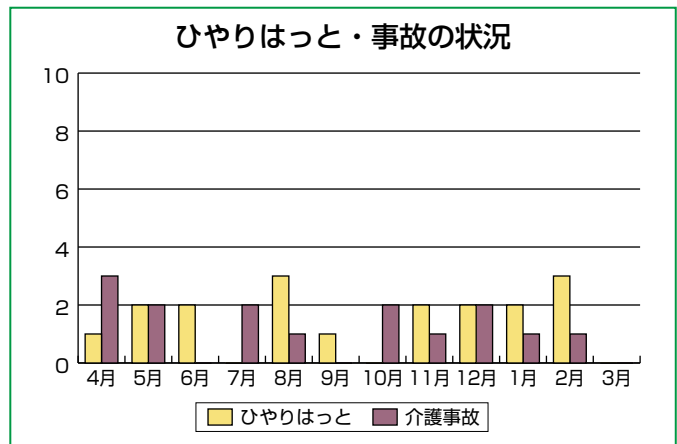
研修報告

年月日	参加者	場所	内容
R1. 8. 3	川上 裕美	あしぎん総研セミナー	クレーム対応セミナー
R1.11.15	高野 晴香	あしぎん総研セミナー	中堅社員セミナー「パワーアップ講座」

ひやりはっと・事故の状況

項目 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
ひやりはっと	1	2	2	0	3	1
介護事故	3	2	0	2	1	0

項目 \ 月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ひやりはっと	0	2	2	2	3	0
介護事故	2	1	2	1	1	0



職員勉強会

年月日	人数	内容
H31. 4. 25	7	夏祭りについて
R1. 5. 29	5	介護職員が行える医療行為
R1. 6. 28	7	夏祭りについて
R1. 7. 3	6	夏祭りについて
R1. 8. 30	7	ノートパソコン (眠りスキャン) について
R1. 9. 25	7	ストーマについて

年月日	人数	内容
R1.10. 29	7	災害救助法について
R1.11. 26	7	危険予知トレーニング
R1.12. 25	7	感染症対策について
R2. 1. 31	8	ノロウイルス対策について
R2. 2. 26	7	消毒、手洗いについて
R2. 3. 25	7	新型コロナウイルスについて

年間サービス実施目標

目標	6月評価	9月評価	12月評価	3月評価	年間評価
①高齢者の尊厳 【尊厳に関わる苦情件数…S:0件・D:1件以上】	S	S	S	S	S
②利用者の意思や意向を尊重し、思いやりを大切に、安心感と信頼感を持って頂けるように努める。 【評価45点満点中…S:43点以上・A:42~40点・B:39~37点・C:36~34点・D:それ以下】	A	A	A	A	A
③認知症の理解を深める勉強の実施。 【3ヶ月…S:4回以上・A:3回・B:2回・C:1回・D:未実施】	A	A	A	A	A

小規模多機能利用実績 (定員25名)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
目標	25	25	25	25	25	25
実績	25	25	24	24	24	25

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
目標	25	25	25	25	25	25	300
実績	25	24	24	25	24	23	292

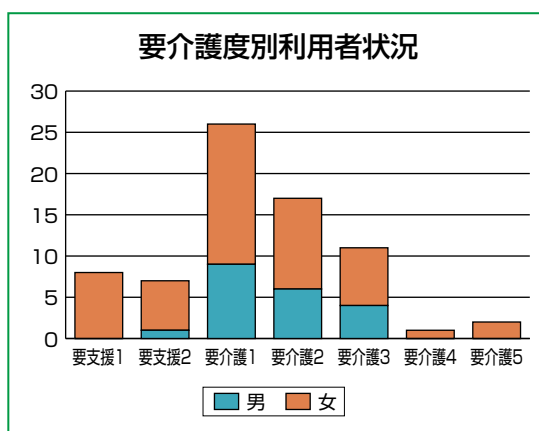
総括

目標の登録者数を維持することが出来ませんでした。昨年度と比較して平均介護度が高くなってきており重度化が伴っております。通い、訪問、宿泊を組み入れながら、住み慣れた地域でより長く暮らしていけるよう、状態に応じた介護サービスを提供してまいります。研修において、全職員へ研修機会を与えることができませんでした。今後も、高齢者の尊厳を守る為に職員全体で勉強会や内外部の研修等に参加し理解を深めていきながら、地域の皆様から必要とされる事業所づくり、地域に根差した施設運営を目指し、職員一丸となり支援して参りたいと思います。

通所介護センター グリーンハウスともべ

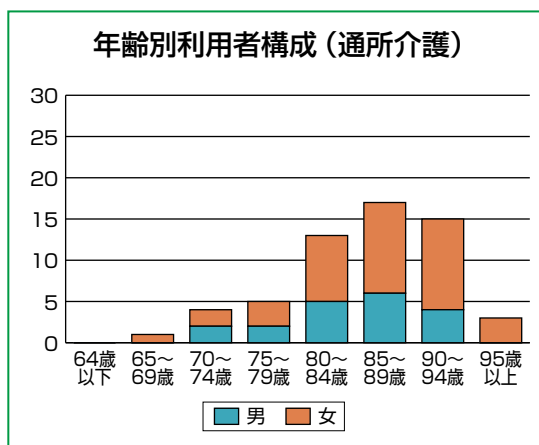
要介護度別利用者状況

要介護 性別	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合計
男	0	1	9	6	4	0	0	20
女	8	6	17	11	7	1	2	52
計	8	7	26	17	11	1	2	72
平均 介護度	1.4							



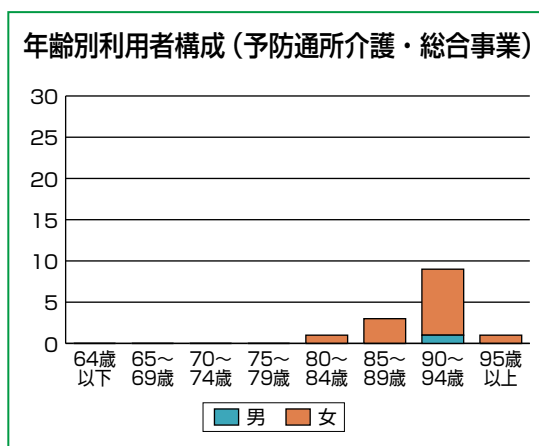
年齢別利用者構成 (通所介護)

年齢別 性別	64歳 以下	65 ～ 69歳	70 ～ 74歳	75 ～ 79歳	80 ～ 84歳	85 ～ 89歳	90 ～ 94歳	95歳 以上	合計
男	0	0	2	2	5	6	4	0	19
女	0	1	2	3	8	11	11	3	39
計	0	1	4	5	13	17	15	3	58



年齢別利用者構成 (予防通所介護・総合事業)

年齢別 性別	64歳 以下	65 ～ 69歳	70 ～ 74歳	75 ～ 79歳	80 ～ 84歳	85 ～ 89歳	90 ～ 94歳	95歳 以上	合計
男	0	0	0	0	0	0	1	0	1
女	0	0	0	0	1	3	8	1	13
計	0	0	0	0	1	3	9	1	14



年齢 性別	最高	最低	平均
男	93	70	83.8
女	101	68	86.7
全体	101	68	85.9

会議

内容	年間 実施回数	年間 延参加人数	実施内容
職員会議	12	115	毎月の実績報告・個別ケア・プログラム内容について

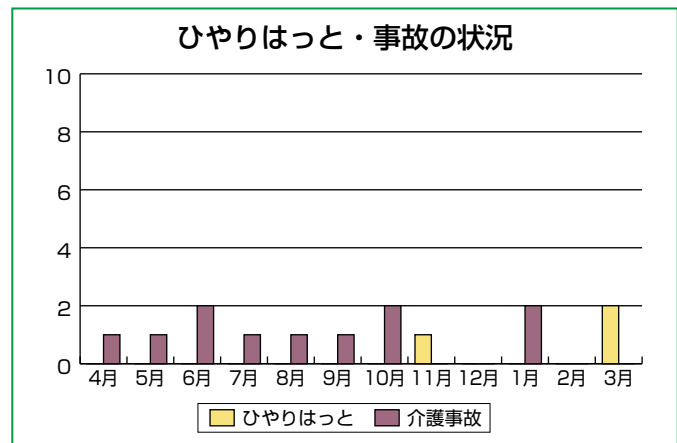
研修報告

年月日	参加者	場所	内容
R1. 5. 6	鈴木 恵子	ピラティススタジオ プレマール	からだほどき®インストラクター養成
R1. 5. 27	清水 久美子	ザ・ヒロサワ・シテイ 会館	令和元年度介護サービス施設・事業所管理者等研修会
R1. 6. 2	菅野 一恵 鈴木 恵子	JCCAセミナールーム	ひめトレベーシック
R1. 6. 18	金子 恵子	笠間市役所	令和元年度介護サービス施設・事業所管理者等研修会
R1.12. 4	鈴木 恵子	茨城県総合福祉会館	令和元年度茨城県腰痛予防講演会・取り組み事例報告会

ひやりはっと・事故の状況

項目	月					
	4月	5月	6月	7月	8月	9月
ひやりはっと	0	0	0	0	0	0
介護事故	1	1	2	1	1	1

項目	月					
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ひやりはっと	0	1	0	0	0	2
介護事故	2	0	0	2	0	0



職員勉強会

年月日	参加人数	内容
R1. 5. 16	11	認知症高齢者の尊厳
R1. 6. 20	9	認知症について
R1. 7. 18	10	夏場の生活での注意点と救急法
R1. 8. 22	8	認知症の方への対応①
R1. 9. 19	10	認知症の方への対応②
R1.10. 17	9	感染症対策・衛生管理について
R1.11. 21	11	認知症と運動について
R1.12. 19	7	車両の取り扱い、運行の安全対策
R2. 1. 16	8	認知症とレクリエーション活動
R2. 2. 20	10	職員の健康管理について
R2. 3. 19	11	職員のメンタル管理について

年間サービス実施目標

目標	6月評価	9月評価	12月評価	3月評価	年間評価
①利用者の視点に立ち、安心、安全な支援が提供できるよう、勉強会・研修会を通して職員の質の向上に努める。 【3か月の目標達成…S:3か月・A:2か月・B:1か月・D:目標未達成】	S	S	S	S	S
②環境整備に心がけ、来客者にとって快適な空間及び利用者環境を整え、高齢者の尊厳について職員全体で協議し、職員のメンタルバランスを安定させる。 【3か月の実施回数…S:5回・A:4回・B:3回・C:2回・D:1回以下】	A	A	S	A	A
③ケアの方法や内容を共有し、常に利用者の意思を確認しながら、支援を行う。また、定期的に支援の内容を話し合う機会を持つことで、利用者の思いにそった支援を提供していく。 【尊厳に関わる苦情件数…S:0件・D:1件以上】	S	S	S	S	S
④心・食・体をコンセプトに五感を使って感覚を磨くことで自分の体で感じる事ができるようになり、体力・メンタル面での充実を実感し、グリーンハウスともべはもう一つの家のような場所として使うことが出来る施設に創り上げる。 【3か月の実施回数…S:3ヶ月・A:2ヶ月・B:1ヶ月・D:目標未達成】	A	A	S	S	A
⑤利用者の体の維持向上を目的とし、機能訓練のアセスメント(体力測定)、実施、評価を3ヶ月に1回行い、体の状態を確認しながらプログラムを進め、満足度に繋げる。 【3か月の実施回数…S:3回・A:2回・B:1回・D:0回】	S	S	S	S	S

通所介護利用実績(定員25名)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
目標	630	650	610	650	640	610
実績	595	580	566	584	548	517

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
目標	645	625	600	570	600	620	7,450
実績	544	522	520	493	518	508	6,495

予防介護利用実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
プール	7	14	13	12	10	11
スタジオ	15	15	14	8	9	30

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
プール	15	16	16	8	0	0	122
スタジオ	39	43	34	82	0	0	289

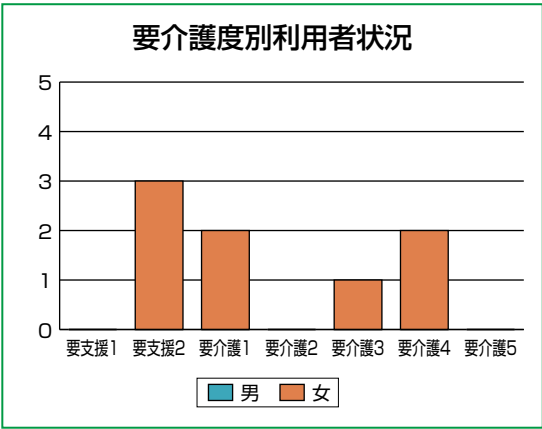
総括

令和元年度は、お客様のニーズに合わせた支援の提供と合わせて、火曜・木曜は認知症予防を中心とした支援、月曜・水曜・金曜は認知症の方々の症状に合わせた支援を、土曜日はお客様の自主的な活動の支援に努めました。また、学童児童との交流の場を定期的に創り、世代別での認知症予防の知識の提供をすることで、介護施設・認知症とはを認識していただけたと思います。ほかに外部の実習生の受け入れも積極的に行い、次世代の育成にも力を注ぎました。今後の取り組みとしては、お客様だけでなく、ご家族のケアも含めた支援の提供に努力してまいりたいと思います。

サービス付き高齢者向け住宅 ケアセンターいずみ

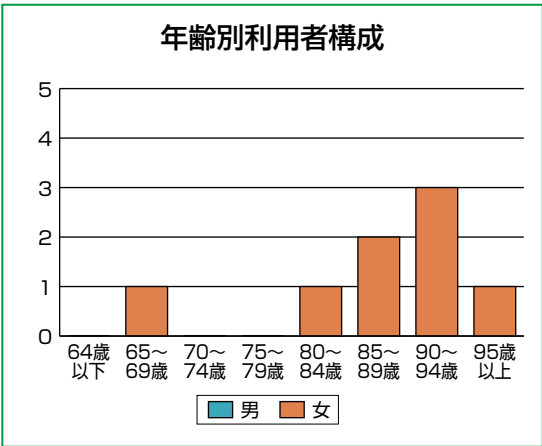
要介護度別利用者状況

要介護	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
性別								
男	0	0	0	0	0	0	0	0
女	0	3	2	0	1	2	0	8
計	0	3	2	0	1	2	0	8
平均介護度	1.9							



年齢別利用者構成

年齢別	64歳以下	65~69歳	70~74歳	75~79歳	80~84歳	85~89歳	90~94歳	95歳以上	合計
性別									
男	0	0	0	0	0	0	0	0	0
女	0	1	0	0	1	2	3	1	8
計	0	1	0	0	1	2	3	1	8



年齢	最高	最低	平均
性別			
男	0	0	0
女	99	65	82
全体	99	65	82

年間サービス実施目標

目標	6月評価	9月評価	12月評価	3月評価	年間評価
①安定した収入確保のため、入所率向上を図る。 【入所率…S:90~100%・A:80~89%・B:70~79%・C:60~69%・D:59%以下】	S	S	S	D	A
②高齢者の尊厳 【尊厳に関わる苦情件数…S:0件・入院0件・D:1件以上】	S	D	S	D	B
③職員のサービスの資質向上と事故安全対策向上のため内外の研修会・勉強会に参加し職員の知識と技術の向上を図る。 【3か月間の参加・開催回数…S:5回以上・A:4回・B:3回・C:2回・D:1回以下】	B	A	B	B	B

サービス付き高齢者向け住宅利用実績（定員9名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
目標	270	279	270	279	279	270	
実績	256	217	270	279	279	250	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
目標	279	270	279	279	252	-	3,006
実績	248	249	251	246	149	-	2,694

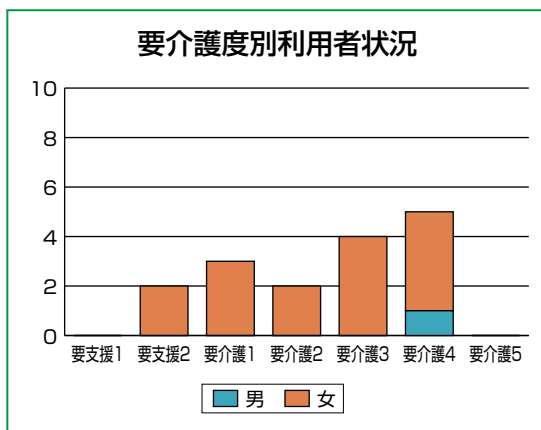
総括

今年度を持ちまして、事業廃止となりました。利用者様及びご家族様、関係機関の皆様、これまでのご利用、ご支援ありがとうございました。

通所介護 ケアセンターいずみ

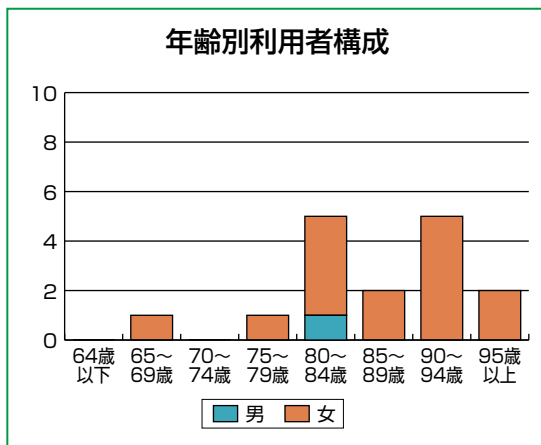
要介護度別利用者状況

要介護	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
性別								
男	0	0	0	0	0	1	0	1
女	0	2	3	2	4	4	0	15
計	0	2	3	2	4	5	0	16
平均介護度	2.5							



年齢別利用者構成

年齢別	64歳以下	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95歳以上	合計
性別									
男	0	0	0	0	1	0	0	0	1
女	0	1	0	1	4	2	5	2	15
計	0	1	0	1	5	2	5	2	16



年齢	最高	最低	平均
性別			
男	84	84	84.0
女	99	65	82.0
全体	99	65	83.0

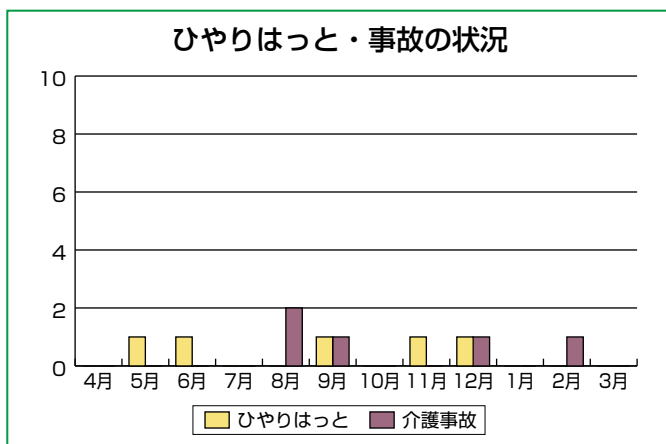
会議

内容	年間実施回数	年間延参加人数	実施内容
職員会議	10	51	個別ケア、安全・感染症対策、業務連絡、伝達事項等
運営推進会議	1	8	活動状況、利用者状況、意見交換

ひやりはっと・事故の状況

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
項目						
ひやりはっと	0	1	1	0	0	1
介護事故	0	0	0	0	2	1

月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
項目						
ひやりはっと	0	1	1	0	0	0
介護事故	0	0	1	0	1	0



職員勉強会

年月日	人数	内容
H31. 4. 16	5	権利擁護について
R1. 5. 14	4	車両の取り扱いについて
R1. 6. 11	5	食中毒対策と対応
R1. 7. 9	5	熱中・脱水症の対策と対応
R1. 8. 6	4	高齢者とのコミュニケーションについて
R1. 9. 17	4	インフルエンザ対策について

年月日	人数	内容
R1.10. 9	5	ノロウイルス予防対策について
R1.11. 19	4	介護技術(排泄)
R1.12. 17	5	誤薬防止について
R2. 1. 21	5	認知症について
R2. 2. 18	5	転倒防止について

年間サービス実施目標

目標	6月評価	9月評価	12月評価	3月評価	年間評価
①安定した収入確保のため入所率向上を図る。 【稼働率…S :80%以上・A :70~79%・B :60~69%・C :50~59%・D :49%以下】	A	A	B	D	B
②高齢者の尊厳 【尊厳に関わる苦情件数…S :0件・D :1件以上】	S	S	S	S	S
③職員のサービスの資質向上と事故安全対策向上のため内内外の研修会・勉強会に参加し職員の知識と技術の向上を図る。 【3か月間の参加・開催回数S :5回以上・A :4回・B :3回・C :2回・D :1回以下】	B	A	B	B	B

通所介護利用実績(定員12名)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
目標	220	230	200	230	220	210
実績	199	179	188	219	195	179

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
目標	230	210	210	200	200	-	2,360
実績	187	159	165	151	100	-	1,921

※廃止に伴い3月は実績なし

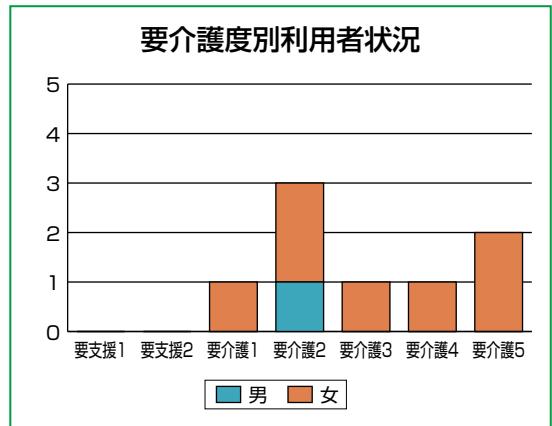
総括

今年度を持ちまして、事業廃止となりました。利用者様及びご家族様、関係機関の皆様、これまでのご利用、ご支援ありがとうございました。

認知症対応型通所介護センター グリーンハウス陣屋

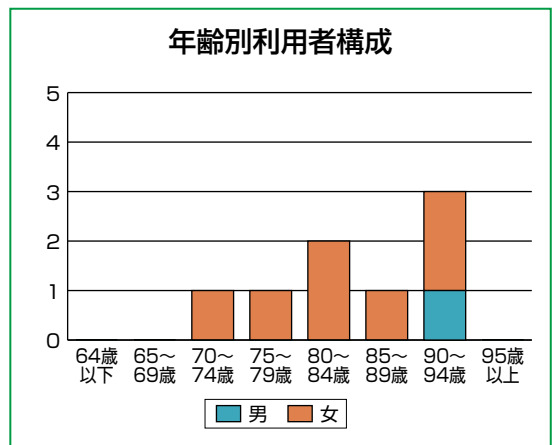
要介護度別利用者状況

要介護 性別	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
男	0	0	0	1	0	0	0	1
女	0	0	1	2	1	1	2	7
計	0	0	1	3	1	1	2	8
平均介護度	2.1							



年齢別利用者構成

年齢別 性別	64歳以下	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95歳以上	合計
男	0	0	0	0	0	0	1	0	1
女	0	0	1	1	2	1	2	0	7
計	0	0	1	1	2	1	3	0	8



年齢 性別	最高	最低	平均
男	93	93	93.0
女	93	70	83.6
全体	93	70	84.7

認知症高齢者の日常生活自立度

自立度	認知症無	I	II a	II b	III a	III b	IV	M	合計
男	0	0	1	0	0	0	0	0	1
女	0	0	0	2	2	1	2	0	7
計	0	0	1	2	2	1	2	0	8

会議

内容	年間実施回数	年間延参加人数	実施内容
職員会議	9	42	安全対策、個別ケア、業務連絡、伝達事項等
運営推進会議	5	46	各事業所運営状況、ヒヤリハットや事故等の報告、出席者からの活動状況の評価・要望・助言等聴取、意見交換、質疑応答

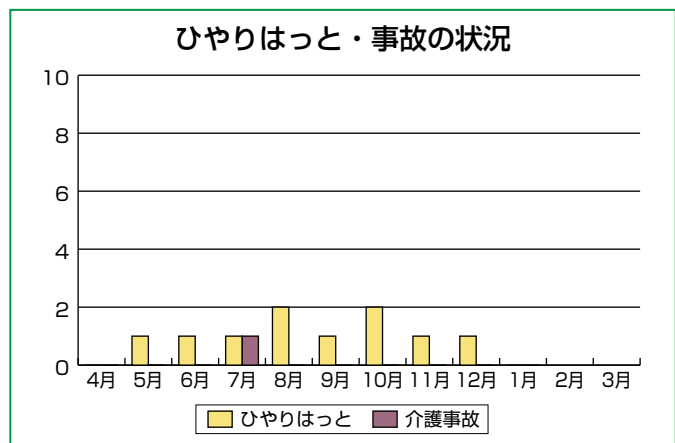
研修報告

年月日	参加者	場所	内容
R1. 5. 21	松本 太一	筑西市生涯学習センター	真壁医師会学術講演会『認知症の診療』
R1. 5. 22	松本 太一	筑西市役所	筑西市認知症支援を考える会
R1. 6. 23	松本 太一	東京医療センター	ユマニチュード研修（入門編）
R1. 6. 24	松本 太一	東京医療センター	ユマニチュード研修（入門編）
R1. 7. 5	松本 太一	筑西市役所	筑西市認知症支援を考える会
R1. 7. 27	寺崎 裕子	とちぎ男女共同参画センター	いろは体操セミナー
R1. 7. 29	寺崎 裕子	茨城県総合福祉会館	認知症の基礎知識講座
R1.10.15	松本 太一	つたやホテル	地域医療連携推進事業勉強会
R1.11.13	松本 太一	アルテリオ	筑西広域の医療について
R1.11.24	松本 太一	筑西市役所	筑西市認知症支援を考える会

ひやりはっと・事故の状況

項目	月					
	4月	5月	6月	7月	8月	9月
ひやりはっと	0	1	1	1	2	1
介護事故	0	0	0	1	0	0

項目	月					
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ひやりはっと	2	1	1	0	-	-
介護事故	0	0	0	0	-	-



職員勉強会

年月日	人数	内容
H31. 4. 1	5	行事計画について
R1. 5. 8	5	権利擁護・利用者の尊厳
R1. 6. 6	5	認知症ケアについて①
R1. 7. 3	5	食中毒・脱水症・熱中症について
R1. 8. 8	5	非常時・緊急時の対応について

年月日	人数	内容
R1. 9. 4	5	認知症ケアについて②
R1.10.19	4	接遇とコミュニケーションについて
R1.11.13	4	感染症予防について
R1.12.11	4	ノロウィルスについて

年間サービス実施目標

目標	6月評価	9月評価	12月評価	3月評価	年間評価
①高齢者の尊厳 【尊厳に係わる苦情件数…S:0件・D:1件以上】	S	S	S	S	S
②在宅生活の継続。個々の行動心理状態を把握し、症状の緩和・防止を図る。また、家族の立場にも寄り添い、在宅生活を継続していけるよう必要な援助・助言を行う。 【登録者廃止…S:0件・A:1件・B:2件・C:3件・D:それ以上】	A	C	C	S	C
③利用者の尊厳を守り利用者本意の支援が行なえるよう、研修や講習会に参加し知識・技術の向上に努める。 【3ヶ月間で…S:3回以上・A:2回・B:1回・D:参加なし】	B	S	S	S	A

認知通所利用実績（定員12名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
目標	154	161	160	184	198	189	
実績	151	158	138	122	113	115	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
目標	230	210	231	220	-	-	1,937
実績	105	68	70	63	-	-	1,103

※令和2年2月から事業廃止

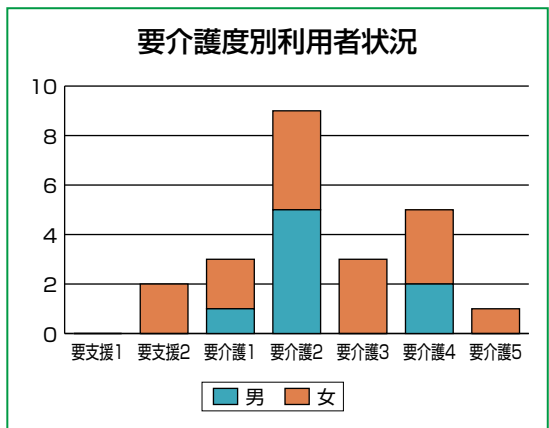
総括

今年度を持ちまして、事業廃止となりました。利用者様及びご家族様、関係機関の皆様、これまでのご利用、ご支援ありがとうございました。

小規模多機能型居宅介護 グリーンハウス陣屋

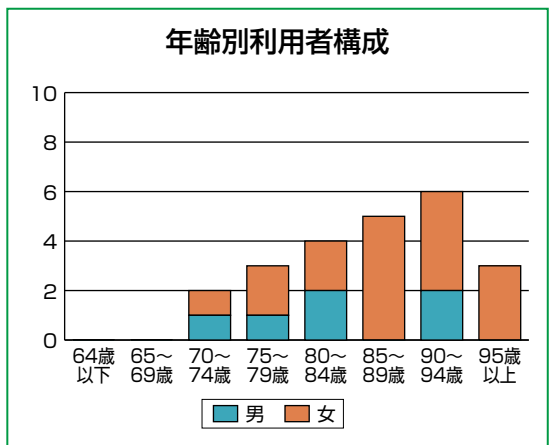
要介護度別利用者状況

要介護	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
性別								
男	0	0	1	3	0	2	0	6
女	0	2	2	6	3	3	1	17
計	0	2	3	9	3	5	1	23
平均介護度	2.5							



年齢別利用者構成

年齢別	64歳以下	65歳～69歳	70歳～74歳	75歳～79歳	80歳～84歳	85歳～89歳	90歳～94歳	95歳以上	合計
性別									
男	0	0	1	1	2	0	2	0	6
女	0	0	1	2	2	5	4	3	17
計	0	0	2	3	4	5	6	3	23



性別	年齢	最高	最低	平均
男		92	71	83.6
女		98	71	87.7
全体		98	71	82.9

会議

内容	年間実施回数	年間延参加人数	実施内容
運営推進会議	5	43	入所者近況報告、サービス内容報告、地域との意見交換
スタッフ会議	12	77	個別サービス 安全対策 勉強会
カンファレンス会議	6	30	利用者状況・サービス計画及び変更
安全対策会議	4	9	要因分析・安全対策・再発防止

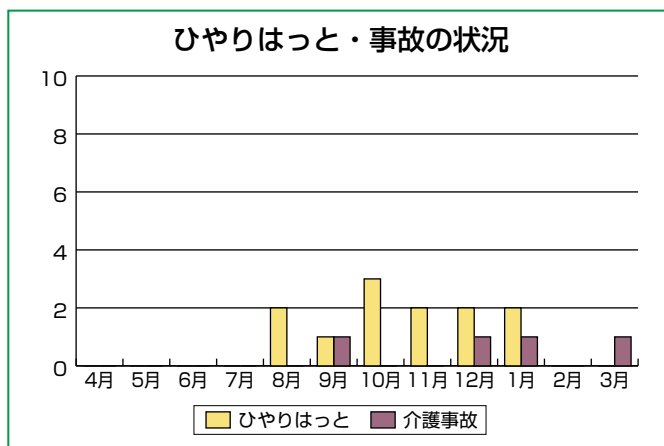
研修報告

年月日	参加者	場所	内容
R1. 5. 15	白取 由紀	筑西市総合福祉センター	「認知症と医療・介護の連携」
R1. 6. 29	白取 由紀	阿見総合保険福祉会館	新しい時代の介護支援専門員の意義
R1. 7. 4	鈴木 尋美	県西障害学習センター	茨城県認知症介護基礎研修
R1. 9. 3	白取 由紀	ケアサポート福祉の里	小規模多機能ケアネットワーク勉強会
R1.11. 1	中田 千晴	県西障害学習センター	高齢者のスキンケア
R1.11. 8	大塚 幸枝	県西障害学習センター	高齢者の身体の見方、情報整理、伝え方
R1.11.15	上田 宗市朗	県西障害学習センター	高齢者の急変時の対応
R1.11.20	今井 美里	県西障害学習センター	摂食 嚥下障害とケアの実際
R2. 1. 15	白取 由紀	ケアサポート福祉の里	茨城県小規模多機能ネットワーク県西ブロック会
〃	〃	ケアハウスかさま	法人管理者研修
R2. 1. 22	中田 千晴	陣屋GH	口腔ケア（口腔機能回復維持について）
R2. 2. 1	白取 由紀	西部メディカルセンター	筑西市在宅医療介護連携推進事業 市民講演会（最後まで目一杯生きる）
R2. 2. 19	白取 由紀	茨城県立健康プラザ	医療依存度高い利用者へのケアに携わる介護職員等 養成研修成果報告会

ひやりはっと・事故の状況

項目	月					
	4月	5月	6月	7月	8月	9月
ひやりはっと	0	0	0	0	2	1
介護事故	0	0	0	0	0	1

項目	月					
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ひやりはっと	3	2	2	2	0	0
介護事故	0	0	1	1	0	1



職員勉強会

年月日	人数	内容
H31. 4. 3	7	緊急時の対応について
R1. 5. 7	6	高齢者に多い疾患について
R1. 6. 6	6	食事・熱中症について
R1. 7. 17	6	身体拘束・権利擁護
R1. 8. 5	6	接遇について
R1. 9. 10	5	認知症、高齢者虐待について
R1.10. 1	6	感染症予防について

年月日	人数	内容
R1.11. 8	6	口腔ケアについて
R2.12. 4	7	ホームヘルパーのマナーについて
R2. 1. 16	7	介護技術・リスクマネジメントについて
R2. 2. 4	8	外部評価・コンプライアンスについて
R2. 3. 4	7	振り返り・事故発生について

年間サービス実施目標

目標	6月評価	9月評価	12月評価	3月評価	年間評価
①高齢者の尊厳全職員が「尊厳を守ることに理解し、高齢者の人権と人間性を尊重したケアに努める」 【尊厳に関わる苦情件数…S:0件・C:1件以上】	S	S	S	S	S
②利用者の意思や意向を尊重し思いやりを大切に安心感と信頼感を持って頂けるように努める。 【評価45点満点…S:43点以上・A:42点～40点・B:39点～37点・C:37点以下】	A	A	A	A	A
③認知症の理解を深める勉強会の実施 【3ヵ月…S:3回以上・A:2回・B:1回・C:0回】	A	A	A	B	A

小規模多機能利用実績（定員23名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
目標	19	19	19	19	20	20	
実績	21	21	21	21	21	20	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
目標	21	21	21	20	22	22	243
実績	20	23	21	20	23	24	256

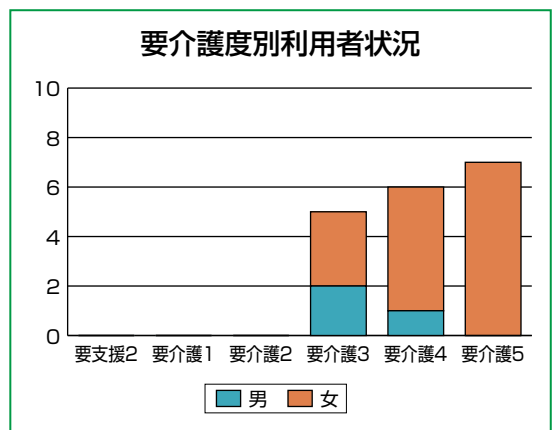
総括

新規利用者様も獲得でき年間目標を達成できました。要介護度が上がり、ADL低下に伴い、デイサービス・ショートステイを追加利用しながら、在宅生活が続けられるように、利用者様の状態に応じたサービスを提供しております。高齢者の尊厳を守るために、全職員が勉強会や研修等に参加し、更なるサービスの質の向上に努め、取り組んでいきたいと思っております。

認知症高齢者グループホーム グリーンハウス陣屋

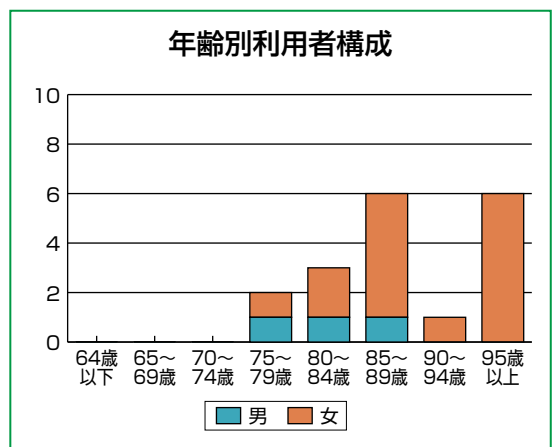
要介護度別利用者状況

要介護	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
性別							
男	0	0	0	2	1	0	3
女	0	0	0	3	5	7	15
計	0	0	0	5	6	7	18
平均介護度	4.1						



年齢別利用者構成

年齢別	64歳以下	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95歳以上	合計
性別									
男	0	0	0	1	1	1	0	0	3
女	0	0	0	1	2	5	1	6	15
計	0	0	0	2	3	6	1	6	18



年齢	最高	最低	平均
性別			
男	85	79	84.0
女	100	79	88.9
全体	99	79	88.6

障害高齢者の日常生活自立度（寝たきり度）状況

自立度	障害無	生活自立		準寝たきり		寝たきり				合計
		J1	J2	A1	A2	B1	B2	C1	C2	
男	0	0	0	0	2	1	0	0	0	3
女	0	0	0	2	8	0	4	0	1	15
計	0	0	0	2	10	1	4	0	1	18

認知症高齢者の日常生活自立度

自立度	認知症無	I	II a	II b	III a	III b	IV	M	合計
男	0	0	0	1	0	2	0	0	3
女	0	0	0	0	10	1	4	0	15
計	0	0	0	1	10	3	4	0	18

会議

内容	年間 実施回数	年間 延参加人数	実施内容
職員会議	12	84	個別ケア・連絡事項・行事検討他
サービス担当者会議	12	88	サービス計画の見直しと評価・検討
運営推進会議	5	43	入所者状況報告・事業計画・事業実績他 ※3月はコロナの影響により中止
安全対策会議	22	141	事故報告書等による検討・今後の安全対策

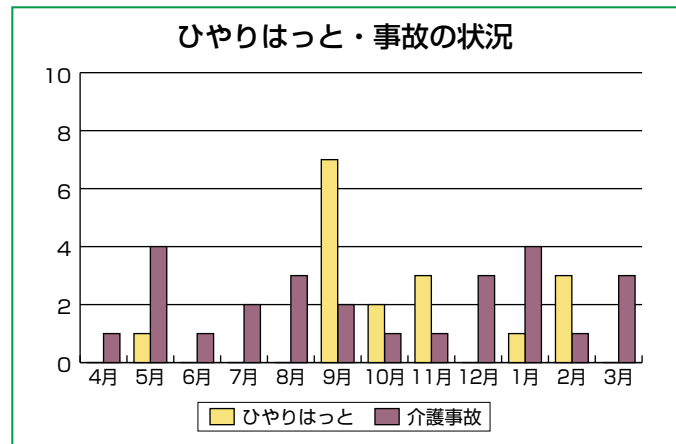
研修報告

年月日	参加者	場所	内容
H31. 4. 10	杉山 美咲	尚生会本部多目的ホール	2年次研修 認知症介護の基本
R1. 5. 15	岩島 美恵	筑西市総合福祉センター	介護支援専門員研修 認知症と医療・介護の連携
R1. 7. 4	飛田 亮	県西生涯学習センター	令和元年度茨城県認知症介護基礎研修
R1. 6. 29 ～ 7. 27	飛田 亮	鹿島金狼文化会館	いばらき防災大学 防災士養成講座
R1. 9. 2 ～10. 28	本田 実	茨城県総合福祉会館	令和元年度茨城県認知症介護実践リーダー研修
R1. 9. 13	石塚 啓子 杉山 美咲	尚生会本部多目的ホール	1年次研修 交通安全について
R1.10. 8	杉山 美咲	茨城県西部メディカルセンター	高齢者の身体の見方・情報の整理・伝え方
R1.10.17	岩島 美恵	筑西市総合福祉センター	介護支援専門員研修 家庭医はどのように患者・家族へのアプローチするか
R1.11. 1	永堀 久美子	茨城県西部メディカルセンター	医療依存度の高い利用者へのケアに携わる介護職員等育成研修
R1.11.15	奥沢 美喜子	茨城県西部メディカルセンター	〃 (高齢者の急変時の対応)
R1.11.20	永堀 久美子	茨城県西部メディカルセンター	〃 (摂食嚥下障害の理解とケア)
R1.11.21	大和田 弘子	ケアハウスかさま	2年次研修 認知症介護の基本
R1.12. 6	宮崎 文子	筑西合同庁舎	筑西保健所結核・感染症対策研修会
R2. 1. 15	矢嶋 清子	尚生会本部多目的ホール	尚生会 管理者研修
R2. 1. 24	奥沢 美喜子	茨城県西部メディカルセンター	自信を持って寄り添う看取り期のケア
R2. 1. 31	塩幡 道子	県西生涯学習センター	認知症のある高齢者とのコミュニケーション
R2. 2. 1	大和田 弘子	茨城県西部メディカルセンター	筑西市在宅医療・介護連携推進事業研修
R2. 2. 29	矢嶋 清子	茨城県立健康プラザ	茨城県看護協会在宅支援推進 研修成果の報告会

ひやりはっと・事故の状況

項目 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
ひやりはっと	0	1	0	0	0	7
介護事故	1	4	1	2	3	2

項目 \ 月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ひやりはっと	2	3	0	1	3	0
介護事故	1	1	3	4	1	3



職員勉強会

年月日	人数	内容
R1. 5. 7	9	看取り デスカンファレンス
R1. 5. 22	11	身体拘束について
R1. 9. 24	11	身体拘束廃止 (外鍵への対応)
R1.11. 5	9	オムツの当て方・スキンケア
R1.11.15	9	高齢者の急変時の対応
R1.11.27	9	高齢者虐待防止法の理解
R1.12.10	6	吐物処理の実践

年月日	人数	内容
R1.12.11	8	高齢者の摂食嚥下ケア
R2. 1. 22	6	口腔ケアの方法
R2. 1. 22	9	高齢者虐待防止の基本
R2. 1. 24	7	看取り期のケア
R2. 2 ~	職員全員	看取り期のケアの日々実践
R2. 3. 18	8	高齢者虐待に対する考え方
R2. 3. 24	6	看取り デスカンファレンス

年間サービス実施目標

目標	6月評価	9月評価	12月評価	3月評価	年間評価
①高齢者の尊厳 【尊厳に関わる苦情件数…S:0件・D:1件以上】	S	S	S	S	S
②入所者の認知症の状態、行動 (BPSD) への対応についての理解を深め、また医療知識の向上を図り、介護サービスの質の向上に取り組む 【勉強会の実施・研修会参加 (3ヶ月) …S:4回以上・A:3回・B:2回・C:1回以下】	S	S	S	S	S
③看取り介護に対する知識・勉強会・実技指導の実施 【看取りについての勉強会等 (3ヶ月) …S:4回以上・A:3回・B:2回・C:1回・D:取り組みなし】	A	B	A	S	A

認知症高齢者グループホーム利用実績（定員18名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
目標	529	547	529	547	547	529	
実績	525	517	532	551	558	540	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
目標	547	529	547	547	494	547	6,439
実績	558	540	558	547	522	538	6,486

総括

現在、待機登録者15名・満床維持継続をしておりますが、平均年齢88.6歳、平均介護度4.1（3月末現在）と利用者様の高齢化・認知症の重度化が更に進行しており、職員のケア向上のための研修参加や勉強会を積極的に実施し、看取り期のケアについては、今年度は職員全員が看護師の指導により関わる事が出来ました。

次年度も利用者様・ご家族様に満足して頂けるよう医療機関との連携を充実したものとし、更なる介護技術向上を目指していききたいと思います。

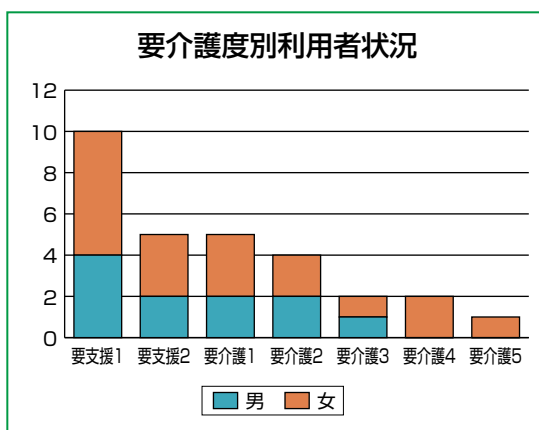
居宅介護支援センター グリーンハウス陣屋

居宅介護支援、介護予防支援利用者

地区		月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	延人数
市町村	筑西市		32	33	34	38	39	39	39	34	29	29	0	0	346
合計			32	33	34	38	39	39	39	34	29	29	0	0	346

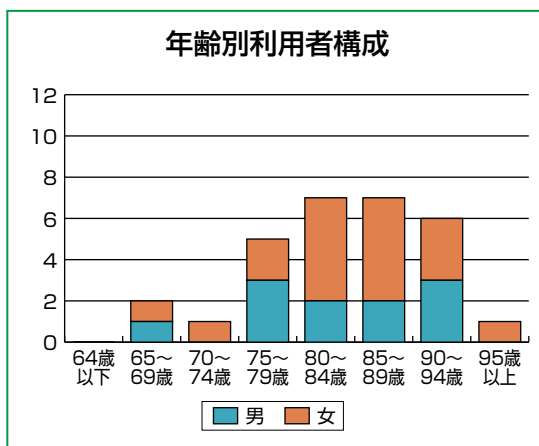
要介護度別利用者状況

要介護度	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
性別								
男	4	2	2	2	1	0	0	11
女	6	3	3	2	1	2	1	18
計	10	5	5	4	2	2	1	29
平均介護度	2.5							



年齢別利用者構成

年齢別	64歳以下	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95歳以上	合計
性別									
男		1	0	3	2	2	3	0	11
女		1	1	2	5	5	3	1	18
計		2	1	5	7	7	6	1	29



性別	年齢	最高	最低	平均
男		92	65	79.0
女		97	67	82.0
全体		189	132	80.5

研修報告

年月日	場所	内容
R1. 5. 15	筑西市総合福祉センター	「認知症と医療・介護の連携」
R1. 6. 29	阿見総合保険福祉会館	新しい時代の介護支援専門員の意義
R1. 9. 3	ケアサポート福祉の里	小規模多機能ケアネットワーク勉強会
R2. 1. 15	ケアサポート福祉の里	茨城県小規模多機能ネットワーク県西ブロック会
R2. 2. 1	西部メディカルセンター	筑西市在宅医療介護連携推進事業 市民講演会（最後まで日一杯生きる）
R2. 2. 19	茨城県立健康プラザ	医療依存度高い利用者へのケアに携わる介護職員等養成研修成果報告会

年間サービス実施目標

目標	6月評価	9月評価	12月評価	3月評価	年間評価
①質の高いケアマネジメントが提供できるよう、各担当利用者のアセスメントからモニタリングの流れを検証確認する機会を設けることで、ケアプランとニーズの整合性を図る。 【3ヶ月ごとの検証回数…S:5回以上・A:4回・B:3回・C:2回以下】	S	S	B	C	B
②認知症の理解と地域へ普及が出来るように活動や行事への参加をする。 【3ヶ月での参加の回数…S:5回以上・A:4回・B:3回・C:2回以下】	A	A	B	C	B
③内・外部研修への参加等による自己研磨を怠ることなく、専門職としての資質向上に努める。 【3ヶ月での参加、実施回数…S:5回以上・A:4回・B:3回・C:2回以下】	S	S	A	B	A

居宅介護利用実績

		4月	5月	6月	7月	8月	9月
目標	介護	16	16	17	18	18	18
	予防	15	15	15	15	16	16
実績	介護	15	16	16	20	21	21
	予防	17	17	18	18	18	18

		10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
目標	介護	19	20	21	21	-	-	227
	予防	16	16	16	16	-	-	190
実績	介護	21	17	14	15	-	-	161
	予防	18	17	15	14	-	-	156

※令和2年2月から事業廃止

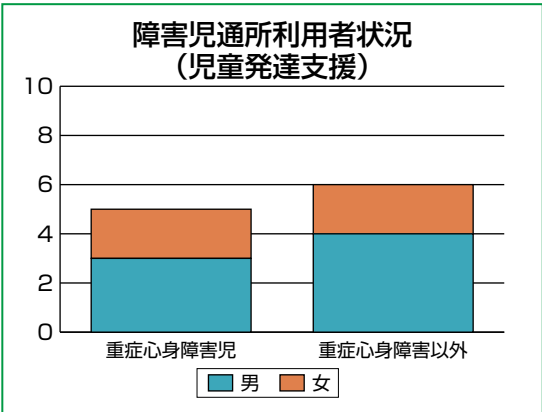
総括

今年度を持ちまして、事業廃止となりました。利用者様及びご家族様、関係機関の皆様、これまでのご利用、ご支援ありがとうございました。

多機能型重症児デイサービス グリーンハウスおおつか

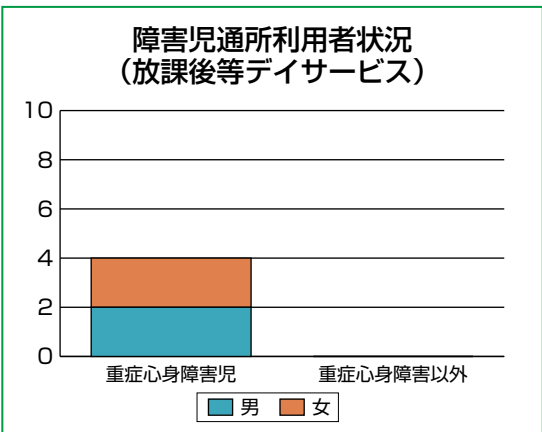
障害児通所利用者状況 (児童発達支援)

区分 性別	重症心身 障害児	重症心身 障害以外	合計
男	3	4	7
女	2	2	4
計	5	6	11



障害児通所利用者状況 (放課後等デイサービス)

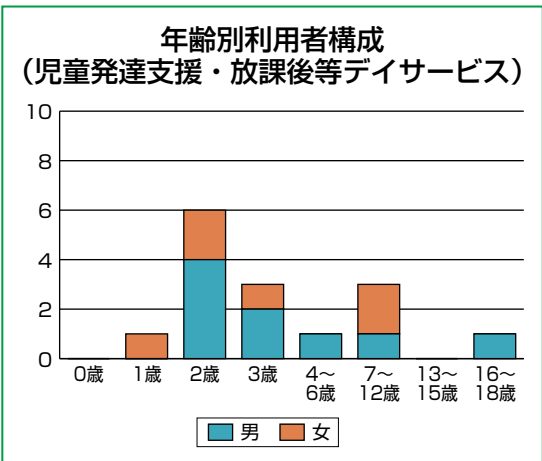
区分 性別	重症心身 障害児	重症心身 障害以外	合計
男	2	0	2
女	2	0	2
計	4	0	4



年齢別利用者構成

(児童発達支援・放課後等デイサービス)

年齢別 性別	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳 ～ 6歳	7歳 ～ 12歳	13歳 ～ 15歳	16歳 ～ 18歳	合計
男	0	0	4	2	1	1	0	1	9
女	0	1	2	1	0	2	0	0	6
計	0	1	6	3	1	3	0	1	15



会議

内容	年間 実施回数	年間 延参加人数	実施内容
スタッフミーティング	1	6	利用者情報共有、送迎業務、緊急時対策等
個別支援会議	9	32	新規利用者情報共有、個別支援計画について、評価等

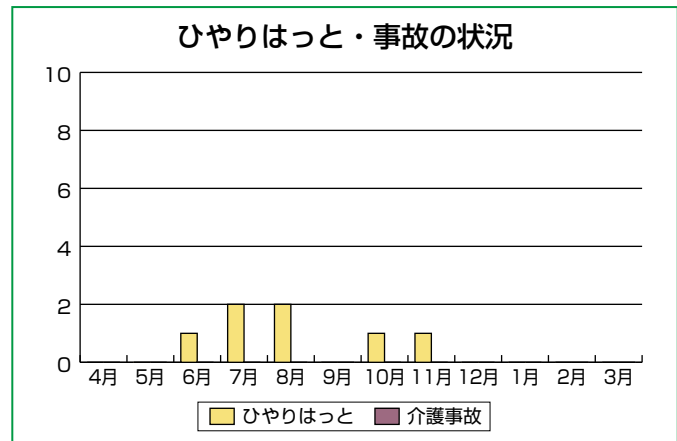
研修報告

年月日	参加者	場所	内容
R1. 9. 7	3	茨城県立こども病院	二分脊椎・小児のてんかんについて
R1.11.16	1	茨城県立こども病院	こどもの在宅移行について
R1.12. 1	3	東海村・情報産業プラザ	対人援助におけるコミュニケーションスキルの向上

ひやりはっと・事故の状況

項目	月					
	4月	5月	6月	7月	8月	9月
ひやりはっと	0	0	1	2	2	0
介護事故	0	0	0	0	0	0

項目	月					
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ひやりはっと	1	1	0	0	0	0
介護事故	0	0	0	0	0	0



職員勉強会

年月日	参加人数	内容
R1. 6. 28	4	療育について

年間サービス実施目標

目標	6月評価	9月評価	12月評価	3月評価	年間評価
①利用者の尊厳 【尊厳に関わる苦情件数…S:0件・D:1件以上】	S	S	S	S	S
②利用者様やそのご家族様のニーズを把握し対応できる。 【契約者数…S:5名以上・A:4名・B:3名・C:2名・D:それ以下】	A	S	D	B	B
③個々の障害、身体状況に合わせた個別支援計画を作成し、計画通りサービスが実施できているか 【見直者数…S:全利用者・A:95%以上・B:94~90%・C:80%台・D:それ以下】	S	S	S	S	S

多機能型重症児デイ利用実績(定員5名)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
目標	84	92	80	92	88	84	
実績	27	40	49	59	66	62	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
目標	92	84	80	80	80	88	1,024
実績	78	75	63	68	73	91	751

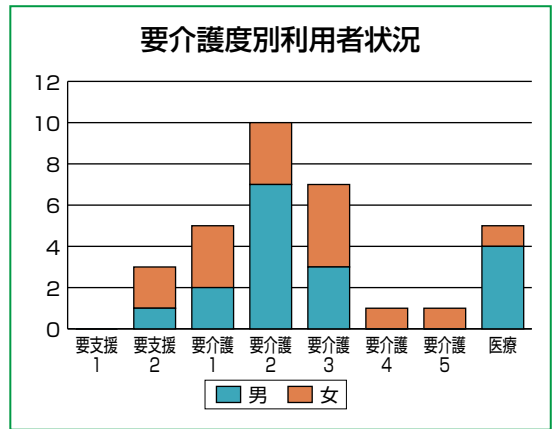
総括

平成30年9月に事業開始してから2年目を迎えた障害福祉サービスの障害児通所支援事業所です。主に重症心身障害児を対象とさせていただいておりますが、6月から医療的ケア児にも対応しております。年度末の3月には、月延91名の利用者様に、ご利用していただきました。今後は更に利用者様の確保に繋がるよう、情報発信とサービス向上に努め、安心と責任をもってお子様たちに楽しい時間を提供していきたいと思っております。

訪問看護ステーション グリーンハウスみと

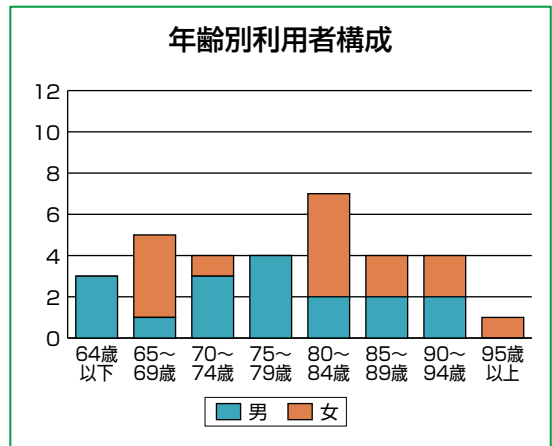
要介護度別利用者状況

要介護 性別	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	医療	合計
男	0	1	2	7	3	0	0	4	17
女	0	2	3	3	4	1	1	1	15
計	0	3	5	10	7	1	1	5	32
平均 介護度	2.0								



年齢別利用者構成

年齢別 性別	64歳 以下	65 ～ 69歳	70 ～ 74歳	75 ～ 79歳	80 ～ 84歳	85 ～ 89歳	90 ～ 94歳	95歳 以上	合計
男	3	1	3	4	2	2	2	0	17
女	0	4	1	0	5	2	2	1	15
計	3	5	4	4	7	4	4	1	32



年齢 性別	最高	最低	平均
男	94	46	75.5
女	95	66	80.9
全体	95	46	78.0

市町村別利用者状況

市町村 性別	水戸市	笠間市	茨城町	大洗町	その他	合計
男	6	10	0	1	0	17
女	4	9	1	1	0	15
計	10	19	1	2	0	32

会議

内容	年間 実施回数	年間 延参加人数	実施内容
カンファレンス	11	62	ケース検討、症例検討、情報共有、連絡事項

研修報告

年月日	参加人数	内容
R1. 7. 7	武藤 俊典	脳卒中のリハビリテーションについて他
R1. 9. 15	船橋 健太	コアコントロールについて他
R1. 11. 10	武藤 俊典	茨城県在宅リハビリテーション研修会
R2. 1. 19	武藤 俊典	茨城県在宅リハビリテーション研修会

年間サービス実施目標

目標	6月評価	9月評価	12月評価	3月評価	年間評価
①高齢者の尊厳を守りサービス提供にあたる。 【尊厳に関わる苦情件数…S:0件・D:1件以上】	S	S	S	S	S
②利用者主体のサービスを提供するために質の向上に努め、定期的な研修に参加する。 【3ヶ月での実施回数…S:4回・A:3回・B:2回・C:1回・D:参加なし】	C	C	C	C	C
③延利用件数に占める医療保険の割合を増加する 【3ヶ月での延利用者に占める医療利用者割合…S:15%以上・A:12~15%未満・B:10~12%未満・C:5~10%未満・D:5%以下】	S	S	S	S	S
④居宅介護支援事業所や病院連携室に対し定期的な営業を行い、安定した新規利用者の確保につなげる。 【3ヶ月での契約人数…S:10名以上・A:9~6名・B:5~3名・C:2名・D:それ以下】	S	S	B	B	A

訪問看護利用実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
目標		120	180	240	300	340	
実績		22	56	104	123	140	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
目標	380	400	400	400	400	400	3,560
実績	189	190	183	190	200	236	1,633

総括

訪問看護休止の期間があり令和元年5月1日より事業を再開。事業再開に向けて広報等、営業活動を行い、利用者の確保に努めました。理学療法士も更に1名採用し1ヶ月の延利用者数も236名、1日平均の利用者数は10名以上となりました。今後もサービスを充実させ利用者確保に努めたいと思います。

